

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－1
浜黒崎浄化センター 主要機器一覧

令和7年10月

富山市上下水道局

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1	No. 2送風機		1	台	風量150m3/min、回転数 3600rpm	1978(昭和53)年05月31日
2	No. 3送風機		1	台	風量150m3/min、回転数 3600rpm	1978(昭和53)年05月31日
3	No. 4送風機		1	台	風量150m3/min、回転数 3600rpm	1990(平成2)年12月10日
4	No. 5送風機		1	台	風量150m3/min× 2.45/61.25kPa	2007(平成19)年03月20日
5	No. 6送風機		1	台	風量150m3/min× 250/6500mmAq	2013(平成25)年02月28日
8	No. 1湿式空気ろ過器		1	台	600m3/min	2004(平成16)年03月17日
9	No. 2湿式空気ろ過器		1	台	600m3/min	2004(平成16)年03月17日
10	No. 1乾式空気ろ過器		1	台	600m3/min	2004(平成16)年03月17日
11	No. 2乾式空気ろ過器		1	台	600m3/min	2004(平成16)年03月17日
16	管理本館高架水槽		1	基		1977(昭和52)年07月01日
17	No. 1次亜塩素酸タンク	円筒型槽	1	基	4m3	2002(平成14)年06月28日
18	No. 2次亜塩素酸タンク	円筒型槽	1	基	4m3	2002(平成14)年06月28日
19	No. 3次亜塩素酸タンク	円筒型槽	1	基	4m3	2002(平成14)年06月28日
20	No. 4次亜塩素酸タンク	円筒型槽	1	基	4m3	2002(平成14)年06月28日
21	No. 1次亜塩素酸注入ポンプ		1	台	6.8L/min×0.5MPa	2002(平成14)年06月28日
22	No. 2次亜塩素酸注入ポンプ		1	台	6.8L/min×0.5MPa	2002(平成14)年06月28日
23	送風機室天井クレーン		1	台	10/t	1978(昭和53)年05月31日
24	No. 1受水槽引抜弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年
25	No. 2受水槽引抜弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年
26	No. 2送風機吸込弁		1	台	φ350	1978(昭和53)年05月31日
27	No. 3送風機吸込弁		1	台	φ350	1978(昭和53)年05月31日
28	No. 5送風機放風弁		1	台	φ300	2007(平成19)年01月
29	No. 6送風機放風弁		1	台	φ300	2012(平成24)年11月
30	No. 2送風機吐出弁		1	台	φ300	1978(昭和53)年05月31日
31	No. 3送風機吐出弁		1	台	φ300	1978(昭和53)年05月31日
32	No. 4送風機吐出弁		1	台	φ300	1990(平成2)年12月10日
33	No. 5送風機吐出弁		1	台	φ300	2006(平成18)年
34	No. 6送風機吐出弁		1	台	φ300	2012(平成24)年
35	No. 1エリアA床排水ポンプ		1	台	0.7m3/min×7m	2004(平成16)年03月01日
36	No. 2エリアA床排水ポンプ		1	台	0.7m3/min×7m	2004(平成16)年03月01日
39	No. 1粗目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき上げ形	1	基	水路幅2400mm×深さ3900mm	2007(平成19)年03月15日
40	No. 2粗目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき上げ形	1	基	水路幅2400mm×深さ3900mm	2007(平成19)年03月15日
41	No. 3粗目スクリーンかすかき上げ機	ロープ式懸垂走行かき上げ形	1	基	水路幅2400mm×深さ4800mm	1991(平成3)年03月31日
42	No. 1細目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき上げ形	1	基	水路幅2400mm×深さ5500mm	2007(平成19)年03月15日
43	No. 2細目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき上げ形	1	基	水路幅2400mm×深さ5500mm	2007(平成19)年03月15日
50	No. 6スクリーンかす搬出機		1	基	ベルト幅600mm×機長 8000mm×速度24.2m/min	2007(平成19)年03月15日
51	No. 1し渣コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.1m3	
52	No. 2し渣コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.1m3	
53	No. 3し渣コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.1m3	
54	No. 4し渣コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.1m3	
62	No. 1揚砂装置	噴射式	1	基	φ100×0.5m3/min×25m	2007(平成19)年03月15日
63	No. 2揚砂装置	噴射式	1	基	φ100×0.5m3/min×25m	2007(平成19)年03月15日
64	No. 4揚砂装置	噴射式	1	基	φ100×0.5m3/min×25m	2000(平成12)年03月24日
65	No. 1集砂装置	噴射集砂ノズル式	1	基	池寸法W3600mm×L18500mm ×H5500mm	2007(平成19)年03月15日
66	No. 2集砂装置	噴射集砂ノズル式	1	基	池寸法W3600mm×L18500mm ×H5500mm	2007(平成19)年03月15日
67	No. 4集砂装置		1	基	φ200	2000(平成12)年03月24日
68	加圧水タンク		1	基	31.5m3	2000(平成12)年03月24日
69	No. 1加圧水ポンプ		1	台	φ150×3m3/min×113m	2000(平成12)年03月24日
70	No. 2加圧水ポンプ		1	台	φ150×3m3/min×113m	2000(平成12)年03月24日
71	サイクロン	サイクロン	1	台	3.2m3/min	2000(平成12)年03月24日
72	No. 1沈砂池流入ゲート	外ネジ式鋳鉄製電動制水扉	1	門	W1200mm×H1200mm	2007(平成19)年03月15日
73	No. 2沈砂池流入ゲート	外ネジ式鋳鉄製電動制水扉	1	門	W1200mm×H1200mm	2007(平成19)年03月15日
76	No. 1汚水ポンプ		1	台	φ700×64m3/min×12m	2011(平成23)年03月17日
77	No. 2汚水ポンプ		1	台	φ700×64m3/min×12m	2012(平成24)年03月16日
80	No. 5汚水ポンプ		1	台	φ700×64m3/min×12m	2000(平成12)年11月
81	No. 6汚水ポンプ		1	台	φ700×64m3/min×12m	2006(平成18)年03月15日
82	No. 1電動機	三相誘導電動機	1	台	180kW×440V×60Hz×343A	2011(平成23)年03月17日
83	No. 2電動機	三相誘導電動機	1	台	180kW×435V×60Hz×251A	2012(平成24)年03月16日
86	No. 5電動機	三相誘導電動機	1	台	180kW×460V×60Hz×238A	2000(平成12)年11月
87	No. 6電動機	三相誘導電動機	1	台	180kW×440V×60Hz×350A	2006(平成18)年03月15日
88	No. 2起動器抵抗器	始動器／抵抗器	1	基	180kW×440V×60Hz×250A	2012(平成24)年
89	No. 3起動器抵抗器	始動器／抵抗器	1	基	180kW×440V×60Hz×249A	1982(昭和57)年
91	No. 5起動器抵抗器	始動器／抵抗器	1	基	180kW×465V×60Hz×245A	2000(平成12)年
92	No. 1吐出弁		1	台	φ300	2011(平成23)年03月17日
93	No. 2吐出弁		1	台	φ300	2012(平成24)年03月16日
96	No. 5吐出弁		1	台	φ700	2000(平成12)年11月
97	No. 1逆止弁	スイング式逆止弁	1	台	φ700	2011(平成23)年03月17日
98	No. 2逆止弁	スイング式逆止弁	1	台	φ700	2012(平成24)年03月16日
101	No. 5逆止弁	スイング式逆止弁	1	台	φ700	2000(平成12)年11月
102	No. 6逆止弁	スイング式逆止弁	1	台	φ700	2006(平成18)年03月15日
103	No. 1吸込弁		1	台	φ700	1978(昭和53)年02月28日
104	No. 2吸込弁		1	台	φ700	1978(昭和53)年02月28日
106	No. 4吸込弁		1	台	φ700	1990(平成2)年12月10日
107	No. 5吸込弁		1	台	φ700	1990(平成2)年12月10日
108	No. 6吸込弁		1	台	φ700	1990(平成2)年12月10日
109	No. 6吐出弁		1	台	φ700	2006(平成18)年03月15日
110	No. 1吐出仕切弁		1	台	φ700	2011(平成23)年03月17日
111	No. 2吐出仕切弁		1	台	φ700	2012(平成24)年03月16日
112	No. 5吐出仕切弁		1	台	φ700	2000(平成12)年11月
113	No. 6吐出仕切弁		1	台	φ700	2000(平成12)年11月

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
114	軸封水ポンプ	給水ユニット	1	式	φ40×180L/min×22m	2009(平成21)年03月11日
116	No.1高架揚水ポンプ	吸込スクリーン付ポンプ	1	台	φ100×1.6m3/min×26m	2009(平成21)年03月11日
117	No.2高架揚水ポンプ	吸込スクリーン付ポンプ	1	台	φ100×1.6m3/min×26m	2009(平成21)年03月11日
120	No.1沈砂池流出ゲート	電動鋼板製スライドゲート	1	門	W1800mm×H2400mm	2007(平成19)年03月20日
121	No.2沈砂池流出ゲート	電動鋼板製スライドゲート	1	門	W1800mm×H2400mm	2007(平成19)年03月20日
122	No.3沈砂池流出ゲート	電動鋼板製スライドゲート	1	門	W1800mm×H2400mm	1990(平成2)年12月20日
123	No.4沈砂池流出ゲート	電動鋼板製スライドゲート	1	門	W1800mm×H2400mm	1990(平成2)年12月20日
124	ポンプ井連絡ゲート		1	門	W1500mm×H1500mm	1978(昭和53)年02月28日
125	沈砂池機器搬入用チェーンブロック	ギヤードトロリ付チェーンブロック	1	台	3t	1991(平成3)年03月31日
126	保守用チェーンブロック(1)	ギヤードトロリ付チェーンブロック	1	台	1t	1991(平成3)年03月31日
127	保守用チェーンブロック(2)	ギヤードトロリ付チェーンブロック	1	台	1t	1991(平成3)年03月31日
128	保守用チェーンブロック(3)	ギヤードトロリ付チェーンブロック	1	台	1t	1991(平成3)年03月31日
129	保守用チェーンブロック(4)	ギヤードトロリ付チェーンブロック	1	台	1t	1991(平成3)年03月31日
130	天井走行クレーン		1	台	10t	1978(昭和53)年02月28日
132	No.1加圧水弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
133	No.1逆洗弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
134	No.1揚砂弁		1	台	φ150	2007(平成19)年03月15日
135	No.2加圧水弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
136	No.2逆洗弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
137	No.2揚砂弁		1	台	φ150	2007(平成19)年03月15日
138	No.4加圧水弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
139	No.4逆洗弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
140	No.4揚砂弁		1	台	φ150	2000(平成12)年03月24日
141	No.1-1集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
142	No.1-2集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
143	No.1-3集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
144	No.1-4集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
145	No.1-5集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
146	No.1-6集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
147	No.1-7集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
148	No.2-1集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
149	No.2-2集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
150	No.2-3集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
151	No.2-4集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
152	No.2-5集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
153	No.2-6集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
154	No.2-7集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2007(平成19)年03月15日
155	No.4-1集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
156	No.4-2集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
157	No.4-3集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
158	No.4-4集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
159	No.4-5集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
160	No.4-6集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
161	No.4-7集砂弁	電動ボール弁	1	台	φ300	2000(平成12)年03月24日
162	No.1次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.30L/min×58spm	2006(平成18)年03月15日
163	No.2次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.30L/min×58spm	2006(平成18)年03月15日
164	沈砂池次亜塩素酸ソーダ貯留タンク		1	基	1.2m3	2006(平成18)年03月15日
165	No.1苛性ソーダ注入ポンプ		1	台	0.30L/min×58spm	2006(平成18)年03月15日
166	No.2苛性ソーダ注入ポンプ		1	台	0.30L/min×58spm	2006(平成18)年03月15日
167	沈砂池苛性ソーダ貯留タンク		1	基	1.2m3	2006(平成18)年03月15日
168	薬液洗浄装置	洗浄装置	1	基	FRP製横型気液接触スクリーン式	2006(平成18)年03月15日
169	薬液洗浄装置用脱臭ファン	シロッコファン	1	台	170m3/min、2.0kPa	2006(平成18)年03月15日
170	No.1エリアC床排水ポンプ		1	台	φ80×0.3m3/min×18m	1994(平成6)年11月16日
171	No.2エリアC床排水ポンプ		1	台	φ80×0.3m3/min×18m	1994(平成6)年11月16日
176	No.1-1高速ろ過池流入可動堰	電動角型可動堰	1	門	W1000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
177	No.1-2高速ろ過池流入可動堰	電動角型可動堰	1	門	W1000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
178	No.2-1高速ろ過池流入可動堰	電動角型可動堰	1	門	W1000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
179	No.2-2高速ろ過池流入可動堰	電動角型可動堰	1	門	W1000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
180	1系初沈可動堰	手動角型可動堰	1	門	W2000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
181	2系初沈可動堰	手動角型可動堰	1	門	W2000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
182	3系初沈可動堰	手動角型可動堰	1	門	W2000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
183	4系初沈可動堰	手動角型可動堰	1	門	W2000mm×H500mm	2007(平成19)年11月30日
185	1系No.4初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深3585mm×0.6m/min	2015(平成27)年02月01日
187	1系No.4初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3310mm×0.6m/min	2015(平成27)年02月01日
191	No.4-1-1系初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2015(平成27)年02月01日
192	No.4-2-1系初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3400mm	2015(平成27)年02月01日
193	No.4-3-1系初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2015(平成27)年02月01日
194	No.1-1生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×23m	2015(平成27)年02月01日
195	No.1-2生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×23m	2015(平成27)年02月01日
196	No.1-13反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2015(平成27)年02月01日
197	No.1-14反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2015(平成27)年02月01日
198	No.1-15反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2015(平成27)年02月01日
199	No.1-16反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2015(平成27)年02月01日
202	No.1-7散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2015(平成27)年02月01日
203	No.1-8散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2015(平成27)年02月01日
204	1系エアタンク用空気槽		1	基	95L	2014(平成26)年06月
205	No.1-1系エアタンク用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2015(平成27)年02月01日
206	No.1-2系エアタンク用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2015(平成27)年02月01日
207	No.1-1終沈クロスコレクター		1	基	幅3400mm×長8600mm×深5700mm×0.3~0.9m/min	1978(昭和53)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
208	No.1-4終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.3m/min	2015(平成27)年02月01日
209	No.1-1終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長3000mm×深4500mm×0.3~0.9m/min	1978(昭和53)年03月31日
210	No.1-4終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長3000mm×深3200mm×0.3m/min	2015(平成27)年02月01日
211	No.1-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1980(昭和55)年03月26日
212	No.1-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1980(昭和55)年03月26日
213	No.1-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1980(昭和55)年03月26日
214	No.1-10終沈スカムスキマ		1	基	φ300×3200mm	2015(平成27)年02月01日
215	No.1-11終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2015(平成27)年02月01日
216	No.1-12終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2015(平成27)年02月01日
217	2号返送汚泥No.1ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2009(平成21)年10月28日
218	2号返送汚泥No.2ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2009(平成21)年10月28日
219	2号返送汚泥No.3ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2012(平成24)年01月20日
220	2号返送汚泥ポンプNo.1		1	台	φ150×2.5m3/min×6m	1978(昭和53)年03月30日
221	No.1-1余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×15m	2015(平成27)年02月01日
222	No.1-2余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×15m	2015(平成27)年02月01日
223	No.1-1終沈汚泥引抜弁		1	台	φ300	1978(昭和53)年03月30日
224	No.1-2終沈汚泥引抜弁		1	台	φ300	1978(昭和53)年03月30日
225	No.1-3終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2015(平成27)年02月01日
226	No.1-4終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2015(平成27)年02月01日
227	沈砂池用ストレーナ	自動給水装置	1	基	3.2m3/min	2007(平成19)年03月15日
228	フロススプレー水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	6400L/min	1990(平成2)年02月
229	脱硫用水ストレーナ	自動給水装置	1	基	2.5m3/min	2003(平成15)年03月17日
230	No.3脱硫用水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	6800L/min	1992(平成4)年03月31日
231	No.1-1高速ろ過設備	高速下水処理システム	1	式	処理水量38500m3/日	2007(平成19)年11月30日
232	No.1-2高速ろ過設備	高速下水処理システム	1	式	処理水量38500m3/日	2007(平成19)年11月30日
233	No.2-1高速ろ過設備	高速下水処理システム	1	式	処理水量38500m3/日	2007(平成19)年11月30日
234	No.2-2高速ろ過設備	高速下水処理システム	1	式	処理水量38500m3/日	2007(平成19)年11月30日
235	パルス空洗用空気圧縮機		1	基	2.63m3	2007(平成19)年11月30日
236	No.1パルス空洗用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2007(平成19)年11月30日
237	No.2パルス空洗用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2007(平成19)年11月30日
238	No.1汚泥洗浄水ポンプ		1	台	φ100×1.6m3/min×10m	2008(平成20)年03月14日
239	No.2汚泥洗浄水ポンプ		1	台	φ125×1.3m3/min×10m	2010(平成22)年03月31日
240	No.3汚泥洗浄水ポンプ		1	台	φ100×1.6m3/min×10m	2008(平成20)年03月14日
241	No.1加圧水タンク圧送ポンプ		1	台	3.2m3/min×24m	2008(平成20)年03月31日
242	No.2加圧水タンク圧送ポンプ		1	台	3.2m3/min×24m	2008(平成20)年03月31日
243	No.3フロススプレー水ポンプ		1	台	φ125×3.2m3/min×24m	1990(平成2)年
244	No.4フロススプレー水ポンプ		1	台	φ125×3.2m3/min×24m	1990(平成2)年
245	No.1脱硫用水ポンプ		1	台	2.5m3/min×25m	2003(平成15)年03月17日
246	No.2脱硫用水ポンプ		1	台	2.5m3/min×25m	2003(平成15)年03月17日
247	No.3脱硫用水ポンプ		1	台	3.4m3/min×18m	1990(平成2)年08月31日
248	No.4脱硫用水ポンプ		1	台	φ150×2.5m3/min×25m	2010(平成22)年03月31日
249	No.1初沈流入水路ゲート		1	門	W1600mm×H1600mm	1978(昭和53)年03月30日
250	No.2初沈流入水路ゲート		1	門	W1600mm×H1600mm	1978(昭和53)年03月30日
251	No.1-1-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
252	No.1-1-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
253	No.1-1-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
254	No.1-2-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
255	No.1-2-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
256	No.1-2-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1979(昭和54)年03月31日
260	No.1-10終沈流入ゲート		1	門	φ500	2015(平成27)年02月01日
261	No.1-11終沈流入ゲート		1	門	φ500	2015(平成27)年02月01日
262	No.1-12終沈流入ゲート		1	門	φ500	2015(平成27)年02月01日
264	初沈バイパスゲート		1	門	W1600mm×H1600mm	1978(昭和53)年03月30日
265	1系終沈流入水路連絡ゲート		1	門	W1200mm×H500mm	1978(昭和53)年03月30日
266	No.1-7初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
267	No.1-8初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
268	No.1-9初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
269	No.1-10初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
270	No.1-11初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
271	No.1-12初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
272	No.1-1反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
273	No.1-2反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
274	No.1-3反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
275	No.1-4反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2015(平成27)年02月01日
276	No.1-13反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2015(平成27)年02月01日
277	No.1-14反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2015(平成27)年02月01日
278	No.1-15反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2015(平成27)年02月01日
279	No.1-16反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2015(平成27)年02月01日
280	No.1返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1981(昭和56)年03月20日
281	No.2返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1981(昭和56)年03月20日
282	No.3返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1981(昭和56)年03月20日
283	No.4返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1981(昭和56)年03月20日
286	No.7返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2015(平成27)年02月01日
287	No.8返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2015(平成27)年02月01日
288	洗浄排水ポンプ吊上装置	ギヤードトロリ付電動チェーンブロック	1	台	0.5t	2010(平成22)年03月31日
289	No.1-7機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2015(平成27)年02月01日
290	No.1-8機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2015(平成27)年02月01日
291	No.1-3初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
292	No.1-4初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
293	No.1初沈池排水ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×10m	2015(平成27)年02月01日
294	No.1-1初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
295	No.1-2初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
296	No.1-1洗浄排水ポンプ		1	台	φ200×4.3m3/min×10m	2010(平成22)年03月31日
297	No.1-2洗浄排水ポンプ		1	台	φ200×4.3m3/min×10m	2010(平成22)年03月31日
298	No.2-1洗浄排水ポンプ		1	台	φ200×4.3m3/min×10m	2010(平成22)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
299	No. 2-2洗浄排水ポンプ		1	台	φ200×4.3m3/min×10m	2010(平成22)年03月31日
304	No. 2-1終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	2009(平成21)年10月28日
305	No. 2-2終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	2009(平成21)年10月28日
306	No. 1終沈池排水ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×10m	2015(平成27)年02月01日
307	No. 1-1終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
308	No. 1-2終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2015(平成27)年02月01日
309	No. 1-1終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ50	2002(平成14)年10月31日
310	No. 1-2終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ50	2002(平成14)年10月31日
311	1,2系返送汚泥流量計入口弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年03月30日
312	1,2系返送汚泥流量計出口弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年03月30日
313	3,4系返送汚泥切替弁		1	台	φ400	2010(平成22)年03月31日
314	No. 1処理水受水槽引抜弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年06月
315	No. 2処理水受水槽引抜弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年06月
316	放流元弁		1	台	φ800	2008(平成20)年03月01日
317	洗浄排水管連絡弁		1	台	φ450	2010(平成22)年03月31日
318	洗浄排水1系送り弁		1	台	φ450	2010(平成22)年03月31日
319	1系返送汚泥流量計入口弁		1	台	φ500	2009(平成21)年10月28日
320	1系返送汚泥流量計出口弁		1	台	φ500	2009(平成21)年10月28日
321	1系返送汚泥流量計バイパス弁		1	台	φ600	2009(平成21)年10月28日
322	1系返送汚泥増設弁		1	台	φ600	2009(平成21)年10月28日
323	No. 1-3生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2015(平成27)年02月01日
324	No. 1-4生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2015(平成27)年02月01日
325	1,2系返送汚泥流量調節弁		1	台	φ400	1978(昭和53)年03月30日
326	1号返送汚泥No. 1ポンプ吐出弁		1	台	φ250	1978(昭和53)年03月30日
327	1号返送汚泥No. 2ポンプ吐出弁		1	台	φ250	1978(昭和53)年03月30日
328	2号返送汚泥No. 1ポンプ吐出弁		1	台	φ150	1978(昭和53)年03月30日
329	放流弁		1	台	φ800	2008(平成20)年03月01日
330	分配槽ドレン弁1-1	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ100	2010(平成22)年03月31日
331	分配槽ドレン弁1-2	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ100	2010(平成22)年03月31日
332	分配槽ドレン弁2-1	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ100	2010(平成22)年03月31日
333	分配槽ドレン弁2-2	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ100	2010(平成22)年03月31日
334	計装用空気槽		1	基	1.77m3	2007(平成19)年11月30日
335	No. 1計装用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	165L/min、0.93MPa	2007(平成19)年11月30日
336	No. 2計装用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	165L/min、0.93MPa	2007(平成19)年11月30日
337	No. 1-7風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ150	2015(平成27)年03月31日
338	No. 1-8風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ150	2015(平成27)年03月31日
339	No. 2-1初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4600mm×0.6m/min	2013(平成25)年02月28日
340	No. 2-2初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深3585mm×0.6m/min	2012(平成24)年01月20日
341	No. 2-3初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4600mm×0.6m/min	2011(平成23)年03月17日
342	No. 2-4初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深3585mm×0.6m/min	2009(平成21)年10月28日
343	No. 2-1初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3200mm×0.6m/min	2013(平成25)年02月28日
344	No. 2-2初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18100mm×深3210mm×0.6m/min	2012(平成24)年01月20日
345	No. 2-3初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3200mm×0.6m/min	2011(平成23)年03月17日
346	No. 2-4初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3210mm×0.6m/min	2009(平成21)年10月28日
347	No. 2-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2013(平成25)年02月28日
348	No. 2-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3400mm	2013(平成25)年02月28日
349	No. 2-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2013(平成25)年02月28日
350	No. 2-4初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2012(平成24)年01月20日
351	No. 2-5初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3400mm	2012(平成24)年01月20日
352	No. 2-6初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2012(平成24)年01月20日
353	No. 2-7初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2011(平成23)年03月17日
354	No. 2-8初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3400mm	2011(平成23)年03月17日
355	No. 2-9初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2011(平成23)年03月17日
356	No. 2-10初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2009(平成21)年10月28日
357	No. 2-11初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3400mm	2009(平成21)年10月28日
358	No. 2-12初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2009(平成21)年10月28日
359	No. 2-1生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×12m	2011(平成23)年03月17日
360	No. 2-2生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×12m	2011(平成23)年03月17日
361	No. 2-1反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2013(平成25)年02月28日
362	No. 2-2反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2013(平成25)年02月28日
363	No. 2-3反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2013(平成25)年02月28日
364	No. 2-4反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2013(平成25)年02月28日
365	No. 2-5反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2012(平成24)年01月20日
366	No. 2-6反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2012(平成24)年01月20日
367	No. 2-7反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2012(平成24)年01月20日
368	No. 2-8反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2012(平成24)年01月20日
369	No. 2-9反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2011(平成23)年03月17日
370	No. 2-10反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2011(平成23)年03月17日
371	No. 2-11反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2011(平成23)年03月17日
372	No. 2-12反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2011(平成23)年03月17日
373	No. 2-13反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2009(平成21)年10月28日
374	No. 2-14反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2009(平成21)年10月28日
375	No. 2-15反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2009(平成21)年10月28日
376	No. 2-16反応タンク機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m3/min	2009(平成21)年10月28日
377	No. 2-1散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2013(平成25)年02月28日
378	No. 2-2散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2013(平成25)年02月28日
379	No. 2-3散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2012(平成24)年01月20日
380	No. 2-4散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2012(平成24)年01月20日
381	No. 2-5散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2011(平成23)年03月17日
382	No. 2-6散気装置	メンブレンパネル式	1	組	処理水量6353m3/日	2011(平成23)年03月17日
383	No. 2-7散気装置	メンブレンパネル式	1	組	酸素移動効率21.8%以上	2009(平成21)年10月28日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
384	No. 2-8散気装置	メンブレンパネル式	1	組	酸素移動効率21.8%以上	2009(平成21)年10月28日
385	2系エアタン用空気槽		1	基	95L	2009(平成21)年02月
386	No. 2-1系エアタン用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2002(平成14)年10月31日
387	No. 2-2系エアタン用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2002(平成14)年10月31日
388	No. 2-1終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.6m/min	2013(平成25)年02月28日
389	No. 2-2終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.3m/min	2012(平成24)年01月20日
390	No. 2-3終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.6m/min	2011(平成23)年03月17日
391	No. 2-4終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.3m/min	2009(平成21)年10月28日
392	No. 2-1終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3200mm×0.6m/min	2013(平成25)年02月28日
393	No. 2-2終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3200mm×0.3m/min	2012(平成24)年01月20日
394	No. 2-3終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3200mm×0.3m/min	2011(平成23)年03月17日
395	No. 2-4終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3200mm×0.6m/min	2009(平成21)年10月28日
396	No. 2-1終沈スカムスキマー		1	基	φ300×3200mm	2013(平成25)年02月28日
397	No. 2-2終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2013(平成25)年02月28日
398	No. 2-3終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2013(平成25)年02月28日
399	No. 2-4終沈スカムスキマー		1	基	φ300×3200mm	2012(平成24)年01月20日
400	No. 2-5終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2012(平成24)年01月20日
401	No. 2-6終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2012(平成24)年01月20日
402	No. 2-7終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2011(平成23)年03月17日
403	No. 2-8終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2011(平成23)年03月17日
404	No. 2-9終沈スカムスキマー		1	基	φ300×3200mm	2011(平成23)年03月17日
405	No. 2-10終沈スカムスキマー		1	基	φ300×3200mm	2009(平成21)年10月28日
406	No. 2-11終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2009(平成21)年10月28日
407	No. 2-12終沈スカムスキマー		1	基	φ300×4000mm	2009(平成21)年10月28日
408	No. 2-1終沈スカム移送ポンプ		1	台	φ100×1m3/min×9m	2009(平成21)年10月28日
409	No. 2-2終沈スカム移送ポンプ		1	台	φ100×1m3/min×9m	2009(平成21)年10月28日
410	No. 2-1終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2012(平成24)年01月20日
411	No. 2-2終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2012(平成24)年01月20日
412	No. 2-3終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2011(平成23)年03月17日
413	No. 2-4終沈汚泥引抜弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ300	2011(平成23)年03月17日
414	No. 8-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2009(平成21)年10月28日
415	No. 8-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2009(平成21)年10月28日
416	No. 8-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2009(平成21)年10月28日
417	No. 7-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2011(平成23)年03月17日
418	No. 7-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2011(平成23)年03月17日
419	No. 7-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2011(平成23)年03月17日
420	No. 6-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2012(平成24)年01月20日
421	No. 6-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2012(平成24)年01月20日
422	No. 6-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2012(平成24)年01月20日
423	No. 5-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2013(平成25)年02月28日
424	No. 5-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2013(平成25)年02月28日
425	No. 5-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2013(平成25)年02月28日
426	No. 2-1初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
427	No. 2-2初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
428	No. 2-3初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
429	No. 2-4初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
430	No. 2-5初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
431	No. 2-6初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2012(平成24)年01月20日
432	No. 2-7初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
433	No. 2-8初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
434	No. 2-9初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
435	No. 2-10初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
436	No. 2-11初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
437	No. 2-12初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2010(平成22)年06月
438	No. 5反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2011(平成23)年03月17日
439	No. 6反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2011(平成23)年03月17日
440	No. 7反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2009(平成21)年10月28日
441	No. 8反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2009(平成21)年10月28日
442	No. 9返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2013(平成25)年02月28日
443	No. 10返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2013(平成25)年02月28日
444	No. 11返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2012(平成24)年01月20日
445	No. 12返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2012(平成24)年01月20日
446	No. 13返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2011(平成23)年03月17日
447	No. 14返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2011(平成23)年03月17日
448	No. 15返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2009(平成21)年10月28日
449	No. 16返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2009(平成21)年10月28日
450	No. 2-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2013(平成25)年02月28日
451	No. 2-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2013(平成25)年02月28日
452	No. 2-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2013(平成25)年02月28日
453	No. 2-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2013(平成25)年02月28日
454	No. 2-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2012(平成24)年01月20日
455	No. 2-6反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2012(平成24)年01月20日
456	No. 2-7反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2012(平成24)年01月20日
457	No. 2-8反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2012(平成24)年01月20日
458	No. 2-9反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2011(平成23)年03月17日
459	No. 2-10反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2011(平成23)年03月17日
460	No. 2-11反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2011(平成23)年03月17日
461	No. 2-12反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2011(平成23)年03月17日
462	No. 2-13反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2009(平成21)年10月28日
463	No. 2-14反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2009(平成21)年10月28日
464	No. 2-15反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2009(平成21)年10月28日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
465	No. 2-16反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2009(平成21)年10月28日
466	No. 2-1機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2013(平成25)年02月28日
467	No. 2-2機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2013(平成25)年02月28日
468	No. 2-3機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2012(平成24)年01月20日
469	No. 2-4機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2012(平成24)年01月20日
470	No. 2-5機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2011(平成23)年03月17日
471	No. 2-6機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2011(平成23)年03月17日
472	No. 2-7機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2009(平成21)年10月28日
473	No. 2-8機械攪拌機吊上装置		1	台	0.5t	2009(平成21)年10月28日
474	No. 1エリア6床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×15m	2011(平成23)年03月17日
475	No. 2エリア6床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×15m	2011(平成23)年03月17日
476	No. 2-1終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×15m	2002(平成14)年10月31日
477	No. 2-2終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×15m	2002(平成14)年10月31日
478	No. 2-1生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
479	No. 2-2生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
480	No. 2-3生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
481	No. 2-4生汚泥引抜弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
482	No. 2生汚泥戻し弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
483	No. 2生汚泥送り弁		1	台	φ150	2011(平成23)年03月17日
484	脱水機棟ろ過水切替弁		1	台	φ250	1998(平成10)年02月25日
485	管理棟ろ過水切替弁		1	台	φ250	1998(平成10)年02月25日
486	No. 2-1風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
487	No. 2-2風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
488	No. 2-3風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	2012(平成24)年01月20日
489	No. 2-4風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	2012(平成24)年01月20日
490	No. 2-5風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
491	No. 2-6風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
492	No. 2-7風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
493	No. 2-8風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
494	No. 9初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8900mm×深5600mm×0.6m/min	1990(平成2)年12月20日
495	No. 10初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8900mm×深5600mm×0.6m/min	1990(平成2)年12月20日
496	No. 11初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長7700mm×深5600mm×0.6m/min	1998(平成10)年02月25日
497	No. 12初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長7700mm×深5600mm×0.6m/min	1998(平成10)年02月25日
498	No. 9初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深4200mm×0.6m/min	1990(平成2)年12月20日
499	No. 10初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深4200mm×0.6m/min	1990(平成2)年12月20日
500	No. 11初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長17800mm×深5000mm×0.6m/min	1998(平成10)年02月25日
501	No. 12初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長17800mm×深5000mm×0.6m/min	1998(平成10)年02月25日
502	No. 9-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
503	No. 9-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
504	No. 9-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
505	No. 10-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
506	No. 10-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
507	No. 10-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
508	No. 11-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
509	No. 11-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
510	No. 11-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
511	No. 12-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
512	No. 12-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
513	No. 12-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
514	No. 9生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×23m	1990(平成2)年12月20日
515	No. 10生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×23m	1990(平成2)年12月20日
516	No. 11生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×12m	1998(平成10)年02月25日
517	No. 12生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×12m	1998(平成10)年02月25日
518	No. 17散気装置		1	式	L300×W300×30T	1990(平成2)年03月20日
519	No. 18散気装置		1	式	L300×W300×30T	1990(平成2)年03月20日
520	No. 19散気装置		1	式	L300×W300×30T	1990(平成2)年03月20日
521	No. 20散気装置		1	式	L300×W300×30T	1990(平成2)年03月20日
522	No. 21散気装置		1	式	L300×W300×30T	2004(平成16)年03月31日
523	No. 22散気装置		1	式	L300×W300×30T	2004(平成16)年03月31日
524	No. 23散気装置		1	式	L300×W300×30T	2004(平成16)年03月31日
525	No. 24散気装置		1	式	L300×W300×30T	2004(平成16)年03月31日
526	No. 9終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8900mm×深5700mm×0.3m/min	1990(平成2)年12月20日
527	No. 10終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8900mm×深5700mm×0.3m/min	1990(平成2)年12月20日
528	No. 11終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長12600mm×深5700mm×0.3m/min	1998(平成10)年02月25日
529	No. 12終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長12600mm×深5700mm×0.3m/min	1998(平成10)年02月25日
530	No. 9終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深4000mm×0.236~0.943m/min	1990(平成2)年12月20日
531	No. 10終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深4000mm×0.236~0.943m/min	1990(平成2)年12月20日
532	No. 11終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長34000mm×深4500mm×0.3m/min	1998(平成10)年02月25日
533	No. 12終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長34000mm×深4500mm×0.3m/min	1998(平成10)年02月25日
534	No. 9-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
535	No. 9-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
536	No. 9-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
537	No. 10-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
538	No. 10-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
539	No. 10-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1990(平成2)年12月20日
540	No. 11-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
541	No. 11-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
542	No. 11-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
543	No. 12-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
544	No. 12-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
545	No. 12-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300	1998(平成10)年02月25日
546	No. 3-1終沈スカム圧送ポンプ		1	台	φ100×1.4m ³ /min×14m	1990(平成2)年12月20日
547	No. 3-2終沈スカム圧送ポンプ		1	台	φ100×1.4m ³ /min×14m	1990(平成2)年12月20日
548	No. 1-3号返送汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ250×4.5m ³ /min×5m	1990(平成2)年12月20日
549	No. 2-3号返送汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ250×4.5m ³ /min×5m	1990(平成2)年12月20日
550	No. 3-3号返送汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ250×4.5m ³ /min×5m	1998(平成10)年02月25日
551	No. 4-3号返送汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ250×4.5m ³ /min×5m	1998(平成10)年02月25日
552	No. 3余剰汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ80×1.0m ³ /min×12m	1990(平成2)年12月20日
553	No. 4余剰汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ80×1.0m ³ /min×12m	1990(平成2)年12月20日
554	No. 9-1初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
555	No. 9-2初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
556	No. 9-3初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
557	No. 10-1初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
558	No. 10-2初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
559	No. 10-3初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年03月20日
560	No. 11-1初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
561	No. 11-2初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
562	No. 11-3初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
563	No. 12-1初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
564	No. 12-2初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
565	No. 12-3初沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2004(平成16)年03月31日
566	No. 3-9-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
567	No. 3-9-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
568	No. 3-9-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
569	No. 3-10-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
570	No. 3-10-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
571	No. 3-10-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1990(平成2)年12月20日
572	No. 3-11-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
573	No. 3-11-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
574	No. 3-11-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
575	No. 3-12-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
576	No. 3-12-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
577	No. 3-12-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	1998(平成10)年02月25日
578	No. 17初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1990(平成2)年12月20日
579	No. 18初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1990(平成2)年12月20日
580	No. 19初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1990(平成2)年12月20日
581	No. 20初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1990(平成2)年12月20日
582	No. 21初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1998(平成10)年02月25日
583	No. 22初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1998(平成10)年02月25日
584	No. 23初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1998(平成10)年02月25日
585	No. 24初沈流出可動堰		1	門	W500mm×H650mm	1998(平成10)年02月25日
586	No. 2沈殿放流可動堰		1	門	W1200mm×H600mm	1978(昭和53)年03月30日
587	No. 9反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年12月20日
588	No. 10反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1990(平成2)年12月20日
589	No. 11反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1998(平成10)年02月25日
590	No. 12反応タンク流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1998(平成10)年02月25日
591	No. 17-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
592	No. 17-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
593	No. 17-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
594	No. 17-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
595	No. 17-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
596	No. 18-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
597	No. 18-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
598	No. 18-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
599	No. 18-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
600	No. 18-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
601	No. 19-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
602	No. 19-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
603	No. 19-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
604	No. 19-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
605	No. 19-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
606	No. 20-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
607	No. 20-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
608	No. 20-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
609	No. 20-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
610	No. 20-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
611	No. 21-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
612	No. 21-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
613	No. 21-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
614	No. 21-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
615	No. 21-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
616	No. 22-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
617	No. 22-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
618	No. 22-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
619	No. 22-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
620	No. 22-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
621	No. 23-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
622	No. 23-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
623	No. 23-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
624	No. 23-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
625	No. 23-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
626	No. 24-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
627	No. 24-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
628	No. 24-3反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
629	No. 24-4反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
630	No. 24-5反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
631	No. 17返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
632	No. 18返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
633	No. 19返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
634	No. 20返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1990(平成2)年12月20日
635	No. 21返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
636	No. 22返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
637	No. 23返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
638	No. 24返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H300mm	1998(平成10)年02月25日
639	3系脱臭ファン	シロッコファン	1	台	153m ³ /min、1.5kPa	2005(平成17)年03月17日
640	3系薬液洗浄装置	薬液洗浄ユニット	1	式	横型気液接触スクリーン式(2層式)FRP製	2007(平成19)年03月31日
641	No. 3-1終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ50	1990(平成2)年03月20日
642	No. 3-2終沈配管ビット排水ポンプ		1	台	φ50	1990(平成2)年03月20日
643	3系初沈池排水ポンプ		1	台	φ100×1.3m ³ /min×9m	1990(平成2)年12月20日
644	No. 3-1初沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×13m	1990(平成2)年12月20日
645	No. 3-2初沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×13m	1990(平成2)年12月20日
646	No. 1エリアル終沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×11m	1990(平成2)年12月20日
647	No. 2エリアル終沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×11m	1990(平成2)年12月20日
648	3系終沈池排水ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ150×2.0m ³ /min×7m	1990(平成2)年12月20日
649	No. 3終沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×11m	1990(平成2)年12月20日
650	No. 4終沈床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×11m	1990(平成2)年12月20日
651	汚泥引抜管増設弁		1	台	φ450	1990(平成2)年03月20日
652	No. 1生汚泥切替弁		1	台	φ200	1990(平成2)年03月20日
653	No. 2生汚泥切替弁		1	台	φ200	1990(平成2)年03月20日
654	No. 9汚泥引抜弁		1	台	φ300	1990(平成2)年03月20日
655	No. 10汚泥引抜弁		1	台	φ300	1990(平成2)年03月20日
656	No. 11汚泥引抜弁		1	台	φ300	2004(平成16)年03月31日
657	No. 12汚泥引抜弁		1	台	φ300	2004(平成16)年03月31日
658	No. 17風量調節弁		1	台	φ250	1990(平成2)年03月20日
659	No. 18風量調節弁		1	台	φ250	1990(平成2)年03月20日
660	No. 19風量調節弁		1	台	φ250	1990(平成2)年03月20日
661	No. 20風量調節弁		1	台	φ250	1990(平成2)年03月20日
662	No. 21風量調節弁		1	台	φ250	2004(平成16)年03月31日
663	No. 22風量調節弁		1	台	φ250	2004(平成16)年03月31日
664	No. 23風量調節弁		1	台	φ250	2004(平成16)年03月31日
665	No. 24風量調節弁		1	台	φ250	2004(平成16)年03月31日
666	No. 4-1初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深3585mm×0.6m/min	2005(平成17)年03月17日
667	No. 4-2初沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深3585mm×0.6m/min	2005(平成17)年03月17日
668	No. 4-1初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3210mm×0.6m/min	2005(平成17)年03月17日
669	No. 4-2初沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長18800mm×深3210mm×0.6m/min	2005(平成17)年03月17日
670	No. 4-1初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
671	No. 4-2初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
672	No. 4-3初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
673	No. 4-4初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
674	No. 4-5初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
675	No. 4-6初沈スカムスキマ		1	基	φ300mm×3700mm	2005(平成17)年03月17日
676	No. 4-1生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×26m	2005(平成17)年03月17日
677	No. 4-2生汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×26m	2005(平成17)年03月17日
678	No. 4-1機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
679	No. 4-2機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
680	No. 4-3機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
681	No. 4-4機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
682	No. 4-5機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
683	No. 4-6機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
684	No. 4-7機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
685	No. 4-8機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2005(平成17)年03月17日
686	No. 4-9機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
687	No. 4-10機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
688	No. 4-11機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
689	No. 4-12機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
690	No. 4-13機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
691	No. 4-14機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
692	No. 4-15機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
693	No. 4-16機械攪拌機	水中機械式曝気攪拌装置	1	台	送風量2.2m ³ /min	2008(平成20)年03月14日
694	No. 4-1散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2005(平成17)年03月17日
695	No. 4-2散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2005(平成17)年03月17日
696	No. 4-3散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2005(平成17)年03月17日
697	No. 4-4散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2005(平成17)年03月17日
698	No. 4-5散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2008(平成20)年03月14日
699	No. 4-6散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2008(平成20)年03月14日
700	No. 4-7散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2008(平成20)年03月14日
701	No. 4-8散気装置	超微細起泡用散気板	1	式	必要酸素供給量1332kgO ₂ /日・池	2008(平成20)年03月14日
702	4系終沈空気槽		1	基	95L	2004(平成16)年05月

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
703	No. 4-1空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2005(平成17)年03月17日
704	No. 4-2空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	405L/min、0.93MPa	2005(平成17)年03月17日
705	No. 4-1終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4910mm×0.3m/min	2005(平成17)年03月17日
706	No. 4-2終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4910mm×0.3m/min	2005(平成17)年03月17日
707	No. 4-3終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4910mm×0.3m/min	2008(平成20)年03月14日
708	No. 4-4終沈クロスコレクター		1	基	幅4000mm×長8600mm×深4910mm×0.3m/min	2008(平成20)年03月14日
709	No. 4-1終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3210mm×0.3m/min	2005(平成17)年03月17日
710	No. 4-2終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3210mm×0.3m/min	2005(平成17)年03月17日
711	No. 4-3終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3210mm×0.3m/min	2008(平成20)年03月14日
712	No. 4-4終沈メインコレクター		1	基	幅4000mm×長30000mm×深3210mm×0.3m/min	2008(平成20)年03月14日
713	No. 4-1終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2005(平成17)年03月17日
714	No. 4-2終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2005(平成17)年03月17日
715	No. 4-3終沈スカムスキマ		1	基	φ300×3200mm	2005(平成17)年03月17日
716	No. 4-4終沈スカムスキマ		1	基	φ300×3200mm	2005(平成17)年03月17日
717	No. 4-5終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2005(平成17)年03月17日
718	No. 4-6終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2005(平成17)年03月17日
719	No. 4-7終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2008(平成20)年03月14日
720	No. 4-8終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2008(平成20)年03月14日
721	No. 4-9終沈スカムスキマ		1	基	φ300×3200mm	2008(平成20)年03月14日
722	No. 4-10終沈スカムスキマ		1	基	φ300×3200mm	2008(平成20)年03月14日
723	No. 4-11終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2008(平成20)年03月14日
724	No. 4-12終沈スカムスキマ		1	基	φ300×4000mm	2008(平成20)年03月14日
725	No. 4-1返送汚泥ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2005(平成17)年03月17日
726	No. 4-2返送汚泥ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2005(平成17)年03月17日
727	No. 4-3返送汚泥ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2008(平成20)年03月14日
728	No. 4-4返送汚泥ポンプ		1	台	φ250×9.0m3/min×7m	2008(平成20)年03月14日
729	No. 4-1余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×15m	2005(平成17)年03月17日
730	No. 4-2余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×15m	2005(平成17)年03月17日
731	3系4系水処理次亜塩素酸ソーダ貯留タンク		1	基	1.2m3	2005(平成17)年03月17日
732	3系4系水処理苛性ソーダ貯留タンク		1	基	1.2m3	2005(平成17)年03月17日
733	3系次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
734	4系次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
735	共通予備次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
736	3系苛性ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
737	4系苛性ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
738	共通予備苛性ソーダ注入ポンプ		1	台	0.305L/min×0.5MPa	2005(平成17)年03月17日
739	No. 4-1-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
740	No. 4-1-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
741	No. 4-1-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
742	No. 4-2-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
743	No. 4-2-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
744	No. 4-2-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
745	No. 4-3-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
746	No. 4-3-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
747	No. 4-3-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
748	No. 4-4-1終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
749	No. 4-4-2終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
750	No. 4-4-3終沈流入ゲート		1	門	φ500	2005(平成17)年03月17日
751	No. 4-1初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
752	No. 4-2初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
753	No. 4-3初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
754	No. 4-4初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
755	No. 4-5初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
756	No. 4-6初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
757	No. 4-7初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
758	No. 4-8初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
759	No. 4-9初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
760	No. 4-10初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
761	No. 4-11初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
762	No. 4-12初沈流入可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
763	No. 4-1反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
764	No. 4-2反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
765	No. 4-3反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
766	No. 4-4反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
767	No. 4-5反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
768	No. 4-6反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
769	No. 4-7反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
770	No. 4-8反応タンク流入可動堰		1	門	W450mm×H600mm	2005(平成17)年03月17日
771	No. 4-1-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
772	No. 4-1-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
773	No. 4-2-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
774	No. 4-2-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
775	No. 4-3-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
776	No. 4-3-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
777	No. 4-4-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
778	No. 4-4-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2005(平成17)年03月17日
779	No. 4-5-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
780	No. 4-5-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
781	No. 4-6-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
782	No. 4-6-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
783	No. 4-7-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
784	No. 4-7-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
785	No. 4-8-1反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
786	No. 4-8-2反応タンク流入水路可動堰		1	門	W400mm×H300mm	2008(平成20)年03月14日
787	No. 4-1返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
788	No. 4-2返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
789	No. 4-3返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
790	No. 4-4返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
791	No. 4-5返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
792	No. 4-6返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
793	No. 4-7返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
794	No. 4-8返送汚泥流入可動堰		1	門	W600mm×H450mm	2005(平成17)年03月17日
795	4系薬液洗浄装置	薬液洗浄ユニット	1	式	横型気液接触スクリーン式(2層式)FRP製	2005(平成17)年03月17日
796	4系脱臭ファン	シロッコファン	1	台	70m3/min、1.5kPa	2005(平成17)年03月17日
797	4系初沈機器搬入用吊上装置		1	台	1t	2005(平成17)年03月17日
798	No. 4-1機械攪拌機吊上装置	ギヤードトロリ付電動チェーンブロック	1	台	0.5t	2005(平成17)年03月17日
799	No. 4-2機械攪拌機吊上装置	ギヤードトロリ付電動チェーンブロック	1	台	0.5t	2005(平成17)年03月17日
800	4系終沈機器搬入用吊上装置		1	台	2t	
801	No. 4-1初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2005(平成17)年03月17日
802	No. 4-2初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×13m	2005(平成17)年03月17日
803	No. 4-1終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2005(平成17)年03月17日
804	No. 4-2終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2005(平成17)年03月17日
805	4系終沈池排水ポンプ		1	台	φ150×2.0m3/min×11m	2005(平成17)年03月17日
806	4系返送汚泥流量計入口弁		1	台	φ500	2005(平成17)年03月17日
807	4系返送汚泥流量計出口弁		1	台	φ500	2005(平成17)年03月17日
808	No. 4-1終沈汚泥引抜弁弁		1	台	φ450	2003(平成15)年
809	No. 4-2終沈汚泥引抜弁弁		1	台	φ450	2003(平成15)年
810	No. 4-3終沈汚泥引抜弁弁		1	台	φ450	
811	No. 4-4終沈汚泥引抜弁弁		1	台	φ450	
812	4系終沈汚泥引抜管増設弁		1	台	φ600	2005(平成17)年03月17日
813	No. 4-1生汚泥引抜弁		1	台	φ200	2005(平成17)年03月17日
814	No. 4-2生汚泥引抜弁		1	台	φ200	2005(平成17)年03月17日
815	No. 4初沈送り弁		1	台	φ200	2005(平成17)年03月17日
816	No. 4初沈戻し弁		1	台	φ200	2005(平成17)年03月17日
817	No. 4-1終沈汚泥引抜弁		1	台	φ450	2005(平成17)年03月17日
818	No. 4-2終沈汚泥引抜弁		1	台	φ450	2005(平成17)年03月17日
819	No. 4-3終沈汚泥引抜弁		1	台	φ450	2005(平成17)年03月17日
820	No. 4-4終沈汚泥引抜弁		1	台	φ450	2005(平成17)年03月17日
821	No. 4-1風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
822	No. 4-2風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
823	No. 4-3風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
824	No. 4-4風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
825	No. 4-5風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
826	No. 4-6風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
827	No. 4-7風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	2008(平成20)年03月14日
828	No. 4-8風量調節弁	空気作動式バタフライ弁	1	台	φ250	
835	No. 2スカム分離機用コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.2m3	
836	No. 3スカム分離機用コンテナ	移動式コンテナ	1	台	0.2m3	
841	No. 1原水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	1.1m3/min	2006(平成18)年12月15日
842	No. 2原水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	1.1m3/min	2006(平成18)年12月15日
843	No. 3原水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	1.1m3/min	2006(平成18)年12月15日
844	No. 4原水用ストレーナ	自動給水装置	1	基	1.1m3/min	2006(平成18)年12月15日
845	No. 1砂ろ過器	移床式上向流連続式	1	基	ろ過速度300m/日	2006(平成18)年12月15日
846	No. 2砂ろ過器	移床式上向流連続式	1	基	ろ過速度300m/日	2006(平成18)年12月15日
847	No. 3砂ろ過器	移床式上向流連続式	1	基	ろ過速度300m/日	2006(平成18)年12月15日
848	No. 4砂ろ過器	移床式上向流連続式	1	基	ろ過速度300m/日	2006(平成18)年12月15日
849	砂ろ過用空気タンク		1	基	150L	2006(平成18)年02月
850	No. 1砂ろ過用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	875L/min、0.85MPa	2006(平成18)年12月15日
851	No. 2砂ろ過用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	875L/min、0.85MPa	2006(平成18)年12月15日
852	No. 1原水ポンプ		1	台	φ100×1.1m3/min×16m	2006(平成18)年12月15日
853	No. 2原水ポンプ		1	台	φ100×1.1m3/min×16m	2006(平成18)年12月15日
854	No. 3原水ポンプ		1	台	φ100×1.1m3/min×16m	2006(平成18)年12月15日
855	No. 4原水ポンプ		1	台	φ100×1.1m3/min×16m	2006(平成18)年12月15日
856	No. 1ろ過水移送ポンプ		1	台	φ200×4.7m3/min×15m	2006(平成18)年12月15日
857	No. 2ろ過水移送ポンプ		1	台	φ200×4.7m3/min×15m	2006(平成18)年12月15日
858	No. 1原水槽流入ゲート		1	門	φ200	2006(平成18)年12月15日
859	No. 2原水槽流入ゲート		1	門	φ200	2006(平成18)年12月15日
860	原水槽連通ゲート		1	門	W400mm×H400mm	2006(平成18)年12月15日
861	ろ過水槽連通ゲート		1	門	W400mm×H400mm	2006(平成18)年12月15日
862	ろ過水切替弁		1	台	φ250	
863	塩素混和池流入ゲート	外ネジ式鋳鉄製電動制水扉	1	門	W1800mm×H1800mm	1978(昭和53)年02月
864	塩素混和池バイパスゲート	外ネジ式鋳鉄製電動制水扉	1	門	W2400mm×H2400mm	1978(昭和53)年02月
865	放流ゲート	二連式手動ゲート	1	門		1979(昭和54)年02月
866	放流バイパスゲート		1	門		1979(昭和54)年02月
867	オイルサービスタンク		1	基	1000L	1979(昭和54)年03月31日
871	No. 2-2汚泥循環ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×0.9m3/min×15m	1991(平成3)年03月30日
872	No. 2-3汚泥循環ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×0.9m3/min×15m	1991(平成3)年03月30日
873	貯留汚泥移送ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×1.0m3/min×10m	2003(平成15)年03月14日
874	2系消化汚泥圧送ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×1.0m3/min×22m	1991(平成3)年03月30日
877	No. 1貯留タンク攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ200×6m3/min×10m	2003(平成15)年03月14日
878	No. 2貯留タンク攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ200×6m3/min×10m	2003(平成15)年03月14日
879	1系ガス昇圧ブロウ		1	台	風量138Nm3/h	2002(平成14)年02月
880	2系ガス昇圧ブロウ		1	台	風量158Nm3/h	2011(平成23)年12月
881	予備ガス昇圧ブロウ		1	台	風量138Nm3/h	2002(平成14)年02月
882	1系温水ヒータ	横形炉筒煙管式温水ヒータ	1	台	伝熱面積17.5m2	2003(平成15)年03月14日
883	2系温水ヒータ	横形炉筒煙管式温水ヒータ	1	台	伝熱面積18.1m2	2012(平成24)年02月29日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
884	予備温水ヒータ	横形炉筒煙管式温水ヒータ	1	台	伝熱面積17.5m ²	2003(平成15)年03月14日
885	1系膨張タンク		1	基		1992(平成4)年03月31日
886	2系膨張タンク		1	基		2003(平成15)年03月14日
887	予備膨張タンク		1	基		2003(平成15)年03月14日
888	1-1汚泥熱交換器	熱交換器	1	台	16m ²	2003(平成15)年03月14日
889	1-2汚泥熱交換器	熱交換器	1	台	16m ²	2003(平成15)年03月14日
890	2-3汚泥熱交換器	熱交換器	1	台	伝熱面積:約16m ²	1991(平成3)年03月30日
891	2-2汚泥熱交換器	熱交換器	1	台	伝熱面積:約16m ²	1991(平成3)年03月30日
892	No. 1-1空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	240L/min	2003(平成15)年03月14日
893	No. 1-2空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	240L/min	2003(平成15)年03月14日
894	2系計装用コンプレッサーNo. 1	往復式空気圧縮機	1	台	235L/min、8.5kgf/cm ²	1991(平成3)年03月30日
895	2系計装用コンプレッサーNo. 2	往復式空気圧縮機	1	台	235L/min、8.5kgf/cm ²	1991(平成3)年03月30日
896	2系消化タンク除湿器	冷凍式	1	台	235L/min	1991(平成3)年03月30日
897	機器搬入用吊上機	可搬式電動チェーンブロック	1	t		1991(平成3)年
898	No. 1-1温水循環ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×28m	2003(平成15)年03月14日
899	No. 1-2温水循環ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×28m	2003(平成15)年03月14日
900	No. 1-3温水循環ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×28m	2003(平成15)年03月14日
901	No. 2-2温水循環ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×30m	1991(平成3)年03月30日
902	No. 2-3温水循環ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×30m	1991(平成3)年03月30日
903	一次雑用水加圧ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×30m	2003(平成15)年03月14日
904	二次雑用水加圧ポンプ	ラインポンプ	1	台	φ65×0.5m ³ /min×30m	1991(平成3)年03月30日
905	9-1貯留汚泥引抜切替弁		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
906	9-2貯留汚泥引抜切替弁		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
907	10貯留汚泥移送切替弁		1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
908	No. 1濃縮汚泥移送弁	空気作動偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
909	No. 2濃縮汚泥移送弁	空気作動偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
910	No. 1-1温度調節弁		1	台	φ100	2002(平成14)年03月
911	No. 1-2温度調節弁		1	台	φ100	2007(平成19)年12月
912	No. 2-2温度調節弁		1	台	φ100	1991(平成3)年01月
913	No. 2-3温度調節弁		1	台	φ100	1991(平成3)年01月
914	No. 1-1消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
915	No. 1-2消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
916	No. 2-2消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
917	No. 2-3消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
918	No. 1-1循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
919	No. 1-2循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
920	No. 2-2循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
921	No. 2-3循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
922	1系濃縮汚泥切替弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
923	2系濃縮汚泥切替弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
924	No. 2-2濃縮汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
925	No. 2-3濃縮汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
926	No. 2-2一次消化汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ250	1991(平成3)年03月30日
927	貯留汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
928	消化汚泥緊急遮断弁	空気作動式偏心構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
929	No. 1エリアQ床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×12m	2003(平成15)年03月14日
930	No. 2エリアQ床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×12m	2003(平成15)年03月14日
931	No. 1-1センタードーム	センタードーム	1	基	円形ガスドーム	2003(平成15)年03月14日
934	No. 1-1セジメントトラップ	セジメントトラップ	1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
935	No. 1-1消化タンク攪拌機	機械攪拌式	1	台	22000m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
936	No. 1-1スカム排出弁		1	台	φ300	1991(平成3)年03月30日
937	No. 1-1消化タンク投入弁A		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
938	No. 1-1消化タンク投入弁B		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
939	No. 1-1消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
940	No. 1-2センタードーム	センタードーム	1	基	円形ガスドーム	2003(平成15)年03月14日
941	No. 1-2-1安全弁	機械式安全弁	1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
942	No. 1-2-2安全弁	機械式安全弁	1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
943	No. 1-2セジメントトラップ	セジメントトラップ	1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
944	No. 1-2消化タンク攪拌機	機械攪拌式	1	台	22000m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
945	No. 1-2スカム排出弁		1	台	φ300	1991(平成3)年03月30日
946	No. 1-2消化タンク投入弁B		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
947	No. 1-2消化タンク投入弁A		1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
948	No. 1-2消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
949	No. 2-2湿式安全弁	湿式安全弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
951	No. 2-2消化タンク攪拌機	上下向流式スクリュウ形攪拌機	1	台	攪拌容量2000m ³ /h	1991(平成3)年03月30日
952	No. 2-2スカム排出弁		1	台	φ300	2003(平成15)年03月14日
953	No. 2-2(下)消化タンク汚泥投入弁		1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
954	No. 2-2(上)消化タンク汚泥投入弁		1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
955	No. 2-2(下)消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
956	No. 2-2(上)消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
957	No. 2-3湿式安全弁	湿式安全弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
959	No. 2-3消化タンク攪拌機	上下向流式スクリュウ形攪拌機	1	台	攪拌容量2000m ³ /h	1991(平成3)年03月30日
960	No. 2-3スカム排出弁		1	台	φ300	2003(平成15)年03月14日
961	No. 2-3(下)消化タンク汚泥投入弁		1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
962	No. 2-3(上)消化タンク汚泥投入弁		1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
963	No. 2-3(下)消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
964	No. 2-3(上)消化汚泥引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
965	No. 2-3脱離液引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月30日
966	汚泥貯留槽センタードーム	センタードーム	1	基	センタードーム	2003(平成15)年03月31日
967	No. 1貯留タンク投入弁		1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
968	No. 2貯留タンク投入弁		1	台	φ150	2003(平成15)年03月14日
969	分離液引抜テレスコープ弁	電動テレスコープ弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
970	二次汚泥洗浄タンク流入可動堰	手動可動堰	1	門	200×200	1988(昭和63)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
971	No.1洗浄タンク汚泥掻き機	中央駆動支柱形	1	基	槽寸法φ17300mm×深さ3000mm	2009(平成21)年03月11日
972	No.2洗浄タンク汚泥掻き機	中央駆動支柱形	1	基	槽寸法φ17300mm×深さ3000mm	1989(平成元)年03月31日
973	No.1濃縮汚泥掻き機	中央駆動支柱形	1	基	槽寸法φ15700×深さ	2006(平成18)年03月15日
974	浮上汚泥移送ポンプ		1	台	φ80×1.0m ³ /min×10m	2006(平成18)年03月15日
975	No.2濃縮汚泥掻き機	中央駆動支柱形	1	基	槽寸法φ15700×深さ	2012(平成24)年02月29日
976	汚泥移送ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×1.5m ³ /min×11m	1999(平成11)年03月26日
977	汚泥移送吐出弁		1	台	φ100	1999(平成11)年03月26日
978	No.3エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×8m	2012(平成24)年02月29日
979	No.4エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×8m	2012(平成24)年02月29日
980	No.1洗浄タンク空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	165L/min	2005(平成17)年03月31日
981	No.2洗浄タンク空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	150L/min	1989(平成元)年03月31日
982	No.1洗浄汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×60m ³ /h×20m	2003(平成15)年03月14日
983	No.2洗浄汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×60m ³ /h×20m	2003(平成15)年03月17日
984	No.2-1分配槽投入ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×1.0m ³ /min×18m	2004(平成16)年08月31日
985	No.2-2分配槽投入ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×1.0m ³ /min×18m	2004(平成16)年08月31日
986	No.1洗浄タンク切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
987	No.2洗浄タンク切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月14日
988	洗浄汚泥移送弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1988(昭和63)年04月01日
989	No.1エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×8m	1978(昭和53)年02月
990	No.2エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×8m	1978(昭和53)年02月
991	No.1濃縮汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×1.0m ³ /min×40m	2012(平成24)年02月29日
992	No.2濃縮汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×1.0m ³ /min×40m	2012(平成24)年02月29日
993	No.1濃縮汚泥引抜弁		1	台	φ200	2004(平成16)年03月31日
994	No.2濃縮汚泥引抜弁		1	台	φ200	2009(平成21)年03月31日
995	No.1エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×2m	2012(平成24)年02月29日
996	No.2エリアV床排水ポンプ		1	台	φ50×0.3m ³ /min×2m	2012(平成24)年02月29日
997	ろ布洗浄水ポンプ (FP-1)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ100×1.2m ³ /min×85m	2003(平成15)年03月31日
998	ろ布洗浄水ポンプ (FP-2)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ100×1.2m ³ /min×85m	2003(平成15)年03月31日
999	圧搾水ポンプ (FP-1)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ80×0.6m ³ /min×160m	2003(平成15)年03月14日
1000	圧搾水ポンプ (FP-2)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ80×0.6m ³ /min×160m	2005(平成17)年03月17日
1001	圧搾水ポンプ (FP-3)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ50×0.2m ³ /min×165m	2015(平成27)年03月10日
1002	圧搾水ポンプ (FP-4)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ50×0.2m ³ /min×165m	2015(平成27)年03月10日
1003	圧搾水ポンプ (FP予備)	横型渦巻ポンプ	1	台	φ80×0.6m ³ /min×160m	2003(平成15)年03月14日
1004	No.2-1薬品溶解水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ65×0.6m ³ /min×8m	1991(平成3)年03月25日
1005	No.2-2薬品溶解水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ65×0.6m ³ /min×8m	1991(平成3)年03月25日
1006	No.2-1ろ布洗浄水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ65×0.8m ³ /min×80m	2003(平成15)年03月14日
1007	No.2-2ろ布洗浄水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ65×0.8m ³ /min×80m	2003(平成15)年03月14日
1008	2系汚泥貯留槽		1	基	63m ³	1991(平成3)年03月25日
1009	2系汚泥貯留槽攪拌ポンプ		1	台	φ100×1.0m ³ /min×5m	1990(平成2)年12月
1010	汚泥貯留槽攪拌ポンプ (FP)		1	台	φ100×1.8m ³ /min×9m	2003(平成15)年03月14日
1011	消石灰溶解槽 (攪拌機付)	攪拌機付鋼板製円筒槽	1	基	1.5m ³	2003(平成15)年03月14日
1012	消石灰移送コンベヤ (FP)	フライトコンベヤ	1	基	12m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1013	消石灰ホッパ集塵装置 (FP)	集塵装置	1	台	フィルターエリア10.4m ²	2003(平成15)年03月14日
1014	集塵ファン	シロッコファン	1	台	20m ³ /min	2003(平成15)年03月31日
1015	消石灰ホッパ (FP)	円筒形槽	1	基	容量: 60m ³	2003(平成15)年03月14日
1016	塩化第2鉄注入ポンプ (FP-1)		1	台	φ65×50L/min×0.33MPa	2003(平成15)年03月14日
1017	塩化第2鉄注入ポンプ (FP-2)		1	台	φ65×50L/min×0.33MPa	2003(平成15)年03月14日
1018	No.2-1薬品供給ポンプ		1	台	φ50×0.5m ³ /h×20mAq	1991(平成3)年03月25日
1019	No.2-2薬品供給ポンプ		1	台	φ50×0.5m ³ /h	2001(平成13)年03月07日
1020	No.2-5薬品供給ポンプ		1	台	φ50×0.5m ³ /h×20mAq	1991(平成3)年03月25日
1021	No.2-1定量フィーダ	定量供給機	1	基	4L/min	1991(平成3)年03月25日
1022	No.2-2定量フィーダ	定量供給機	1	基	4L/min	2001(平成13)年03月07日
1023	No.2-1-1薬品コンテナ	反転式コンテナ	1	台	0.5m ³	1991(平成3)年03月31日
1024	No.2-1-2薬品コンテナ	反転式コンテナ	1	台	0.5m ³	1991(平成3)年03月31日
1025	No.2-2-1薬品コンテナ	反転式コンテナ	1	台	0.5m ³	2001(平成13)年03月31日
1026	No.2-2-2薬品コンテナ	反転式コンテナ	1	台	0.5m ³	2001(平成13)年03月31日
1027	No.2-1薬品溶解タンク (攪拌機付)	立型攪拌機付鋼板製円筒槽	1	基	16m ³	1991(平成3)年03月25日
1028	No.2-2薬品溶解タンク (攪拌機付)	立型攪拌機付鋼板製円筒槽	1	基	16m ³	2001(平成13)年03月07日
1029	塩化第2鉄希釈槽 (FP-1) (攪拌機付)	立型攪拌機付FRP製円筒タンク	1	基	2.8m ³	2003(平成15)年03月14日
1030	塩化第2鉄希釈槽 (FP-2) (攪拌機付)	立型攪拌機付FRP製円筒タンク	1	基	2.8m ³	2003(平成15)年03月14日
1031	塩化第2鉄貯留槽 (FP)	FRP製角形タンク	1	基	17m ³	2003(平成15)年03月14日
1032	凝集混和槽 (FP) (攪拌機付)	攪拌機付鋼板製角形槽	1	基	混合槽5.25m ³ 、調整槽21.1m ³	2003(平成15)年03月14日
1033	No.1-a脱水ケーキ搬出機	3連式スクリュコンベヤ	1	基	φ300×機長8935mm	2003(平成15)年03月14日
1034	No.1-b脱水ケーキ搬出機	3連式スクリュコンベヤ	1	基	φ380×機長8935mm	2005(平成17)年03月17日
1035	No.1-c脱水ケーキ搬出機		1	基	900mm	2015(平成27)年03月10日
1036	No.1-d脱水ケーキ搬出機		1	基	900mm	2015(平成27)年03月10日
1037	No.2-a脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ400×機長13390mm	2003(平成15)年03月14日
1038	No.2-b脱水ケーキ搬出機		1	基	900mm	2015(平成27)年03月10日
1039	No.3-a脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ420×機長6808mm	2003(平成15)年03月14日
1040	No.3-b脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ600×機長15498mm	2003(平成15)年03月14日
1041	No.4-a脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ500×機長9790mm	2003(平成15)年03月14日
1042	No.4-b脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ500×機長9790mm	2003(平成15)年03月14日
1043	No.5脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ500×機長8450mm	2003(平成15)年03月14日
1044	No.6脱水ケーキ搬出機	スクリュコンベヤ	1	基	φ400×機長5270mm	2003(平成15)年03月14日
1045	No.2-1脱水ケーキ搬出機		1	基	ベルト幅600mm×機長16300mm	1991(平成3)年03月25日
1046	No.2-2脱水ケーキ搬出機	平ベルト形ベルトコンベヤ	1	基	ベルト幅600mm×機長	1991(平成3)年03月25日
1047	No.2-1脱水ケーキホッパ	角形油圧開閉式	1	基	10m ³	1991(平成3)年03月25日
1048	No.2-2脱水ケーキホッパ	角形油圧開閉式	1	基	10m ³	1991(平成3)年03月25日
1049	脱水ケーキ貯留ホッパ (FP-1)	角形電動カットゲート式	1	基	13m ³	2003(平成15)年03月14日
1050	脱水ケーキ貯留ホッパ (FP-2)	角形電動カットゲート式	1	基	13m ³	2003(平成15)年03月14日
1051	脱水ケーキ散布装置	散布装置	1	台	0.75kW	2003(平成15)年03月31日
1052	No.2-1薬品定量フィーダ用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	75L/min	2004(平成16)年07月
1053	No.2-2薬品定量フィーダ用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	55L、10.7kgf/cm ²	1991(平成3)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1054	No.2定量フィタ用除湿器	冷凍式	1	台	0.93MPa	1991(平成3)年03月31日
1055	計装用空気タンク	円筒形空気槽	1	基	2.0m ³	2003(平成15)年03月14日
1056	No.1計装用コンプレッサ	往復空気圧縮機	1	台	260L、0.83MPa	2003(平成15)年03月14日
1057	No.2計装用コンプレッサ	往復空気圧縮機	1	台	260L、0.83MPa	2003(平成15)年03月14日
1058	計装用コンプレッサ用除湿器	冷凍式	1	台	0.93MPa	2003(平成15)年03月14日
1059	ブロー用空気タンク (FP)	円筒形空気槽	1	基	20m ³	2003(平成15)年03月14日
1060	ブロー用コンプレッサ (FP-1)		1	台	0.69MPa	2003(平成15)年03月14日
1061	ブロー用コンプレッサ (FP-2)		1	台	0.69MPa	2003(平成15)年03月14日
1062	ブロー用オイルクリーナーコンプレッサ (FP-1)	オイルクリーナー	1	台	15L、0.97MPa	2003(平成15)年03月31日
1063	ブロー用オイルクリーナーコンプレッサ (FP-2)	オイルクリーナー	1	台	15L、0.97MPa	2003(平成15)年03月31日
1064	No.2-1脱水機用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	265L/min	1991(平成3)年03月31日
1065	No.2-2脱水機用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	265L/min	2001(平成13)年03月07日
1066	No.2-5脱水機用空気圧縮機	往復式空気圧縮機	1	台	265L/min	1991(平成3)年03月31日
1067	No.2-1脱水機用除湿器	冷凍式	1	台	0.37m ³ /min	1991(平成3)年03月31日
1068	No.2-2脱水機用除湿器	冷凍式	1	台	0.35m ³ /min	2001(平成13)年03月07日
1069	汚泥脱水機 (FP-1)	加圧脱水機	1	基	ろ過面積120m ²	2003(平成15)年03月14日
1070	汚泥脱水機 (FP-2)	加圧脱水機	1	基	ろ過面積120m ²	2005(平成17)年03月17日
1071	汚泥脱水機 (FP-3)	加圧脱水機	1	基	ろ過面積102m ²	2015(平成27)年03月10日
1072	汚泥脱水機 (FP-4)	加圧脱水機	1	基	ろ過面積100m ²	1988(昭和63)年03月31日
1073	No.2-1汚泥脱水機	ベルトプレス形	1	基	有効バンド幅3.0m	1991(平成3)年03月25日
1074	No.2-2汚泥脱水機	ベルトプレス形	1	基	有効バンド幅3.0m	2001(平成13)年03月07日
1075	汚泥供給ポンプ (FP-1)		1	台	φ100×0.4m ³ /min	2003(平成15)年03月31日
1076	汚泥供給ポンプ (FP-2)		1	台	φ100×0.4m ³ /min	2003(平成15)年03月31日
1077	No.2-1汚泥供給ポンプ		1	台	φ150×2m ³ /min×20mAq	1991(平成3)年03月31日
1078	No.2-2汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×2m ³ /min	2001(平成13)年03月07日
1079	No.2-5汚泥供給ポンプ		1	台	φ150×2m ³ /min×20mAq	1991(平成3)年03月31日
1080	汚泥打込ポンプ (FP-1)		1	台	φ150×0.5m ³ /min	2003(平成15)年03月14日
1081	汚泥打込ポンプ (FP-2)		1	台	φ100×0.5m ³ /min	2015(平成27)年03月31日
1082	汚泥打込ポンプ (FP-3)		1	台	φ100×0.3m ³ /min	2015(平成27)年03月10日
1083	汚泥打込ポンプ (FP-4)		1	台	φ100×0.3m ³ /min	2015(平成27)年03月10日
1084	汚泥打込ポンプ (FP予備)		1	台	φ150×0.5m ³ /min	2003(平成15)年03月14日
1085	脱水機用真空槽		1	基	50L	2015(平成27)年03月31日
1086	汚泥脱水機用真空ポンプ (FP-3)	無閉塞型ポンプ	1	台	φ400×1.9m ³ /min	2015(平成27)年03月10日
1087	汚泥脱水機用油圧ユニット (FP-1)	油圧ユニット	1	基	21MPa	2003(平成15)年03月
1089	汚泥脱水機用油圧ユニット (FP-3)	油圧ユニット	1	基	20.6MPa	2015(平成27)年03月10日
1090	No.4脱水機油圧ユニット	油圧ユニット	1	基	210kg/cm ²	1988(昭和63)年01月
1091	脱臭噴霧装置	脱臭用噴霧器	1	式	6.2L/min	2003(平成15)年03月31日
1092	薬品搬入用ホイス		1	台	1t	1991(平成3)年03月31日
1093	消石灰ホイス		1	台	2t	2003(平成15)年03月31日
1094	脱水用チェーンブロック (FP-1)	手動式チェーンブロック	1	台	5t	1988(昭和63)年03月31日
1095	脱水用チェーンブロック (FP-2)	手動式チェーンブロック	1	台	5t	2005(平成17)年03月17日
1096	脱水用チェーンブロック (FP-3)	手動式チェーンブロック	1	台	5t	2001(平成13)年03月31日
1097	脱水用チェーンブロック (FP-4)	手動式チェーンブロック	1	台	5t	1988(昭和63)年03月31日
1098	No.2-1脱水用チェーンブロック	手動式チェーンブロック	1	台	5t	1991(平成3)年03月25日
1099	No.2-2脱水用チェーンブロック	手動式チェーンブロック	1	台	5t	2001(平成13)年03月07日
1100	脱臭ホイス		1	台	2t	1978(昭和53)年12月31日
1101	No.1循環ポンプ	吸込スクリー付ポンプ	1	台	φ100×1200L/min×15m	2011(平成23)年03月17日
1102	No.2循環ポンプ	吸込スクリー付ポンプ	1	台	φ100×1200L/min×15m	2011(平成23)年03月17日
1103	No.3循環ポンプ	吸込スクリー付ポンプ	1	台	φ100×1200L/min×15m	2011(平成23)年03月17日
1104	No.4循環ポンプ	吸込スクリー付ポンプ	1	台	φ100×1200L/min×15m	2011(平成23)年03月17日
1105	薬液洗浄塔		1	基	処理量400m ³ /min	2011(平成23)年03月17日
1107	No.1脱水機棟脱臭ファン	シロッコファン	1	台	200m ³ /min、3.0kPa	2011(平成23)年03月17日
1108	No.2脱水機棟脱臭ファン	シロッコファン	1	台	200m ³ /min、3.0kPa	2011(平成23)年03月17日
1109	脱水機棟ミストセパレータ		1	基	処理量400m ³ /min	2011(平成23)年03月17日
1110	No.1エリアW床排水ポンプ		1	台	φ80×0.5m ³ /min×9m	2003(平成15)年03月14日
1111	No.2エリアW床排水ポンプ		1	台	φ80×0.5m ³ /min×9m	2003(平成15)年03月14日
1112	消石灰ホッパーロータリーバルブ (FP)	電動バルブ	1	台	1500kg/H	2003(平成15)年03月31日
1113	No.1脱水機室受水槽流入弁		1	台	φ100	2003(平成15)年03月31日
1114	No.1薬品溶解タンク給水弁	電動ボール弁	1	台	φ100	1991(平成3)年03月31日
1115	No.2薬品溶解タンク給水弁	電動ボール弁	1	台	φ100	2001(平成13)年03月31日
1116	No.2-1薬品引抜弁	空気作動式ダイヤフラム弁	1	台	φ100	1990(平成2)年11月
1117	No.2-2薬品引抜弁	空気作動式ダイヤフラム弁	1	台	φ100	2001(平成13)年03月31日
1118	2系汚泥貯留槽投入弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1990(平成2)年
1119	No.1汚泥受入弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1988(昭和63)年03月31日
1120	No.2汚泥受入弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1988(昭和63)年04月01日
1121	汚泥流入弁 (FP-1)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ150	2003(平成15)年03月31日
1122	汚泥戻り弁 (FP-1)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	2003(平成15)年03月31日
1123	ろ液弁 (FP-1)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ125	2003(平成15)年03月31日
1124	汚泥流入弁 (FP-2)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ150	2005(平成17)年03月31日
1125	汚泥戻り弁 (FP-2)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	2005(平成17)年03月31日
1126	ろ液弁 (FP-2)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ125	2005(平成17)年03月31日
1127	汚泥流入弁 (FP-3)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ150	2015(平成27)年03月31日
1128	汚泥戻り弁 (FP-3)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ150	2015(平成27)年03月31日
1129	汚泥圧搾戻り弁 (FP-3)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	2015(平成27)年03月31日
1130	汚泥流入弁 (FP-4)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	1988(昭和63)年03月31日
1131	汚泥戻り弁 (FP-4)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	1988(昭和63)年03月31日
1132	ろ液弁 (FP-4)	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ100	1988(昭和63)年03月31日
1133	生汚泥スクリーン	自動スクリーン	1	基	目巾4mm	1996(平成8)年03月04日
1134	余剰汚泥スクリーン	自動スクリーン	1	基	目巾4mm	2006(平成18)年03月15日
1135	生・余剰汚泥スクリーン	自動スクリーン	1	基	目巾4mm	1993(平成5)年12月10日
1137	No.2機械濃縮スクリーンかす搬出機	横棧耳付傾斜ベルトコンベヤ	1	基	幅600mm×機長水平17800mm+傾斜7300mm	1996(平成8)年03月04日
1138	No.3機械濃縮スクリーンかす搬出機		1	基	幅600mm×機長4300	1996(平成8)年03月04日
1139	No.1コンテナ	可搬式ステンレス製角型	1	台	0.2m ³	1996(平成8)年03月04日
1140	No.2コンテナ	可搬式ステンレス製角型	1	台	0.2m ³	1996(平成8)年03月04日
1141	No.3コンテナ	可搬式鋼板製角型	1	台	0.2m ³	1996(平成8)年03月04日
1142	No.4コンテナ	可搬式鋼板製角型	1	台	0.2m ³	1996(平成8)年03月04日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1143	No.5コンテナ	可搬式鋼板製角型	1	台	0.2m3	1996(平成8)年03月04日
1144	No.6コンテナ	可搬式鋼板製角型	1	台	0.2m3	1996(平成8)年03月04日
1145	No.7コンテナ	可搬式鋼板製角型	1	台	0.2m3	1996(平成8)年03月04日
1146	No.1スクリーンかす貯留ホッパ	鋼板製角形電動開閉式ホッパ	1	基	6m3	1996(平成8)年03月04日
1147	No.2スクリーンかす貯留ホッパ	鋼板製角形電動開閉式ホッパ	1	基	6m3	1999(平成11)年03月26日
1148	濃縮汚泥攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ150×2.4m3/min×13m	1996(平成8)年03月04日
1149	No.2遠心濃縮汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×1.0m3/min×45mAq	1996(平成8)年03月04日
1150	No.1遠心濃縮汚泥移送ポンプ		1	台	φ150×1.0m3/min×45mAq	1996(平成8)年03月04日
1151	No.2濃縮機汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.6m3/min×28m	1999(平成11)年03月26日
1152	No.3濃縮機汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.6m3/min×28m	1996(平成8)年03月04日
1153	No.4濃縮機汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.6m3/min×28m	1996(平成8)年03月04日
1154	余剰汚泥攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ150×2.1m3/min×11m	1996(平成8)年03月04日
1155	No.2遠心濃縮機	遠心濃縮機	1	台	処理量30m3/h	1999(平成11)年03月26日
1156	No.3遠心濃縮機	遠心濃縮機	1	台	処理量30m3/h	1996(平成8)年03月04日
1157	No.4遠心濃縮機	遠心濃縮機	1	台	処理量30m3/h	1996(平成8)年03月04日
1158	搬出入用チェーンブロック		1	台	1t	1996(平成8)年03月04日
1159	No.1遠心濃縮機天井クレーン		1	台	5t	1996(平成8)年03月04日
1160	No.2遠心濃縮機天井クレーン		1	台	5t	1996(平成8)年03月04日
1161	コンテナ搬出用吊上機	電動ホイスト付チェーンブロック	1	台	2t	1996(平成8)年03月04日
1162	濃縮活性炭吸着塔	FRP製2層式吸着塔	1	基	処理風量80m3/min	2003(平成15)年03月17日
1163	濃縮生物脱臭装置	角形充填塔式生物脱臭塔	1	基	処理風量80m3/min	2003(平成15)年03月17日
1164	No.1-1循環散水ポンプ	立型耐蝕ポンプ	1	台	φ40×240L/min×22m	2003(平成15)年12月
1165	No.1-2循環散水ポンプ	立型耐蝕ポンプ	1	台	φ40×240L/min×22m	2003(平成15)年12月
1166	No.2-1循環散水ポンプ	立型耐蝕ポンプ	1	台	φ40×240L/min×22m	2003(平成15)年12月
1167	No.2-2循環散水ポンプ	立型耐蝕ポンプ	1	台	φ40×240L/min×22m	2003(平成15)年12月
1168	No.1濃縮脱臭ファン	シロッコファン	1	台	80m3/min、3.23kPa	2003(平成15)年03月17日
1169	No.2濃縮脱臭ファン	シロッコファン	1	台	80m3/min、3.23kPa	2003(平成15)年03月17日
1170	濃縮ミストセパレータ		1	基	処理風量80m3/min	2003(平成15)年03月17日
1171	洗浄水給水装置	給水ユニット	1	式	0.7m3/min×18m	1999(平成11)年01月
1173	軸封水用給水ポンプB	給水ユニット	1	式	0.15m3/min×26m	2000(平成12)年12月
1174	洗浄水用給水ポンプ	給水ユニット	1	式	0.7m3/min×18m	1995(平成7)年09月
1175	ラインポンプ	ラインポンプ	1	台	φ50×0.38m3/min×15m	2006(平成18)年03月15日
1178	No.1消化汚泥切替弁用コンプレッサー	往復式空気圧縮機	1	台	165L/min×0.93MPa	2003(平成15)年03月31日
1179	No.2消化汚泥切替弁用コンプレッサー	往復式空気圧縮機	1	台	165L/min×0.93MPa	2003(平成15)年03月31日
1180	消化汚泥切替弁用除湿器	冷凍式	1	台	165L/min	2003(平成15)年03月31日
1181	No.2消化汚泥切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	2003(平成15)年03月31日
1182	No.4消化汚泥切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月31日
1183	No.5消化汚泥切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月31日
1184	No.6消化汚泥切替弁	空気作動式偏芯構造弁	1	台	φ200	1991(平成3)年03月31日
1187	No.1エリアR床排水ポンプ		1	台	0.05m3/min×20.2m	2004(平成16)年04月
1188	No.2エリアR床排水ポンプ		1	台	0.05m3/min×20.2m	2004(平成16)年04月
1194	サンプリングポンプ	片吸込渦巻ポンプ	1	台	60L/min×30m	2008(平成20)年03月14日
1196	ボイラー用重油ポンプ	陸上ポンプ	1	台	20m3	1979(昭和54)年03月30日
1197	地下重油タンク	地下燃料タンク	1	基	20000L	1979(昭和54)年03月30日
1198	No.1-1脱硫塔	乾式間欠式脱硫塔	1	基	処理能力230Nm3/h	2009(平成21)年02月27日
1199	No.1-2脱硫塔	乾式間欠式脱硫塔	1	基	処理能力230Nm3/h	2009(平成21)年02月27日
1200	No.2脱硫塔	湿式脱硫塔	1	基	処理能力500Nm3/h	1992(平成4)年03月31日
1202	No.2余剰ガス燃焼装置	余剰ガス燃焼装置	1	基	処理能力：500Nm3/h	2006(平成18)年03月15日
1203	No.1ガスタンク		1	基	3300m3	1979(昭和54)年03月30日
1204	No.2ガスタンク		1	基	3300m3	1987(昭和62)年
1205	脱硫剤吊上げ装置	電動チェーンブロック	1	台	1tチェーンブロック	2009(平成21)年03月31日
1206	主ゲート	手動一連スピンドル式	1	門	W1200mm×H1200mm	1979(昭和54)年01月
1207	バイパスゲート	手動一連スピンドル式	1	門	W600mm×H1000mm	1979(昭和54)年01月
1209	仕切りラックゲート	ラック式ゲート(手動ゲート)	1	門		
3642	N01潤滑油ヘッドタンク		1	台	800L	1978(昭和53)年05月31日
3643	N02潤滑油ヘッドタンク		1	台	800L	1990(平成2)年08月30日
3644	N01主油槽		1	台	2000L	1978(昭和53)年05月31日
3645	N02主油槽		1	台	2000L	1990(平成2)年08月30日
3646	N01潤滑油ポンプ		1	台	200L/min	1978(昭和53)年05月31日
3647	N02潤滑油ポンプ		1	台	200L/min	1978(昭和53)年05月31日
3648	N03潤滑油ポンプ		1	台	200L/min	1990(平成2)年07月01日
3649	N04潤滑油ポンプ		1	台	200L/min	1990(平成2)年07月01日
3650	N01潤滑油クーラー		1	台		1978(昭和53)年05月31日
3651	N02潤滑油クーラー		1	台		1978(昭和53)年05月31日
3652	N03潤滑油クーラー		1	台		1990(平成2)年08月30日
3653	N04潤滑油クーラー		1	台		1990(平成2)年08月30日
3654	N01潤滑油濾し器		1	台		1978(昭和53)年05月31日
3655	N02潤滑油濾し器		1	台		1990(平成2)年08月30日
3656	N01流量調節弁	電動蝶形弁	1	台	φ50×5kgf/cm2	1978(昭和53)年03月30日
3657	N02流量調整弁	電動蝶形弁	1	台	φ50×5kgf/cm2	1990(平成2)年08月30日
11471	スカム分離機	回転ドラム型	1	基	処理量3.3m3/min×目幅2mm×回転数1~3min-1	2018(平成30)年02月28日
11472	スカム分離流入弁		1	台	φ400	2018(平成30)年02月28日
11473	スカム搬出ホイスト	電動トオリ付ホイスト	1	台	2.0t	2018(平成30)年02月28日
11474	No.1床排水ポンプ	水中床排水ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×9.0m(着脱式)	2018(平成30)年02月28日
11475	No.2床排水ポンプ	水中床排水ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×9.0m(着脱式)	2018(平成30)年02月28日
11476	No.1スカム分離液圧送ポンプ	水中汚水ポンプ	1	台	φ150×2.5m3/min×11m	2018(平成30)年02月28日
11477	No.2スカム分離液圧送ポンプ	水中汚水ポンプ	1	台	φ150×2.5m3/min×11m	2018(平成30)年02月28日
11500	No.3沈砂池流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製	1	門	W1200mm×H1200mm	2019(平成31)年02月
11501	No.4沈砂池流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製	1	門	W1200mm×H1200mm	2019(平成31)年02月
11502	沈砂搬出機	ダブルチェーン式トラフコンベヤ	1	台	速度：6m/min、機長：5.1m(水平部)25m(傾斜部)	2019(平成31)年02月
11503	沈砂ホッパ	カッターゲート式	1	台	3m3(呼称容量)	2019(平成31)年02月

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
11504	No.1スクリーンかす搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ	1	台	ベルト幅 600mm×機長 10000mm×速度 24m/min	2019(平成31)年02月
11505	No.2スクリーンかす搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ	1	台	ベルト幅 600mm×機長 10500mm×速度 24m/min	2019(平成31)年02月
11506	No.3スクリーンかす搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ (傾斜角度15度)	1	台	ベルト幅 600mm×機長 13250mm×速度 24m/min	2019(平成31)年02月
11507	スクリーンかす破碎機	二軸差動回転型	1	台	0.033m ³ /min	2019(平成31)年02月
11508	スクリーンかす移送機	噴射式	1	台	口径：80A、吸込：0.6m ³ /min、容量：4m ³ (タンク容量)、揚程：7.36m	2019(平成31)年02月
11509	スクリーンかす分離機	回転ドラム型	1	台	処理量：1.9m ³ /min、目幅：5mm、回転数：1～	2019(平成31)年02月
11510	スクリーンかす脱水機	スクリュース式	1	台	2.0m ³ /h	2019(平成31)年02月
11511	No.4スクリーンかす搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ (傾斜角度18度)	1	台	ベルト幅 600mm×機長 25000mm×速度 20m/min	2019(平成31)年02月
11512	スクリーンかすホッパ	カッターゲート式	1	台	3m ³ (呼称容量)	2019(平成31)年02月
11513	No.1スクリーンかす移送用加圧水ポンプ	横軸渦巻ポンプ	1	台	φ125×φ100×1.6m ³ /min×50m	2019(平成31)年02月
11514	No.2スクリーンかす移送用加圧水ポンプ	横軸渦巻ポンプ	1	台	φ125×φ100×1.6m ³ /min×50m	2019(平成31)年02月
11515	スクリーンかす搬出ホイス	ホイス	1	台	2.0t	2019(平成31)年02月
11552	No.3汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ	1	台	φ700×55m ³ /min×13m	2019(平成31)年02月
11553	No.3汚水ポンプ用電動機	三相誘導電動機	1	台	170kW×6600V×60Hz×	2019(平成31)年02月
11554	No.3吸込弁	手動式外ねじ仕切弁	1	台	φ700	2019(平成31)年02月
11555	No.3汚水ポンプ用逆止弁	タッシュボット付逆止弁	1	台	φ700	2019(平成31)年02月
11556	No.3吐出弁	電動式バタフライ弁	1	台	φ700	2019(平成31)年02月
11557	No.3汚水ポンプ用手動仕切弁	手動式外ねじ仕切弁	1	台	φ700	2019(平成31)年02月
11594	No.4汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ	1	台	φ700×55m ³ /min×13m	2020(令和2)年02月20日
11595	No.4汚水ポンプ電動機	三相誘導電動機	1	台	170kW	2020(令和2)年02月20日
11596	No.4汚水ポンプ起動器抵抗器	始動器/抵抗器	1	台	170kW	2020(令和2)年02月20日
11597	No.4汚水ポンプ吐出弁	電動バタフライ弁	1	台	φ700	2020(令和2)年02月20日
11598	No.4汚水ポンプ吐出仕切弁	手動仕切弁	1	台	φ700	2020(令和2)年02月20日
11599	No.4汚水ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁	1	台	φ700	2020(令和2)年02月20日
12427	No.1-1-1安全弁	機械式安全弁	1	台	φ150	2020(令和2)年02月07日
12428	No.1-1-2安全弁	機械式安全弁	1	台	φ150	2020(令和2)年02月07日
12429	No.2-2機械式安全弁	機械式安全弁	1	台	φ200	2020(令和2)年02月07日
12430	No.2-3機械式安全弁	機械式安全弁	1	台	φ200	2020(令和2)年02月07日
12431	汚泥脱水機用油圧ユニット (FP-2)	油圧ユニット	1	基	21MPa	2019(令和元)年10月31日
12592	No.1-1汚泥循環ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×0.9m ³ /min×17m	2021(令和3)年02月26日
12593	No.1-2汚泥循環ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×0.9m ³ /min×17m	2021(令和3)年02月26日
12594	No.1-3汚泥循環ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ100×0.9m ³ /min×17m	2021(令和3)年02月26日
12595	No.1-1消化タンク攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ200/150×3.1m ³ /min×	2021(令和3)年02月26日
12596	No.1-2消化タンク攪拌ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ	1	台	φ200/150×3.1m ³ /min×	2021(令和3)年02月26日
13270	No.4細目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき上げ型	1	基	水路幅2400mm×深さ5500mm	2023(令和5)年03月17日
13273	No.1自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13274	No.2自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13275	No.3自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13276	No.4自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13277	No.5自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13278	No.6自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13279	No.7自動採水器		1	台	115V～4A	2023(令和5)年03月10日
13280	No.1-3初沈汚泥掻寄機 (メイン)	チェーンフライト式汚泥掻寄機	1	基	幅4000mm×長18800mm×深約3400mm×0.6m/min	2023(令和5)年03月17日
13281	No.1-3初沈汚泥掻寄機 (クロス)	チェーンフライト式汚泥掻寄機	1	基	幅4000mm×長8600mm×深4600mm×0.6m/min	2023(令和5)年03月17日
13282	No.1-7初沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13283	No.1-8初沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13284	No.1-9初沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13285	No.1-7終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製丸形	1	門	φ500	2023(令和5)年03月17日
13286	No.1-8終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製丸形	1	門	φ500	2023(令和5)年03月17日
13287	No.1-9終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製丸形	1	門	φ500	2023(令和5)年03月17日
13288	No.1-3終沈汚泥掻寄機 (メイン)	チェーンフライト式汚泥掻寄機	1	基	幅4000mm×長30000mm×深約3700mm×0.3m/min	2023(令和5)年03月17日
13289	No.1-3終沈汚泥掻寄機 (クロス)	チェーンフライト式汚泥掻寄機	1	基	幅4000mm×長8600mm×深4900mm×0.3m/min	2023(令和5)年03月17日
13290	No.1-7終沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13291	No.1-8終沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13292	No.1-9終沈スカムスキマ	電動式パイプスキマ	1	基	φ300	2023(令和5)年03月17日
13293	活性炭吸着塔	活性炭吸着塔	1	基	処理風量 400m ³ /min	2023(令和5)年03月17日
13359	軸封水用給水ポンプA	給水ユニット	1	式	0.15m ³ /min×26m	2023(令和5)年10月31日
13742	1系沈殿水放流ゲート		1	門		2015(平成27)年03月31日
13743	1系No.117タン床排水ポンプ		1	台		2004(平成16)年03月31日
13744	No.1次亜塩素酸ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13745	No.2次亜塩素酸ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13746	次亜塩素酸ソーダ貯留タンク		1	台		2011(平成23)年03月31日
13747	No.1苛性ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13748	No.2苛性ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13749	No.3苛性ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13750	No.4苛性ソーダ供給ポンプ		1	台		2011(平成23)年03月31日
13751	苛性ソーダ貯留タンク		1	基		2011(平成23)年03月31日
14777	1階次亜注入機室：次亜塩素酸受入管	次亜塩素酸受入管	1	式		2023(令和5)年07月31日
14779	No.3汚泥加圧脱水機薬液洗浄装置	鋼板製角型薬品攪拌機付	1	台		2023(令和5)年11月08日
14780	No.1-5返送汚泥流入可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型 (直結型)	1	門	W600mm×H450mm×揚程450mm	2024(令和6)年02月29日
14781	No.1-6返送汚泥流入可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型 (直結型)	1	門	W600mm×H450mm×揚程450mm	2024(令和6)年02月29日
14782	No.1-9反応タンク流入水路可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型 (直結型)	1	門	W400mm×H300mm×揚程300mm	2024(令和6)年02月29日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
14783	No. 1-10反応タンク流入水路可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型（直結型）	1	門	W400mm×H300mm×揚程300mm	2024(令和6)年02月29日
14784	No. 1-11反応タンク流入水路可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型（直結型）	1	門	W400mm×H300mm×揚程300mm	2024(令和6)年02月29日
14785	No. 1-12反応タンク流入水路可動堰	外ねじ式鋳鉄製角型（直結型）	1	門	W400mm×H300mm×揚程300mm	2024(令和6)年02月29日
14786	No. 1-9反応タンク機械攪拌機	水中機械式	1	台	送風量1.8m3/min	2024(令和6)年02月29日
14787	No. 1-10反応タンク機械攪拌機	水中機械式	1	台	送風量1.8m3/min	2024(令和6)年02月29日
14788	No. 1-11反応タンク機械攪拌機	水中機械式	1	台	送風量1.8m3/min	2024(令和6)年02月29日
14789	No. 1-12反応タンク機械攪拌機	水中機械式	1	台	送風量1.8m3/min	2024(令和6)年02月29日
14790	No. 1-5散気装置	低圧損型メンブレン式散気装置（旋回流式）	1	組	処理水量5347m3/日	2024(令和6)年02月29日
14791	No. 1-6散気装置	低圧損型メンブレン式散気装置（旋回流式）	1	組	処理水量5347m3/日	2024(令和6)年02月29日
14792	No. 1-5風量調節弁	空気作動式蝶型弁（複作動型）	1	台	φ250	2024(令和6)年02月29日
14793	No. 1-6風量調節弁	空気作動式蝶型弁（複作動型）	1	台	φ250	2024(令和6)年02月29日
14794	No. 1-5攪拌機用チェーンブロック	手動式チェーンブロック（ギヤードトリ）	1	台	0.5t×8m	2024(令和6)年02月29日
14795	No. 1-6攪拌機用チェーンブロック	手動式チェーンブロック（ギヤードトリ）	1	台	0.5t×8m	2024(令和6)年02月29日
14796	No. 1エリアI床排水ポンプ	着脱式水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2024(令和6)年02月29日
14797	No. 2エリアI床排水ポンプ	着脱式水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2024(令和6)年02月29日
14798	No. 1エリアN終沈床排水ポンプ	着脱式水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2024(令和6)年02月29日
14799	No. 2エリアN終沈床排水ポンプ	着脱式水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ65×0.3m3/min×14m	2024(令和6)年02月29日
14800	No. 1管理本館揚水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ125×2.0m3/min×31m	2023(令和5)年02月20日
14801	No. 2管理本館揚水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ125×2.0m3/min×31m	2023(令和5)年02月20日
14802	No. 1ポンプ棟揚水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ100×0.8m3/min×30m	2023(令和5)年02月20日
14803	No. 2ポンプ棟揚水ポンプ	横型渦巻ポンプ	1	台	φ100×0.8m3/min×30m	2023(令和5)年02月20日
14804	No. 1エリアB床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ80×1.2m3/min×7m	2023(令和5)年02月20日
14805	No. 2エリアB床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ	1	台	φ80×1.2m3/min×7m	2023(令和5)年02月20日
15096	No. 2井戸ポンプ	ポンプ	1	台	φ100	2006(平成18)年03月15日
15097	No. 1機械濃縮スクリーンかす搬出機		1	基	幅600mm×機長8600mm	2006(平成18)年03月15日
15098	No. 1エリアS床排水ポンプ		1	台		1993(平成5)年03月01日
15099	No. 2エリアS床排水ポンプ		1	台		1993(平成5)年03月01日
15100	No. 1エリアP床排水ポンプ		1	台		2003(平成15)年03月31日
15101	No. 2エリアP床排水ポンプ		1	台		2003(平成15)年03月31日
15102	No. 1井戸ポンプ		1	台	100A	2017(平成29)年03月21日
15103	No. 1余剰ガス燃焼装置		1	基		1992(平成4)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1211	No.1引込盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1212	No.2引込盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1213	母線連絡盤(管理本館)1	屋内自立形	1	面	W700×D2100×H2300	1990(平成2)年12月20日
1214	母線連絡盤(管理本館)2	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1216	No.2送風機引込盤	屋内自立形	1	面	W800×D2100×H2300	2007(平成19)年03月20日
1217	No.1動力変圧器一次盤/照明変圧器一次盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1218	No.2動力変圧器一次盤/空き盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1219	No.5,6送風機変圧器一次盤	屋内自立形	1	面	W800×D2100×H2300	2007(平成19)年03月20日
1220	発電電源出力盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2011(平成23)年03月17日
1221	No.1動力変圧器盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1222	No.2動力変圧器盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1223	照明変圧器盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1200×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1224	No.5,6送風機変圧器盤	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2007(平成19)年03月20日
1225	No.1動力配電盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1200×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1226	No.2動力配電盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1227	No.1照明配電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1228	No.2照明配電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1229	No.5,6送風機配電盤	屋内自立形	1	面	W900×D2000×H2300	2007(平成19)年03月20日
1230	分電盤1	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1231	分電盤2	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1232	無停電分電盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1233	No.1発電装置		1	台	1250kVA	2016(平成28)年12月16日
1234	No.2発電装置		1	台	1250kVA	2011(平成23)年03月17日
1235	No.1発電機盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2016(平成28)年12月16日
1236	No.2発電機盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2011(平成23)年03月17日
1237	自動同期盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2011(平成23)年03月17日
1238	No.1自動始動盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2016(平成28)年12月16日
1239	No.2自動始動盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2011(平成23)年03月17日
1241	給気ファン	多翼型ファン	1	台	2200m ³ /min×324Pa	2010(平成22)年
1242	塩害フィルター	塩害フィルター	1	台		
1243	換気排気ファン		1	台		
1244	換気ファン		1	台		
1245	排風ファン		1	台		
1246	No.1排気消音器	縦置き角形	1	台		2016(平成28)年12月16日
1247	No.2排気消音器	縦置き角形	1	台		
1248	換気排気消音器	横置き角形	1	台		2016(平成28)年12月16日
1249	排風消音器	横置き角形	1	台		
1250	換気消音器	横置き角形	1	台		
1251	給気消音器	角形消音器	1	台		
1252	No.1燃料移送ポンプ		1	台	φ32×67L/min	2011(平成23)年03月17日
1253	No.2燃料移送ポンプ		1	台	φ32×67L/min	2011(平成23)年03月17日
1254	地下燃料タンク		1	基	20000L	1978(昭和53)年09月14日
1255	燃料小出槽		1	基	1950L	2011(平成23)年03月17日
1256	蓄電池盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1257	整流器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1258	直流電源装置盤	屋内自立形	1	面	W1000×D1200×H2300	1978(昭和53)年03月
1259	No.1始動用直流電源盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2016(平成28)年12月16日
1260	No.2始動用直流電源盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2011(平成23)年03月17日
1263	コントロールセンタCC-6	屋内自立形	1	面	W2800×D800×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1264	コントロールセンタCC-A1	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1265	コントロールセンタCC-A2	屋内自立形	16	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1266	コントロールセンタCC-15(1)~(6)	屋内自立形	1	面	W4000×D800×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1267	コントロールセンタCC-15(7)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年12月20日
1268	コントロールセンタCC-15(8)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年
1269	発電機補機設備コントロールセンタ(1)(2)	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2011(平成23)年03月17日
1270	発電機補機設備コントロールセンタ	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2016(平成28)年12月16日
1274	No.4送風機盤	屋内自立形	1	面	W700×D2100×H2300	1990(平成2)年12月20日
1275	No.2・3・4送風機連動制御盤	屋内自立形	2	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1276	No.5,6送風機・二次処理水設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1277	次亜塩素酸注入ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2002(平成14)年06月28日
1281	No.5送風機吸込風量計(圧力式)		1	式	0~5KPa	
1282	No.5送風機吸込風量計(超音波式)		1	式		2007(平成19)年03月20日
1283	No.6送風機吸込風量計(超音波式)		1	式		2013(平成25)年02月28日
1284	No.6送風機吸込風量計(圧力式)		1	式	0~5KPa	2012(平成24)年09月
1285	次亜塩素酸注入量計		1	式	φ25・800L/H	2002(平成14)年06月28日
1286	地下燃料タンクレベル計		1	式	0~20L	
1288	No.1次亜塩素酸タンク液位計		1	式	0~19.61KPa	2002(平成14)年06月28日
1289	No.2次亜塩素酸タンク液位計		1	式	0~19.61KPa	2002(平成14)年06月28日
1290	No.3次亜塩素酸タンク液位計		1	式	0~19.61KPa	2002(平成14)年06月28日
1291	No.4次亜塩素酸タンク液位計		1	式	0~19.61KPa	2002(平成14)年06月28日
1292	次亜塩素酸タンク液位警報盤	屋外壁掛形	1	面	W400×D300×H500	2002(平成14)年06月28日
1293	処理水水质分電盤	屋外自立形	1	面	W700×D1200×H1900	2002(平成14)年04月
1294	処理水水质盤	屋外自立形	1	面	W4400×D1200×H1900	2002(平成14)年06月28日
1295	管理本館揚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+900	1979(昭和54)年03月26日
1296	ポンプ棟揚水ポンプ現場盤(管理本館)	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+900	1979(昭和54)年03月26日
1299	No.4送風機現場盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	1990(平成2)年12月20日
1301	No.3,4潤滑油装置現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年12月20日
1302	発電機室換気排気ファン現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年03月17日
1303	発電機補機設備現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年03月17日
1304	次亜塩素酸注入設備現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2002(平成14)年06月28日
1305	給気ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	2010(平成22)年10月
1306	No.1補助継電器盤(CC-51)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年04月01日
1307	No.2補助継電器盤(CC-51)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	
1308	No.3補助継電器盤(CC-51)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	
1310	No.1補助継電器盤(CC-6)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1311	No.1補助継電器盤(CC-15)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1312	No. 2補助継電器盤(CC-15)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1313	No. 3補助継電器盤(CC-15)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月26日
1316	送風機設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月20日
1317	計装盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2005(平成17)年03月17日
1319	ゲートウェイ装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1320	プラントデータサーバ装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1321	光伝送装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1322	制御電源分電盤(管理本館)	屋内自立形	1	面	W1200×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1323	ITV制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1324	岩瀬ポンプ場伝送装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1325	岩瀬ポンプ場ITV伝送装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1326	ITV操作卓1	屋内自立形	1	面		2005(平成17)年03月17日
1327	ITV操作卓2	屋内自立形	1	面		2005(平成17)年03月17日
1328	ITV操作卓3	屋内自立形	1	面		2005(平成17)年03月17日
1329	場外マンホールポンプ監視卓	パソコン	1	面		2005(平成17)年03月17日
1330	CRT監視装置1(管理本館)		1	面		2005(平成17)年03月17日
1331	CRT監視装置2(管理本館)		1	面		2005(平成17)年03月17日
1332	CRT監視装置3(管理本館)		1	面		2005(平成17)年03月17日
1333	管理本館受変電設備統括コントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1334	送風機設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1335	発電設備配電盤統括コントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2011(平成23)年03月17日
1336	管理本館プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1337	オフライン装置		1	台		2005(平成17)年03月17日
1338	帳票用プリンタ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1339	カラーハードコピー(管理本館)		1	台		2005(平成17)年03月17日
1340	メッセージ用プリンタ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1341	カラープリンタ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1343	返送水流量計		1	式	0～0.65m	2000(平成12)年
1344	No. 1引込盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1345	No. 2引込盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1346	母線連絡盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1347	No. 1動力変圧器一次盤/照明変圧器一次盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1348	No. 2動力変圧器一次盤/No. 3～5汚水ポンプ一次盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1349	No. 1, 6汚水ポンプ一次盤/No. 2汚水ポンプ一次盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2006(平成18)年03月15日
1350	No. 1動力変圧器盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1351	No. 2動力変圧器盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1352	照明変圧器盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1353	No. 1動力配電盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1354	No. 2動力配電盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1355	照明配電盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W900×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1356	制御用直流電源盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1357	蓄電池盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	2002(平成14)年07月
1358	No. 1沈砂池設備コントロールセンタ	屋内自立形	4	面	W600×D550×H2300	2007(平成19)年03月15日
1359	沈砂池共通連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1360	接地端子箱(沈砂池ポンプ棟)	屋内壁掛形	1	面	W500×D180×H550	
1361	沈砂池ポンプ設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1362	沈砂池ポンプ棟受変電設備統括コントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1363	沈砂池ポンプ設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1364	沈砂池ポンプ設備(2)プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1365	No. 1, 6汚水ポンプ引込盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2006(平成18)年03月15日
1367	No. 3～5汚水ポンプ引込盤	屋内自立形	1	面	W700×D2100×H2300	1982(昭和57)年02月
1368	No. 1, 6汚水ポンプ受電盤/予備盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2006(平成18)年03月15日
1369	No. 1, 6汚水ポンプ変圧器盤	屋内自立形	1	面	W1200×D2000×H2300	2006(平成18)年03月15日
1370	No. 1, 6汚水ポンプ変圧器二次・電源分岐盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2006(平成18)年03月15日
1372	沈砂池ポンプ設備系無停電電源変圧器	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1600	2016(平成28)年02月29日
1375	コントロールセンタ(C-1(8))	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年03月
1379	汚水ポンプ補機設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2006(平成18)年03月15日
1380	加圧水ポンプ設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2000(平成12)年11月30日
1381	No. 2汚水ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2012(平成24)年03月16日
1384	No. 5汚水ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W700×D2100×H2300	2000(平成12)年11月30日
1385	No. 1汚水ポンプ始動盤	屋内自立形	1	面	W2900×D1200×H2300	2011(平成23)年03月17日
1386	No. 6汚水ポンプ始動盤	屋内自立形	1	面	W2100×D1200×H2300	2006(平成18)年03月15日
1387	沈砂池設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1388	汚水ポンプ連動制御盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2006(平成18)年03月15日
1389	汚水ポンプ(2)連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1390	No. 2井戸ポンプ流量計		1	式	φ100	
1391	No. 1汚水ポンプ送水流量計		1	式	φ700	2011(平成23)年03月17日
1392	No. 2汚水ポンプ送水流量計		1	式	φ700	2012(平成24)年03月16日
1396	No. 6汚水ポンプ送水流量計		1	式	φ700	2008(平成20)年05月
1397	流入集水位計		1	式		2007(平成19)年03月15日
1399	No. 1ポンプ井水位計		1	式	0～8m	2007(平成19)年03月15日
1400	No. 2ポンプ井水位計		1	式	0～8m	2014(平成26)年
1402	No. 1, 2沈砂池流入ゲート現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1403	粗目自動除塵機粗目スクリーンかす搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1405	No. 1, 2細目自動除塵機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1415	集砂・揚砂装置現場盤	屋内自立形	1	面	W1000×D600×H2300	2000(平成12)年11月30日
1417	No. 1, 2沈砂池流出ゲート現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1418	No. 3, 4沈砂池流出ゲート現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1420	沈砂洗浄用ベビコン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日
1422	排気用送風機(1階)現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1425	ポンプ棟揚水ポンプ現場盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年03月
1426	No.1汚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年03月17日
1427	No.2汚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年03月16日
1430	No.5汚水ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	2000(平成12)年11月30日
1431	No.6汚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2005(平成17)年12月
1433	No.2排風機(地下1階)現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日
1434	シャッター(ポンプ室)盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日
1435	天井走行クレーン盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日
1437	シャッター(ホッパー室)盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1978(昭和53)年03月27日
1447	加圧水ポンプ設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2000(平成12)年11月30日
1448	沈砂池中継端子盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1990(平成2)年03月
1452	沈砂池ポンプ制御電源分電盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1453	ITV電源分電盤(沈砂池ポンプ棟)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2005(平成17)年03月17日
1454	沈砂池ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1459	高速ろ過池流入可動堰現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年11月30日
1460	1系水処理設備負荷配電盤	屋内自立形	1	面	W1600×D800×H2300	2014(平成26)年06月
1462	1-2系水処理設備コントロールセンタ	屋内自立形	5	面	W600×D550×H2300	2014(平成26)年05月
1463	1-2系水処理設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2014(平成26)年07月
1464	1系水処理共通設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2014(平成26)年07月
1465	1,2系生汚泥流量計		1	式		2011(平成23)年02月28日
1466	1系初沈流入流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1467	No.1洗浄排水流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1468	No.2洗浄排水流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1469	No.1-7反応タンク曝気風量計		1	式		2015(平成27)年03月31日
1470	No.1-8反応タンク曝気風量計		1	式		2015(平成27)年03月31日
1471	2系返送汚泥流量計		1	式	φ500	2009(平成21)年08月25日
1473	No.1-2反応タンクORP計		1	式		2015(平成27)年03月31日
1474	No.1-2反応タンクDO計(前段)		1	式		2015(平成27)年03月31日
1475	No.1-2反応タンクDO計(後段)		1	式	0~15mg/L	2015(平成27)年03月31日
1476	No.1-4反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2015(平成27)年03月31日
1477	1,2系生汚泥濃度計		1	式		2011(平成23)年02月28日
1478	2系返送汚泥濃度計		1	式	φ500	2009(平成21)年08月25日
1479	No.1-2初沈汚泥界面計		1	式		2014(平成26)年08月
1481	No.1-2終沈汚泥界面計		1	式		2014(平成26)年08月
1482	No.1初沈池排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1483	1系生汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2014(平成26)年08月
1484	No.1-1初沈床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1485	No.1-2初沈床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1486	2系返送汚泥ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1487	1,2系余剰汚泥ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1488	No.1終沈池排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1489	No.1-1終沈床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1490	放流弁現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年11月30日
1491	No.1-3初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1492	No.1-4初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1493	No.1-4初沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1494	No.1-4初沈スクラムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1495	1系初沈保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2014(平成26)年08月
1497	No.1-4反応タンク機械攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1498	No.1-7反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2014(平成26)年08月
1499	No.1-8反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2014(平成26)年08月
1500	1-2系終沈汚泥引抜弁現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1501	No.1-4終沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1502	No.1-4終沈スクラムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
1503	1系終沈保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2014(平成26)年08月
1504	1系水処理設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2014(平成26)年07月
1505	1系制御電源分岐盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2014(平成26)年07月
1506	1系水処理設備プラントコントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2014(平成26)年07月
1507	1系初沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1508	1系終沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1510	2-1系水処理設備コントロールセンタ(1)~(3)	屋内自立形	3	面	W600×D550×H2300	2012(平成24)年01月20日
1511	2-1系水処理設備コントロールセンタ	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2013(平成25)年02月28日
1512	2-2系水処理設備コントロールセンタ1	屋内自立形	3	面	W600×D550×H2300	2009(平成21)年08月25日
1513	2-2系水処理設備コントロールセンタ2	屋内自立形	3	面	W600×D550×H2300	2011(平成23)年02月28日
1514	No.2-1返送汚泥ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1515	No.2-2返送汚泥ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1516	No.2-3返送汚泥ポンプ盤	屋内自立形	2	面	W800×D800×H2300	2012(平成24)年01月20日
1517	2-1系水処理設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2012(平成24)年01月20日
1518	2-2系水処理設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1519	2系水処理共通設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1520	2系初沈流入流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1521	No.2-1反応タンク曝気風量計		1	式		2013(平成25)年02月28日
1522	No.2-2反応タンク曝気風量計		1	式		2013(平成25)年02月28日
1523	No.2-3反応タンク曝気風量計		1	式		2012(平成24)年01月20日
1524	No.2-4反応タンク曝気風量計		1	式		2011(平成23)年02月28日
1525	No.2-5反応タンク曝気風量計		1	式		2011(平成23)年02月28日
1526	No.2-6反応タンク曝気風量計		1	式		
1527	No.2-7反応タンク曝気風量計		1	式		
1528	No.2-8反応タンク曝気風量計		1	式		
1529	No.2-1反応タンクORP計		1	式		2012(平成24)年01月20日
1530	No.2-2反応タンクORP計		1	式		2009(平成21)年08月25日
1531	No.2-1反応タンクDO計(前段)		1	式	0~10mg/L	2012(平成24)年01月20日
1532	No.2-2反応タンクDO計(前段)		1	式		2009(平成21)年08月25日
1533	No.2-1反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2013(平成25)年02月28日
1534	No.2-2反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2012(平成24)年01月20日
1535	No.2-3反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2011(平成23)年02月28日
1536	No.2-4反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2009(平成21)年08月25日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1537	No. 2-1反応タンクMLSS計		1	式		2012(平成24)年01月20日
1538	No. 2-2反応タンクMLSS計		1	式		2009(平成21)年08月25日
1539	No. 2-1初沈汚泥界面計		1	式		2012(平成24)年01月20日
1540	No. 2-2初沈汚泥界面計		1	式		2011(平成23)年02月28日
1541	No. 2-1終沈汚泥界面計		1	式		2012(平成24)年01月20日
1542	No. 2-2終沈汚泥界面計		1	式		2009(平成21)年08月25日
1543	端子盤(2系水処理棟)	屋内壁掛形	1	面	W460×D110×H360	1981(昭和56)年01月
1544	2系生汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2011(平成23)年02月28日
1545	2-1系生汚泥引抜弁現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+900	2011(平成23)年02月28日
1546	2系初沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2011(平成23)年02月28日
1547	2系終沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2009(平成21)年08月25日
1548	No. 2-1初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1549	No. 2-2初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1550	No. 2-3初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1551	No. 2-4初沈流入可動堰現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1552	No. 2-1初沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2013(平成25)年02月28日
1553	No. 2-2初沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1554	No. 2-3初沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1555	No. 2-4初沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1556	No. 2-1初沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2013(平成25)年02月28日
1557	No. 2-2初沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1558	No. 2-3初沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1559	No. 2-4初沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1560	2系初沈保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2011(平成23)年02月28日
1561	No. 2-1反応タンク機械攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2013(平成25)年02月28日
1562	No. 2-2反応タンク機械攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1563	No. 2-3反応タンク機械攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1564	No. 2-4反応タンク機械攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1565	No. 2-1反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2013(平成25)年02月28日
1566	No. 2-2反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2013(平成25)年02月28日
1567	No. 2-3反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2012(平成24)年01月20日
1568	No. 2-4反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2012(平成24)年01月20日
1569	No. 2-5反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2011(平成23)年02月28日
1570	No. 2-6反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2011(平成23)年02月28日
1571	No. 2-7反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2009(平成21)年08月25日
1572	No. 2-8反応タンク風量調節弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2009(平成21)年08月25日
1573	No. 2-1終沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2013(平成25)年02月28日
1574	No. 2-2終沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1575	No. 2-3終沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1576	No. 2-4終沈汚泥掻き機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1577	No. 2-1終沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2013(平成25)年02月28日
1578	No. 2-2終沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1579	No. 2-3終沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1580	No. 2-4終沈スカムスキマ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1581	2系終沈保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2009(平成21)年08月25日
1582	2系終沈スカム移送ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2009(平成21)年08月25日
1583	終沈スカム圧送ポンプ現場盤	屋外自立形	1	面	W600×D700×H1800	1990(平成2)年12月20日
1584	2-1系終沈汚泥引抜弁現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年01月20日
1585	2-2系終沈汚泥引抜弁現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2011(平成23)年02月28日
1586	2系水処理設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1587	制御電源分岐盤(2系水処理棟)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1588	2系水処理設備プラントコントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2009(平成21)年08月25日
1589	2系初沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1590	2系終沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1591	3系水処理設備系無停電電源変圧器盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1600	2016(平成28)年02月29日
1593	最初沈殿池設備コントロールセンタ(1)～(4)	屋内自立形	1	面	W2600×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1594	最初沈殿池設備コントロールセンタ	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1998(平成10)年02月25日
1595	最終沈殿池設備コントロールセンタ(1)～(5)	屋内自立形	1	面	W3200×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1596	最終沈殿池設備コントロールセンタ(6)～(8)	屋内自立形	3	面	W600×D550×H2300	1997(平成9)年11月
1597	分水槽・高速ろ過設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2007(平成19)年11月30日
1598	処理水再利用設備コントロールセンタ(1)(2)	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2005(平成17)年03月17日
1599	処理水再利用設備コントロールセンタ(3)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2006(平成18)年12月15日
1600	3系水処理共通設備連動制御盤	屋内自立形	3	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1602	処理水再利用設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1603	3・4系生汚泥流量計		1	式	φ100	2013(平成25)年12月
1604	3系返送汚泥流量計		1	式	φ300	2014(平成26)年03月31日
1605	1, 2系余剰汚泥流量計		1	式	φ200	2015(平成27)年03月31日
1607	3系初沈流入流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1608	No. 3-1反応タンク曝気風量計		1	式	φ250、0～75m ³ /min	1990(平成2)年12月20日
1609	No. 3-2反応タンク曝気風量計		1	式	φ250、0～75m ³ /min	1990(平成2)年12月20日
1610	No. 3-3反応タンク曝気風量計		1	式	φ250、0～75m ³ /min	1990(平成2)年12月20日
1611	No. 3-4反応タンク曝気風量計		1	式	φ250、0～75m ³ /min	1990(平成2)年12月20日
1612	No. 3-5反応タンク曝気風量計		1	式		1998(平成10)年02月25日
1613	No. 3-6反応タンク曝気風量計		1	式		1998(平成10)年02月25日
1614	No. 3-7反応タンク曝気風量計		1	式		1998(平成10)年02月25日
1615	No. 3-8反応タンク曝気風量計		1	式		1998(平成10)年02月25日
1616	2系初沈流入水路PH計		1	式	4～10pH	2007(平成19)年03月15日
1617	3系エアタンD0計(後段)No. 17		1	式	0～15mg/L	1990(平成2)年12月20日
1618	3系エアタンD0計(後段)No. 18		1	式	0～15mg/L	1990(平成2)年12月20日
1619	3-2エアタンD0計(後段)		1	式	0～15mg/L	
1620	3-3エアタンD0計(後段)		1	式	0～15mg/L	1998(平成10)年02月25日
1621	3系エアタンD0計(後段)No. 23		1	式	0～15mg/L	1998(平成10)年02月25日
1622	3系エアタンD0計(後段)No. 24		1	式	0～15mg/L	1998(平成10)年02月25日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1623	3・4系生汚泥濃度計		1	式	φ100	2013(平成25)年12月
1624	3系返送汚泥濃度計		1	式		2014(平成26)年03月31日
1625	余剰汚泥濃度計		1	式		2014(平成26)年08月
1626	3系エアタンクMLSS計No. 18		1	式		1990(平成2)年12月20日
1627	No. 1-2反応タンクMLSS計		1	式		1998(平成10)年02月25日
1628	3系終沈汚泥界面計		1	式		1990(平成2)年12月20日
1629	池排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1100	1990(平成2)年12月20日
1630	3系生汚泥ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H800+800	1990(平成2)年12月20日
1631	3系初沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1990(平成2)年12月20日
1632	3系終沈床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1100	1990(平成2)年12月20日
1633	3系返送汚泥ポンプ現場盤(7.8用)	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H800+800	1990(平成2)年12月20日
1634	3系返送汚泥ポンプ現場盤(9.10用)	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H800+800	1998(平成10)年02月25日
1635	3系余剰汚泥ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年12月20日
1636	3系終沈床排水ポンプ現場盤(No. 1, 2)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1990(平成2)年12月20日
1637	3系終沈床排水ポンプ現場盤(No. 3, 4)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1990(平成2)年12月20日
1638	脱硫水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年
1639	脱硫用水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2004(平成16)年03月17日
1640	フロススプレーポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年12月20日
1641	加圧水タンク圧送ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2007(平成19)年03月15日
1642	汚泥洗浄水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+900	1979(昭和54)年03月26日
1643	床排水ポンプ現場盤1(3系水処理棟)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1979(昭和54)年03月26日
1644	床排水ポンプ現場盤2(3系水処理棟)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1979(昭和54)年06月
1645	初沈流入可動堰現場盤(No. 1~3)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1998(平成10)年02月25日
1646	初沈流入可動堰現場盤(No. 4~6)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1998(平成10)年02月25日
1647	3系水処理脱臭設備現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2005(平成17)年03月17日
1648	No. 9初沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年12月20日
1649	No. 10初沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年12月20日
1650	No. 11初沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1998(平成10)年02月25日
1651	No. 12初沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1998(平成10)年02月25日
1652	No. 9初沈スカムスキマ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1990(平成2)年12月20日
1653	No. 10初沈スカムスキマ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1990(平成2)年12月20日
1654	No. 11初沈スカムスキマ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1998(平成10)年02月25日
1655	No. 12初沈スカムスキマ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1998(平成10)年02月25日
1656	No. 2沈殿可動せき現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1990(平成2)年12月20日
1657	エアタンク空気流量調節弁現場盤(No. 17~20)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1990(平成2)年12月20日
1658	エアタンク空気流量調節弁現場盤(No. 21~24)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1998(平成10)年02月25日
1659	No. 9終沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H560+980	1990(平成2)年12月20日
1660	No. 10終沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H560+980	1990(平成2)年12月20日
1661	No. 11終沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H560+1000	1998(平成10)年02月25日
1662	No. 12終沈汚泥かき寄せ機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H560+1000	1998(平成10)年02月25日
1663	No. 9終沈スカムスキマ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H670+870	1990(平成2)年12月20日
1664	No. 10終沈スカムスキマ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H670+870	1990(平成2)年12月20日
1665	No. 11終沈スカムスキマ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H700+900	1998(平成10)年02月25日
1666	No. 12終沈スカムスキマ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H700+900	1998(平成10)年02月25日
1667	No. 1補助継電器盤(CC-32)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年06月
1668	No. 2補助継電器盤(CC-32)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1998(平成10)年02月25日
1669	No. 3補助継電器盤(CC-32)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1997(平成9)年11月
1670	No. 1補助継電器盤(CC-42)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年12月20日
1671	No. 2補助継電器盤(CC-42)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1998(平成10)年02月25日
1672	No. 3補助継電器盤(CC-42)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	
1673	No. 4補助継電器盤(CC-42)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1990(平成2)年06月
1674	No. 5補助継電器盤(CC-42)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1998(平成10)年02月25日
1675	3系初沈中継端子盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1676	3系終沈中継端子盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1677	3・4系水処理計装盤	屋内自立形	1	面	W1200×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1678	3・4系水処理監視盤	屋内自立形	1	面	W2400×D800×H2300	1990(平成2)年12月20日
1679	CVCF電源分電盤(3系水処理棟)	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1991(平成3)年03月25日
1680	3系水処理設備プラントコントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
1681	3系初沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1682	3系終沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1684	4系最初沈殿池設備コントロールセン	屋内自立形	4	面	W600×D550×H2300	2005(平成17)年03月17日
1685	4系最終沈殿池設備コントロールセン タ(1)~(4)	屋内自立形	4	面	W600×D550×H2300	2005(平成17)年03月17日
1686	4系最終沈殿池設備コントロールセン タ(5)~(6)	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2008(平成20)年03月14日
1690	4系返送汚泥ポンプVVVF盤(1)	屋内自立形	1	面	W1000×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1691	4系返送汚泥ポンプVVVF盤(2)	屋内自立形	1	面	W1400×D800×H2300	2008(平成20)年03月14日
1692	4系返送汚泥流量計		1	式	φ500	2005(平成17)年03月17日
1693	4系初沈流入流量計		1	式		2007(平成19)年11月30日
1694	No. 4-1反応タンク曝気風量計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1695	No. 4-2反応タンク曝気風量計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1696	No. 4-3反応タンク曝気風量計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1697	No. 4-4反応タンク曝気風量計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1698	No. 4-5反応タンク曝気風量計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1699	No. 4-6反応タンク曝気風量計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1700	No. 4-7反応タンク曝気風量計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1701	No. 4-8反応タンク曝気風量計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1702	No. 4-1反応タンクORP計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1703	No. 4-2反応タンクORP計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1704	No. 4-1反応タンクDO計(前段)		1	式	0~10mg/L	2005(平成17)年03月17日
1705	No. 4-2反応タンクDO計(前段)		1	式	0~10mg/L	2008(平成20)年03月14日
1706	No. 4-1反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2005(平成17)年03月17日
1707	No. 4-2反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2005(平成17)年03月17日
1708	No. 4-3反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2008(平成20)年03月14日
1709	No. 4-4反応タンクDO計(後段)		1	式	0~10mg/L	2008(平成20)年03月14日
1710	4系返送汚泥濃度計		1	式	φ500	2005(平成17)年03月17日
1713	No. 4-1終沈汚泥界面計		1	式		2008(平成20)年03月14日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1714	No. 4-2終沈汚泥界面計		1	式		2005(平成17)年03月17日
1715	No. 4-3終沈汚泥界面計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1716	No. 4-4終沈汚泥界面計		1	式		2008(平成20)年03月14日
1718	4系初沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2005(平成17)年03月17日
1719	4系終沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2005(平成17)年03月17日
1721	4系終沈床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2004(平成16)年08月
1722	4系水処理脱臭設備現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2005(平成17)年03月17日
1739	4系水処理No. 1保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2005(平成17)年03月17日
1740	4系水処理No. 3保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2008(平成20)年03月14日
1749	4系水処理No. 2保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2005(平成17)年03月17日
1750	4系水処理No. 4保守電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2008(平成20)年03月14日
1751	4系水処理設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1752	制御電源分岐盤(4系水処理棟)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1753	3・4系水処理設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1754	4系終沈ITVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
1755	3・4系放流量計		1	式	0～1m	2005(平成17)年03月17日
1756	1・2系高級処理流量計		1	式	0～0.8m	2001(平成13)年
1757	簡易放流量計		1	式	0～0.8m	1990(平成2)年12月20日
1758	3・4系放流量計盤	屋外自立形	1	面	W700×D600×H1900	2005(平成17)年03月17日
1759	塩素混和地ゲート現場盤	屋外スタンド形	1	面	W400×D400×H500+1000	1979(昭和54)年03月26日
1760	ろ過水流量計		1	式	φ250	
1763	砂ろ過現場盤	屋外自立形	1	面	W1000×D650×H1900	2006(平成18)年12月15日
1764	空気源装置現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2006(平成18)年12月15日
1765	No. 1消化汚泥分配槽液位計/No. 1消化汚泥貯留槽(消火用)水位計		1	式	0～5m	1983(昭和58)年08月
1767	洗浄汚泥圧送流量計		1	式	φ150	1989(平成元)年02月28日
1768	空気圧縮機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1989(平成元)年02月28日
1769	No. 2分配槽投入ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2004(平成16)年08月31日
1770	洗浄汚泥移送ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1771	2次洗浄タンク投入ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H700+800	1989(平成元)年02月28日
1772	No. 1汚泥圧送ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1978(昭和53)年03月27日
1773	床排水ポンプ現場盤(洗浄タンク)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1979(昭和54)年03月31日
1774	No. 1洗浄タンク汚泥掻き機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2008(平成20)年03月31日
1775	No. 2洗浄タンク汚泥掻き機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W400×D400×H500+1000	1989(平成元)年02月28日
1776	コントロールセンタ(C-7(1)～(5)(7))	屋内自立形	1	面	W3800×D550×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1777	コントロールセンタ(C-7(8))	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1991(平成3)年02月
1778	コントロールセンタ(C-8(1)～(6))	屋内自立形	6	面	W600×D500×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1779	コントロールセンタ(C-8(7))	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1989(平成元)年02月28日
1780	汚泥移送ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H800+800	1998(平成10)年12月
1781	No. 3, 4床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年02月29日
1782	No. 1補助継電器盤(CC-7)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1983(昭和58)年03月31日
1783	No. 2補助継電器盤(CC-7)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1982(昭和57)年03月10日
1784	No. 1補助継電器盤(CC-8)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1978(昭和53)年03月27日
1785	No. 2補助継電器盤(CC-8)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年03月31日
1786	濃縮汚泥流量計		1	式	φ150	2012(平成24)年02月29日
1787	濃縮汚泥濃度計	近赤外光式	1	式	φ100	2012(平成24)年02月29日
1788	濃縮汚泥移送ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2012(平成24)年02月29日
1789	No. 1, 2床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年02月29日
1791	No. 2濃縮タンク液位計		1	式	0～50kPa	2012(平成24)年02月29日
1792	No. 1汚泥掻き機・浮上汚泥移送ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2006(平成18)年03月15日
1793	No. 2濃縮タンク汚泥掻き機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2012(平成24)年02月29日
1794	高圧引込盤	屋内自立形	1	面	W900×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1795	自家発電絡盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1796	高圧受電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1797	沈砂池ポンプ棟(1)き電盤/脱水機棟(1)き電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1798	沈砂池ポンプ棟(2)き電盤/脱水機棟(2)き電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1799	送風機設備(1)き電盤/管理本館(1)き電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1800	送風機設備(2)き電盤/管理本館(2)き電盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1801	ZPD(1)盤/コンデンサ一次盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1802	母線連絡盤(機械濃縮棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1803	No. 1コンデンサ盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1804	No. 2コンデンサ盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1805	ZPD(2)盤/予備盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2007(平成19)年03月15日
1806	直流電源盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2006(平成18)年04月
1807	汚泥濃縮・洗浄設備系無停電電源変圧器盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1600	2013(平成25)年05月31日
1809	機械濃縮設備コントロールセンタCC-	屋内自立形	1	面	W3800×D800×H2300	1996(平成8)年03月04日
1810	機械濃縮設備コントロールセンタCC-	屋内自立形	1	面	W2000×D800×H2300	1998(平成10)年12月
1811	汚泥濃縮洗浄タンク設備コントロールセンタ(1), (2)	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2004(平成16)年08月31日
1812	汚泥濃縮洗浄タンク設備コントロールセンタ(3)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2012(平成24)年02月29日
1813	濃縮脱臭設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W600×D550×H2300	2004(平成16)年03月17日
1814	No. 1, 2機械濃縮設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1815	No. 3, 4機械濃縮設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1816	汚泥濃縮洗浄タンク設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2006(平成18)年03月15日
1817	No. 2濃縮機汚泥供給流量計		1	式	φ75	1998(平成10)年
1818	No. 3濃縮機汚泥供給流量計		1	式	φ80	1996(平成8)年03月04日
1819	No. 4濃縮機汚泥供給流量計		1	式	φ80	1996(平成8)年03月04日
1820	遠心濃縮汚泥移送流量計		1	式	φ100	1996(平成8)年03月04日
1821	No. 1濃縮汚泥貯留槽液位計		1	式	0～3.5m	1998(平成10)年
1822	No. 2濃縮汚泥貯留槽液位計		1	式	0～3.5m	1995(平成7)年
1823	No. 1余剰汚泥貯留槽液位計		1	式	0～6m	1998(平成10)年

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1824	No.2余剰汚泥貯留槽液位計		1	式	0~6m	1995(平成7)年
1827	遠心濃縮汚泥移送ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	1996(平成8)年03月04日
1828	濃縮機汚泥供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D500×H1900	1996(平成8)年03月04日
1829	余剰汚泥貯留槽攪拌ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1996(平成8)年03月04日
1830	床排水ポンプ制御盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D250×H700	
1831	濃縮脱臭ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2004(平成16)年03月17日
1832	No.1スクリーンかす搬出機現場盤(機械濃縮棟)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1100	1996(平成8)年03月04日
1833	No.2,3スクリーンかす搬出機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H600+1000	1996(平成8)年03月04日
1834	接地端子箱(機械濃縮棟)	屋内壁掛形	1	面	W400×D150×H400	
1835	No.1補助継電器盤(CC-16)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1995(平成7)年12月
1836	No.2補助継電器盤(CC-16)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	
1837	No.1補助継電器盤(CC-17)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1998(平成10)年12月
1838	機械濃縮中継端子盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1995(平成7)年12月
1839	機械濃縮計装盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1996(平成8)年03月04日
1840	汚泥濃縮洗浄タンク設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2012(平成24)年02月29日
1841	CVCF電源分電盤(機械濃縮棟)	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1995(平成7)年12月
1842	濃縮設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1843	機械濃縮棟受変電設備統括コントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2007(平成19)年03月15日
1844	消化タンク設備系無停電電源変圧器盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1600	2013(平成25)年05月31日
1846	コントロールセンタCC-9(1)~(6)	屋内自立形	1	面	W3800×D800×H2300	1982(昭和57)年03月10日
1847	コントロールセンタ(C-9(7))	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1979(昭和54)年02月28日
1848	コントロールセンタCC-9(8)~(10)	屋内自立形	3	面	W600×D500×H2300	1991(平成3)年02月
1849	コントロールセンタ(C-9(11))	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1992(平成4)年03月13日
1850	消化設備コントロールセンタ(1)	屋内自立形	6	面	W600×D550×H2300	2002(平成14)年03月
1851	消化設備運動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2002(平成14)年03月
1852	2系消化設備運動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1853	ボイラー制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D350×H1700	
1854	換気コントロール盤	屋内自立形	1	面	W1000×D430×H1930	
1855	洗浄汚泥引抜流量計		1	式	φ200、0~100m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1856	1系消化汚泥流量計		1	式	φ200、0~400m ³ /h	
1857	2-2消化汚泥移送流量計		1	式	φ200、0~400m ³ /h	1991(平成3)年01月
1858	2-3消化汚泥移送流量計		1	式	φ200、0~400m ³ /h	1991(平成3)年01月
1859	No.2-2消化タンク濃縮汚泥移送流量計		1	式	φ200、0~120m ³ /h	1991(平成3)年01月
1860	No.2-3消化タンク濃縮汚泥移送流量計		1	式	φ200、0~120m ³ /h	1991(平成3)年01月
1861	No.1-1消化タンク汚泥循環量計		1	式	φ200、0~150m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1862	No.1-2消化タンク汚泥循環量計		1	式	φ200、0~150m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1863	No.2-2消化タンク汚泥循環量計		1	式	φ200、0~200m ³ /h	1991(平成3)年01月
1864	No.2-3消化タンク汚泥循環量計		1	式	φ200、0~200m ³ /h	1991(平成3)年01月
1865	脱離液流量計		1	式	φ200、0~240m ³ /h	1991(平成3)年01月
1866	No.1-1消化タンク汚泥投入量計		1	式	φ200、0~100m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1867	No.1-2消化タンク汚泥投入量計		1	式	φ200、0~100m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1868	No.1-1消化汚泥引抜量計		1	式	φ200、0~150m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1869	No.1-2消化汚泥引抜量計		1	式	φ200、0~150m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1870	貯留汚泥引抜量計		1	式	φ200、0~200m ³ /h	2003(平成15)年03月14日
1871	1次消化汚泥移送流量計		1	式	φ250、0~120m ³ /h	1991(平成3)年01月
1872	1系ガス流量計		1	式		2002(平成14)年01月
1873	2系ガス流量計		1	式	0~1.5kPa	2011(平成23)年11月
1874	予備ガス流量計		1	式		2002(平成14)年01月
1875	No.1-1消化ガス流量計		1	式	φ100	2003(平成15)年03月14日
1876	No.1-2消化ガス流量計		1	式	φ100	2003(平成15)年03月14日
1879	No.1-1消化タンク液位計		1	式	0~2m	2003(平成15)年03月14日
1880	No.1-2消化タンク液位計		1	式	0~2m	2003(平成15)年03月14日
1881	汚泥貯留タンク液位計		1	式	0~2m	2003(平成15)年03月14日
1882	No.1-1熱交換器汚泥差圧計		1	式	0~200kPa	2003(平成15)年03月14日
1883	No.1-1熱交換器温水差圧計		1	式	0~500kPa	2003(平成15)年03月14日
1884	No.1-2熱交換器汚泥差圧計		1	式	0~200kPa	2003(平成15)年03月14日
1885	No.1-2熱交換器温水差圧計		1	式	0~500kPa	2003(平成15)年03月14日
1886	No.2-2熱交換器汚泥差圧計		1	式	0~2kg/cm ²	1991(平成3)年03月25日
1887	No.2-2熱交換器温水差圧計		1	式	0~2kg/cm ²	1991(平成3)年03月25日
1888	No.2-3熱交換器汚泥差圧計		1	式	0~2kg/cm ²	1991(平成3)年03月25日
1889	No.2-3熱交換器温水差圧計		1	式	0~2kg/cm ²	1991(平成3)年03月25日
1890	No.2-2消化タンク液位計		1	式	0~21m	1991(平成3)年02月
1891	No.2-3消化タンク液位計		1	式	0~21m	1990(平成2)年12月
1892	No.1-1消化タンク圧力計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1894	No.2-2消化タンク圧力計		1	式		1991(平成3)年03月25日
1895	No.2-3消化タンク圧力計		1	式		1991(平成3)年03月25日
1896	No.1-1消化タンク下部温度計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1897	No.1-2消化タンク下部温度計		1	式	0~60℃	2003(平成15)年03月14日
1898	No.2-2消化タンク下部温度計		1	式		1991(平成3)年02月
1899	No.2-3消化タンク下部温度計		1	式		1991(平成3)年02月
1900	No.1-1熱交換器入口汚泥温度計		1	式	0~60℃	2003(平成15)年03月14日
1901	No.1-1熱交換器出口汚泥温度計		1	式	0~60℃	2003(平成15)年03月14日
1902	No.1-2熱交換器入口汚泥温度計		1	式	0~60℃	2003(平成15)年03月14日
1903	No.1-2熱交換器出口汚泥温度計		1	式	0~60℃	2003(平成15)年03月14日
1904	No.2-2熱交換器入口温度計		1	式		1990(平成2)年12月
1905	No.2-2熱交換器出口温度計		1	式		1990(平成2)年12月
1906	No.2-3熱交換器入口温度計		1	式		1990(平成2)年12月
1907	No.2-3熱交換器出口温度計		1	式		1990(平成2)年12月
1908	No.1-1消化タンク中部温度計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1909	No.1-2消化タンク中部温度計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1910	No.2-2消化タンク中部温度計		1	式		
1911	No.1-1消化タンク上部温度計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1912	No.1-2消化タンク上部温度計		1	式		2003(平成15)年03月14日
1913	No.2-2消化タンク上部温度計		1	式		
1914	洗浄汚泥濃度計	マイクロ波濃度計	1	式	0~5%TS	2003(平成15)年03月14日
1915	1次消化汚泥移送濃度計	消泡式超音波濃度計	1	式	φ250	
1916	2系(2-2,2-3)消化汚泥移送濃度計	消泡式超音波濃度計	1	式	φ200	1991(平成3)年03月25日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
1917	脱離液濃度計	消泡式超音波濃度計	1	式	φ200	1991(平成3)年03月25日
1918	貯留タンク攪拌ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1919	貯留汚泥移送ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W1000×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
1920	汚泥循環ポンプ現場盤1	屋内自立形	1	面	W800×D400×H1900	1990(平成2)年
1921	汚泥循環ポンプ現場盤2	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
1922	温水循環ポンプ現場盤1	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1990(平成2)年
1923	温水循環ポンプ現場盤2	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1924	2系消化汚泥圧送ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1990(平成2)年
1925	No. 1-1消化タンク攪拌ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1926	No. 1-2消化タンク攪拌ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1927	雑用水加圧ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1100	1990(平成2)年
1928	1系雑用水加圧ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1929	消化タンク空気圧縮機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1990(平成2)年
1930	床排水ポンプ現場盤(ブロワー室棟)	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2003(平成15)年03月14日
1931	ガス昇圧ブロワ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1932	No. 1-1消化タンク攪拌機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2003(平成15)年03月14日
1933	No. 1-2消化タンク攪拌機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2003(平成15)年03月14日
1934	No. 2-2消化タンク攪拌機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H700+900	1990(平成2)年
1935	No. 2-3消化タンク攪拌機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H700+900	1990(平成2)年
1936	No. 2-2消化タンクテレスコープ弁現場	屋外自立形	1	面	W700×D700×H1800	1990(平成2)年
1937	No. 2-3消化タンクテレスコープ弁現場	屋外自立形	1	面	W700×D700×H1800	1990(平成2)年
1938	分離液引抜テレスコープ弁現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
1939	消化設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	2012(平成24)年05月
1940	No. 4補助継電器盤(消化設備)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H2300	1990(平成2)年
1941	No. 5補助継電器盤(消化設備)	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	1990(平成2)年
1942	消化タンク中継端子盤	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	1990(平成2)年
1943	消化タンク計装盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1990(平成2)年
1944	消化設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1945	CVCF電源分電盤(ブロワー室棟)	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1990(平成2)年
1946	消化設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1947	No. 1引込盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1948	No. 2引込盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1949	母線連絡盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1950	No. 1動力変圧器一次盤/照明変圧器一次盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1951	予備/No. 2動力変圧器一次盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1952	No. 1動力変圧器盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1953	No. 2動力変圧器盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1954	照明変圧器盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1955	No. 1動力配電盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1956	No. 2動力配電盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1500×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1957	照明配電盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	2003(平成15)年03月14日
1958	蓄電池盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	2002(平成14)年07月
1959	制御用直流電源盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1960	蓄電池盤(非常照明用)	屋内自立形	1	面	W900×D800×H2300	2002(平成14)年07月
1961	非常照明用直流電源盤	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1964	コントロールセンタCC-4	屋内自立形	7	面	W600×D550×H2300	1978(昭和53)年07月
1965	コントロールセンタCC-12(1)~(6)	屋内自立形	1	面	W3800×D800×H2300	1991(平成3)年03月25日
1966	コントロールセンタCC-12(7)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2001(平成13)年02月28日
1967	脱水設備コントロールセンタ(1)~(6)	屋内自立形	1	面	W4000×D800×H2300	2003(平成15)年03月31日
1968	脱水設備コントロールセンタ(7)~(9)	屋内自立形	1	面	W2000×D800×H2300	2005(平成17)年03月17日
1969	脱水設備コントロールセンタ(10)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2014(平成26)年07月
1970	脱水機共通補機コントロールセンタ	屋内自立形	5	面	W600×D550×H2300	2003(平成15)年03月31日
1971	薬注・脱臭設備コントロールセンタ	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2011(平成23)年03月17日
1972	薬注・脱臭設備コントロールセンタ(1)~(4)	屋内自立形	1	面	W2600×D800×H2300	2003(平成15)年03月31日
1973	No. 1. 2BP脱水設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1974	No. 1. 2FP脱水設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1975	No. 3. 4FP脱水設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
1976	FP脱水設備共通補機連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
1977	FP-3汚泥打込ポンプVVF盤	屋内自立形	1	面	W1200×D1000×H2300	2014(平成26)年08月
1978	FP-4汚泥打込ポンプVVF盤	屋内自立形	1	面	W1200×D1000×H2300	2014(平成26)年08月
1979	No. 2-1脱水機汚泥供給流量計		1	式	φ50	1991(平成3)年03月25日
1980	No. 2-2脱水機汚泥供給流量計		1	式	φ50	1991(平成3)年03月31日
1981	FP-1脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ100、0~150m3/h	2003(平成15)年03月14日
1982	FP-2脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ100、0~150m3/h	2005(平成17)年03月17日
1983	FP-3脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ100、0~150m3/h	2015(平成27)年03月31日
1984	FP-4脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ100、0~150m3/h	2015(平成27)年03月31日
1985	No. 2-1脱水機薬品供給流量計		1	式	φ25	1991(平成3)年03月25日
1986	No. 2-2脱水機薬品供給流量計		1	式	φ25	1991(平成3)年03月31日
1987	FP混和槽汚泥移送流量計		1	式	φ100、0~120m3/h	2003(平成15)年03月14日
1988	FP塩化第2鉄注入量計		1	式	0~70L/min	2003(平成15)年03月14日
1989	消石灰溶解槽給水流量計		1	式	φ50	2003(平成15)年03月31日
1990	2系汚泥貯留槽液位計		1	式	140kg/cm2	1991(平成3)年03月25日
1991	No. 2-1薬品溶解タンクレベル計		1	式	2kg/cm2	1991(平成3)年03月31日
1992	No. 2-2薬品溶解タンクレベル計		1	式	0~34.32kPa	1991(平成3)年03月31日
1993	FP-2塩化第2鉄希釈槽液位計		1	式	0~16.18kPa	2003(平成15)年03月14日
1994	FP-1塩化第2鉄希釈槽液位計		1	式	0~16.18kPa	2003(平成15)年03月14日
1995	FP凝集混和槽液位計		1	式	0~34.32kPa	2003(平成15)年03月14日
1996	FP消石灰溶解槽液位計		1	式	0~13.48kPa	2003(平成15)年03月14日
1997	FP-1脱水機打込圧力計		1	式	0~1MPa	2003(平成15)年03月31日
1998	FP-4汚泥打込圧力計		1	式	0~2MPa	2015(平成27)年03月31日
1999	FP-2汚泥打込圧力計		1	式	0~1MPa	2003(平成15)年03月31日
2001	1系脱水機供給汚泥濃度計	消泡式超音波濃度計	1	式	φ150	1991(平成3)年03月25日
2002	2系脱水機供給汚泥濃度計	消泡式超音波濃度計	1	式	φ150	1991(平成3)年03月25日
2003	FP混和槽汚泥移送濃度計	マイクロ波濃度計	1	式	0~10%TS	2003(平成15)年03月14日
2004	2系汚泥引抜濃度計	マイクロ波濃度計	1	式	0~5%TS	2005(平成17)年03月17日
2005	FP塩化第2鉄貯留槽液位警報盤	屋外壁掛形	1	面	W400×D300×H500	2003(平成15)年03月14日
2006	苛性ソーダ・次亜塩素酸貯留タンク警報盤	屋外壁掛形	1	面	W400×D300×H500	2011(平成23)年03月17日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
2007	FP汚泥供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2008	FPろ布洗浄水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2003(平成15)年03月14日
2009	FP圧搾水ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2010	薬品溶解タンク薬品供給ポンプ現場盤 (No. 2-1, 2-2)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	1991(平成3)年03月25日
2011	薬品溶解タンク薬品供給ポンプ現場盤 (No. 2-3, 2-4)	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	2001(平成13)年02月28日
2012	薬品溶解水ろ布洗浄水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	1991(平成3)年03月25日
2013	薬品定量フィーダ用空気圧縮機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1991(平成3)年03月25日
2014	FP汚泥脱水機用真空ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
2015	FP塩化第2鉄注入ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W1000×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2016	FP汚泥打込ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W900×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2017	FP汚泥脱水機用油圧ユニット現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2018	FP凝集混和槽攪拌機現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2019	FP消石灰ホッパーロータリーバルブ現場	屋内自立形	1	面	W800×D500×H1900	2003(平成15)年03月14日
2020	計装用コンプレッサ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2021	FPブロー用コンプレッサ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2022	汚泥供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W600×D500×H1900	1991(平成3)年03月25日
2023	床排水ポンプ現場盤(脱水機棟)	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2003(平成15)年03月14日
2024	苛性ソーダ・次亜塩供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2011(平成23)年03月17日
2025	FP貯留槽液位計盤	屋内自立形	1	面	W700×D700×H1900	2003(平成15)年03月14日
2026	No. 1-a脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2027	No. 1-b脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2005(平成17)年03月17日
2028	No. 1-c脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
2029	No. 1-d脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月31日
2030	No. 2-a脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2031	No. 2-b脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2014(平成26)年08月
2032	No. 3脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2033	No. 4脱水ケーキ搬出機現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2034	No. 5脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2035	No. 6脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2003(平成15)年03月14日
2036	No. 2-1, 2脱水ケーキ搬出機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1991(平成3)年03月25日
2037	FP-3汚泥脱水機制御盤	屋内自立形	1	面	W1000×D500×H1900	2014(平成26)年08月
2038	FP-4汚泥脱水機制御盤	屋内自立形	1	面	W1000×D500×H1900	2014(平成26)年08月
2039	消石灰ホイスド盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1979(昭和54)年03月26日
2041	脱水機棟脱臭ファン・循環ポンプ現場	屋内自立形	1	面	W800×D500×H1900	2011(平成23)年03月17日
2042	No. 1補助継電器盤(CC-12)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	1991(平成3)年02月
2043	No. 2補助継電器盤(CC-12)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2001(平成13)年03月31日
2044	No. 3補助継電器盤(CC-12)	屋内自立形	1	面	W600×D550×H2300	2000(平成12)年11月
2045	2系脱水機中継端子盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1991(平成3)年03月25日
2046	2系脱水機計装盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1991(平成3)年03月25日
2047	FP脱水設備計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
2048	1TV電源分電盤(脱水機棟)	屋内壁掛形	1	面	W600×D800×H1000	2005(平成17)年03月17日
2049	伝送装置盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2012(平成24)年05月
2050	伝送装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2002(平成14)年08月
2051	制御電源分電盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2002(平成14)年08月
2052	CVCF電源分電盤(脱水機棟)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1991(平成3)年03月25日
2053	大型スクリーン操作卓	屋内自立形	1	面		2002(平成14)年08月
2054	大型スクリーン	モニター	1	面		2003(平成15)年03月14日
2055	CRT監視装置1(脱水機棟)		1	面		2003(平成15)年03月14日
2056	CRT監視装置2(脱水機棟)		1	面		2003(平成15)年03月14日
2057	CRT監視装置3(脱水機棟)		1	面		2003(平成15)年03月14日
2058	CRT監視装置4(脱水機棟)		1	面		2013(平成25)年03月15日
2059	脱水機棟受変電設備統括コントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
2060	汚泥脱水設備プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2013(平成25)年03月15日
2061	汚泥処理プラントコントローラ盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2003(平成15)年03月14日
2062	脱水機室1TVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
2063	脱水機棟2階1TVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
2064	脱水機棟屋上1TVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
2065	濃縮タンク1TVカメラ		1	台		2005(平成17)年03月17日
2066	メッセージプリンタ		1	台		2003(平成15)年03月14日
2067	カラーハードコピー(脱水機棟)		1	台		2003(平成15)年03月14日
2068	砂ろ過流量計(本館)		1	式	250A	
2069	砂ろ過流量計		1	式	250A	2003(平成15)年03月31日
2070	ろ過水切替弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D400×H800	2006(平成18)年12月15日
2071	No. 1井戸ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H600+900	1979(昭和54)年03月26日
2072	消化汚泥切替弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2000(平成12)年10月
2073	床排水ポンプ現場盤(機械濃縮棟～消化タンク)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1978(昭和53)年03月
2074	床排水ポンプ現場盤(消化タンク～沈砂池ポンプ棟)	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H500+1000	1978(昭和53)年12月
2809	水質試験機器(管理本館)	水質試験機器一式	1	式		1978(昭和53)年
11438	No. 1送風機引込盤	屋内自立形	1	面	定格電圧：7.2kV、定格周波数：60Hz、定格母線電流：600A	2018(平成30)年02月28日
11439	No. 2送風機盤	屋内自立形	1	面	定格使用電圧：6.6kV、定格遮断電流：40kA、定格母線電流：600A、定格周波数：60Hz	2018(平成30)年02月28日
11440	No. 3送風機盤	屋内自立形	1	面	定格使用電圧：6.6kV、定格遮断電流：40kA、定格母線電流：600A、定格周波数：60Hz	2018(平成30)年02月28日
11441	送風機設備コントロールセンタ		1	式	定格使用電圧：440V、定格電流：800A、定格遮断電流：50kA、定格周波数：60Hz	2018(平成30)年02月28日
11442	No. 2送風機現場操作盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	2018(平成30)年02月28日
11443	No. 3送風機現場操作盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	2018(平成30)年02月28日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
11444	No. 1, 2潤滑油装置現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2018(平成30)年02月28日
11445	No. 2, 3, 4送風機連動制御盤(1)機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2018(平成30)年02月28日
11446	No. 2, 3, 4送風機連動制御盤(2)機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2018(平成30)年02月28日
11447	送風機設備プラントコントローラ盤機能増設		1	面		2018(平成30)年02月28日
11448	No. 2送風機吸込流量		1	式		2018(平成30)年02月28日
11449	No. 3送風機吸込流量		1	式	MAX W.P : 13.8MPa、CAL 0 TO : 4.903KPA	2018(平成30)年02月28日
11450	No. 2送風機吸込弁開度		1	式		2018(平成30)年02月28日
11451	No. 3送風機吸込弁開度		1	式		2018(平成30)年02月28日
11452	吐出圧力		1	式	MAX W.P : 0.248MPa、CAL 0 TO : 80KPA	2018(平成30)年02月28日
11453	送風機設備計装盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2018(平成30)年02月28日
11454	管理本館LCD監視制御装置(1)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11455	管理本館LCD監視制御装置(2)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11456	管理本館LCD監視制御装置(3)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11457	管理本館データサーバ装置機能増設	屋内自立形	1	面		2018(平成30)年02月28日
11458	母線連絡盤 機能増設	屋内自立形	1	面	定格電圧 : 6.9kV、定格周波数 : 60Hz、定格母線電流 : 600A	2018(平成30)年02月28日
11460	1-2系水処理設備コントロールセンタ機能増設		1	式	定格使用電圧 : 440V、定格電流 : 800A、定格遮断電流 : 50 kA、定格周波数 : 60Hz	2018(平成30)年02月28日
11461	スラム分離液圧送ポンプ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2018(平成30)年02月28日
11462	スラム分離機・床排水ポンプ(スラム)現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2018(平成30)年02月28日
11463	汚水ポンプ連動制御盤(1)機能増設	屋内自立形	1	面		2018(平成30)年02月28日
11464	1系水処理共通設備連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面		2018(平成30)年02月28日
11465	沈砂池ポンププラントコントローラ盤機能増設		1	面		2018(平成30)年02月28日
11466	1系水処理設備プラントコントローラ盤機能増設		1	面		2018(平成30)年02月28日
11467	LCD監視装置(1)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11468	LCD監視装置(2)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11469	LCD監視装置(3)機能増設		1	台		2018(平成30)年02月28日
11470	データサーバ盤機能増設	屋内自立形	1	面		2018(平成30)年02月28日
11516	沈砂・スクリーンかすホッパ制御盤	屋内自立形	1	面	入力電源 : 3φ×440V×60Hz、使用電源 : AC100V	2019(平成31)年02月
11517	No. 2沈砂池コントロールセンタ		1	式	定格使用電圧 : 440V、定格電流 : 800A、定格遮断電流 : 50kA定格周波数 : 60Hz	2019(平成31)年02月28日
11518	No. 3, 4沈砂池流入ゲート現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11519	沈砂搬出機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11520	No. 1～3スクリーンかす搬出機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11521	No. 4スクリーンかす搬出機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11522	No. 4細目スクリーンかす自動除塵機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11523	No. 4沈砂池流入ゲート開度計		1	式		2019(平成31)年02月28日
11524	No. 3沈砂池流入ゲート開度計		1	式		2019(平成31)年02月28日
11525	加圧水タンク水位計		1	式	MAX W.P : 0.062MPa、CAL -1 TO : 28.34KPA	2019(平成31)年02月28日
11526	沈砂池設備連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11527	沈砂池ポンプ設備計装変換機盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11528	沈砂池ポンプ棟受変電設備総括コントローラ盤機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11529	沈砂池ポンプ設備(2)プラントコントローラ機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11530	沈砂池ポンプ設備プラントコントローラ機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11531	データサーバ機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11532	CRT監視制御装置(1)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日
11533	CRT監視制御装置(2)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日
11534	CRT監視制御装置(3)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日
11535	No. 1動力配電盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11536	沈砂池・加圧ポンプ連動制御盤 機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11537	配電盤統括コントロール盤 機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11538	No. 3汚水ポンプ盤	屋内自立形	1	面	定格使用電圧 : 6.6kV、定格遮断電流 : 40kA、定格母線電流 : 600A定格周波数 : 60Hz	2019(平成31)年02月28日
11539	No. 2汚水ポンプ補機設備コントロールセンタ		1	式	定格使用電圧 : 440V、定格電流 : 800A、定格遮断電流 : 50kA定格周波数 : 60Hz	2019(平成31)年02月28日
11540	No. 3汚水ポンプ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2019(平成31)年02月28日
11541	No. 3汚水ポンプ送水流量計		1	式	AC100V120VA、1.0228A、4～20mA、8kg、CAL. SPAN 6000m ³ /h	2019(平成31)年02月28日
11542	汚水ポンプ(2)連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11543	沈砂池ポンプ設備プラントコントローラ盤機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11544	沈砂池ポンプ設備(2)プラントコントローラ盤機能増設		1	面		2019(平成31)年02月28日
11545	沈砂池ポンプ設備計装変換機盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11546	LCD監視装置(1)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日
11547	LCD監視装置(2)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日
11548	LCD監視装置(3)機能増設		1	台		2019(平成31)年02月28日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
11549	データサーバ盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(平成31)年02月28日
11550	No.1汚水ポンプ1次盤 機能増設	屋内自立形	1	面	定格電圧：7.2kV、定格母線電流：600A、定格周波数：60Hz	2019(平成31)年02月28日
11551	No.2汚水ポンプ1次盤 機能増設	屋内自立形	1	面	定格電圧：7.2kV、定格母線電流：600A、定格周波数：60Hz	2019(平成31)年02月28日
11588	No.4送風機吸込風量計	超音波気体流量計	1	式	流量測定範囲 1～250m ³ /min	2019(令和元)年10月31日
11589	濃縮汚泥供給濃度計	マイクロ波濃度計	1	式	測定方式：マイクロ波を用いた位相差方式	2021(令和3)年03月27日
11590	HUB(管理本館)	接続用ルーター	1	台		2019(令和元)年09月13日
11592	無停電電源装置(管理本館)	据置形	1	台		2019(令和元)年09月13日
11600	汚水ポンプ母線連絡盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2020(令和2)年02月28日
11601	No.4汚水ポンプ盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	2020(令和2)年02月28日
11602	No.4汚水ポンプ送水流量計	電磁流量計	1	式	φ700	2020(令和2)年02月28日
11603	No.5汚水ポンプ送水流量計	電磁流量計	1	式	φ700	2020(令和2)年02月28日
11605	沈砂池ポンプ棟床排水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2020(令和2)年02月28日
11606	No.4汚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2020(令和2)年02月28日
11607	高架水槽揚水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2020(令和2)年02月28日
11608	沈砂池ポンプ井計器盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	2020(令和2)年02月28日
11609	No.2～4汚水ポンプ引込盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11610	No.1,6汚水ポンプ引込盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11611	No.1,6汚水ポンプ受電盤/No.5汚水ポンプ一次盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11612	No.1,6汚水ポンプ一次盤/No.2汚水ポンプ一次盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11613	No.2動力変圧器一次盤/No.3～5汚水ポンプ一次盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11614	汚水ポンプ補機設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11615	No.2汚水ポンプ補機設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	式		2020(令和2)年02月28日
11616	汚水ポンプ連動制御盤(1)機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11617	汚水ポンプ(2)連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11618	No.2汚水ポンプ盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11619	No.3汚水ポンプ盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11620	No.5汚水ポンプ盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11621	沈砂池ポンプ設備計装変換器盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11622	プラントデータサーバ装置盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11623	CRT監視装置1(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11624	CRT監視装置2(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11625	CRT監視装置3(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11626	沈砂池ポンプ設備プラントコントロール盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11627	沈砂池ポンプ設備(2)プラントコントロール盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年02月28日
11628	No.2汚水ポンプ補機設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	式		2019(令和元)年09月03日
11629	汚水ポンプ連動制御盤(1)機能増設	屋内自立形	1	面		2019(令和元)年09月03日
11630	汚水ポンプ(2)連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(令和元)年09月03日
11631	No.2井戸ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2019(令和元)年09月03日
11632	沈砂池ポンプ設備プラントコントロール盤機能増設	屋内自立形	1	面		2019(令和元)年09月03日
11633	プラントデータサーバ装置盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年03月27日
11634	岩瀬ポンプ場伝送装置盤機能増設	屋内自立形	1	面		2020(令和2)年03月27日
11635	CRT監視装置1(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年03月27日
11636	CRT監視装置2(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年03月27日
11637	CRT監視装置3(管理本館)機能増設	デスク形	1	面		2020(令和2)年03月27日
12422	ミニUPS(沈砂池ポンプ棟)		1	台	定格出力：100V、5kVA	2019(平成31)年02月28日
12423	No.4-1反応タンクMLSS計		1	式	近赤外散乱光測定方式	2019(平成31)年02月28日
12424	No.4-2反応タンクMLSS計		1	式	近赤外散乱光測定方式	2019(平成31)年02月28日
12433	ミニUPS(4系水処理棟)		1	台	定格出力容量：10kVA/8500W、常時インバータ運転、停電時無断切替	2021(令和3)年07月30日
12597	ITV制御盤機能増設	屋内自立形	1	式	ITV設備更新に伴い、浜黒崎浄化センターに設置されているITV制御盤(M-ITVC)に監視制御を行うために必要な機能増設を実施	2021(令和3)年03月12日
12598	岩瀬ポンプ場ITV伝送装置盤機能増設	屋内自立形	1	式	ITV設備更新に伴い、浜黒崎浄化センターに設置されているITV伝送装置盤(M-DW2)に監視制御を行うために必要な機能増設を実施	2021(令和3)年03月12日
12599	CRT監視装置1(管理本館)機能増設	デスク形	1	式	岩瀬汚水中継ポンプ場更新に伴う機能増設	2021(令和3)年03月12日
12600	CRT監視装置2(管理本館)機能増設	デスク形	1	式	岩瀬汚水中継ポンプ場更新に伴う機能増設	2021(令和3)年03月12日
12601	CRT監視装置3(管理本館)機能増設	デスク形	1	式	岩瀬汚水中継ポンプ場更新に伴う機能増設	2021(令和3)年03月12日
12602	プラントデータサーバ装置盤機能増設	屋内自立形	1	式	岩瀬汚水中継ポンプ場更新に伴う機能増設	2021(令和3)年03月12日
12603	岩瀬ポンプ場伝送装置盤機能増設	屋内自立形	1	式	水処理・汚泥処理用ディスプレイ装置で監視するための機能増設	2021(令和3)年03月12日
12613	光回線ルーター(浜黒崎浄化センター)		1	台	RTX830	2021(令和3)年12月10日
12614	モバイルルーター(浜黒崎浄化セン)		1	台	RX230	2021(令和3)年12月10日
12615	受水槽切替盤	屋内壁掛型	1	面	W400×D160×H400	

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
12831	No. 1井水流量計		1	式	150A	2023(令和5)年02月28日
12832	配管配線設備		1	式		2007(平成19)年03月15日
12833	No. 1井戸ポンプ制御盤	スタンド形	1	面	W600×D300×H1200+500	2001(平成13)年07月23日
12834	UPS(監視制御用)		1	台	定格出力容量: 20kVA/ 17000W、常時インバータ運 転、停電時無瞬断切換	2022(令和4)年06月30日
12928	補助リレ盤 機械濃縮設備 Ry-16					1996(平成8)年
12929	補助リレ盤 機械濃縮設備 Ry-17					1998(平成10)年
13037	ばい煙濃度計					2003(平成15)年
13038	流量計 No2-2消化タク汚泥投入					1990(平成2)年
13039	流量計 No2-3消化タク汚泥投入					1990(平成2)年
13040	流量計 余剰カス					1990(平成2)年
13041	バル計 No1カ スタク					1990(平成2)年
13042	バル計 No2カ スタク					1990(平成2)年
13043	監視盤 ホイラ制御室					1978(昭和53)年
13271	No. 2沈砂池設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	面	定格使用電圧: 440V、定格 電流: 800A、定格遮断電 流: 50kA定格周波数: 60Hz	2023(令和5)年03月01日
13272	No. 4細目自動除塵機現場操作盤機能増	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800	2023(令和5)年03月01日
13294	1-2系水処理設備連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13295	1系水処理共通設備連動制御盤機能増	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13296	1系水処理設備プラントコントローラ盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13297	分水槽・高速ろ過設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13298	3系水処理設備プラントコントローラ盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13299	1-2系水処理設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	式	定格使用電圧: 440V、定格 電流: 800A、定格遮断電 流: 50 k A、定格周波数: 60Hz	2023(令和5)年03月17日
13300	No. 1沈殿可動堰現場操作盤	屋内自立形	1	面	W600×D600×H1900	2023(令和5)年03月17日
13301	No. 1-3初沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2023(令和5)年03月17日
13302	No. 1-3初沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2023(令和5)年03月17日
13303	No. 1-3終沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2023(令和5)年03月17日
13304	No. 1-3終沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2023(令和5)年03月17日
13305	1系水処理設備計装変換器盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13306	1系水処理設備制御電源用UPS		1	台	5kVA	2023(令和5)年03月17日
13307	2系水処理設備制御電源用UPS		1	台	5kVA	2023(令和5)年03月17日
13308	2系水処理設備制御電源用UPS収納盤	屋内自立形	1	面	W1100×D1100×H1050	2023(令和5)年03月17日
13309	脱水機棟制御電源用UPS		1	台	5kVA	2023(令和5)年03月17日
13310	脱水機棟制御電源用UPS収納盤	屋内自立形	1	面	W1100×D1000×H1050	2023(令和5)年03月17日
13311	No. 1-1初沈汚泥界面計		1	式		2023(令和5)年03月17日
13312	No. 1-1終沈汚泥界面計		1	式		2023(令和5)年03月17日
13313	CRT監視装置1(管理本館)機能増設	デスク形	1	式		2023(令和5)年03月17日
13314	CRT監視装置2(管理本館)機能増設	デスク形	1	式		2023(令和5)年03月17日
13315	CRT監視装置3(管理本館)機能増設	デスク形	1	式		2023(令和5)年03月17日
13316	プラントデータサーバ装置盤機能増設	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年03月17日
13317	オフライン装置機能増設		1	式		2023(令和5)年03月17日
13366	ミニUPS(操作室)	ECE2P-U10030L	1	台	3kVA	2023(令和5)年05月29日
13367	ミニUPS(3系水処理棟)	ECE2P-U10030L	1	台	定格出力: 100V、3kVA	2023(令和5)年05月29日
13368	ミニUPS(機械濃縮棟)	ECE1P-U10020L	1	台	2kVA	2023(令和5)年10月31日
13369	ミニUPS(脱水機棟)	ECE2P-U10050L	1	台	5kVA	2024(令和6)年02月06日
13370	汚泥ビット水位計	AP3393形	1	式	0~5m	2024(令和6)年02月08日
13371	気中開閉器	KLT-PSA-D2N10	1	台	400kVA	2023(令和5)年11月21日
13373	4系生汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	2023(令和5)年08月31日
13374	4系返送・余剰汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W1000×D500×H1900	2023(令和5)年08月31日
13375	4系水処理設備プラントコントローラ	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年08月31日
13376	4系水処理共通設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2023(令和5)年08月31日
13377	4-1系水処理設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2024(令和6)年11月01日
13378	4-2系水処理設備連動制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2024(令和6)年11月01日
13379	No. 4-1初沈流入可動堰現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13380	No. 4-2初沈流入可動堰現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13381	No. 4-3初沈流入可動堰現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13382	No. 4-4初沈流入可動堰現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13383	No. 4-1初沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13384	No. 4-2初沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13385	No. 4-1初沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13386	No. 4-2初沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13387	No. 4-1反応タンク機械攪拌機現場操作	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13388	No. 4-2反応タンク機械攪拌機現場操作	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13389	No. 4-3反応タンク機械攪拌機現場操作	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13390	No. 4-4反応タンク機械攪拌機現場操作	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13391	No. 4-1反応タンク風量調節弁現場操作	屋内スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2024(令和6)年11月01日
13392	No. 4-2反応タンク風量調節弁現場操作	屋内スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2024(令和6)年11月01日
13393	No. 4-3反応タンク風量調節弁現場操作	屋内スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2024(令和6)年11月01日
13394	No. 4-4反応タンク風量調節弁現場操作	屋内スタンド形	1	面	W800×D400×H900+700	2024(令和6)年11月01日
13395	No. 4-1終沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13396	No. 4-2終沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13397	No. 4-3終沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13398	No. 4-4終沈汚泥掻き機現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13399	No. 4-1終沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13400	No. 4-2終沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13401	No. 4-3終沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13402	No. 4-4終沈スカムスキマ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H800+800	2024(令和6)年11月01日
13752	流量計 No1洗浄排水		1	台		2009(平成21)年03月31日
13753	流量計 No2洗浄排水		1	台		2009(平成21)年03月31日
13754	バル計 No1洗浄排水槽		1	台		2009(平成21)年03月31日
13755	バル計 No2洗浄排水槽		1	台		2009(平成21)年03月31日
13756	流量計 3・4系余剰汚泥		1	台		2018(平成30)年03月31日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
13757	D0計 No19・20反応タンク 3系		1	台		1990(平成2)年12月20日
13758	バル計 FP塩化第2鉄貯留槽		1	台		2003(平成15)年03月31日
13759	バル計 脱水機棟受水槽		1	台		2015(平成27)年03月31日
13760	pH計 アルカリ洗浄塔 脱臭		1	台		2011(平成23)年03月31日
13761	pH計 アルカリ中洗浄塔 脱臭		1	台		2011(平成23)年03月31日
13762	塩素濃度計 残留塩素 脱臭		1	台		2011(平成23)年03月31日
13763	中継端子盤 汚泥系 TB		1	面		2013(平成25)年03月31日
14658	1-2系水処理設備コントロールセンタ機能増設	屋内自立形	1	式	定格使用電圧：440V、定格電流：800A、定格遮断電流：50 kA、定格周波数：60Hz	2024(令和6)年02月29日
14659	1-2系水処理設備連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	式	W800×D800×H2300	2024(令和6)年02月29日
14660	1系水処理共通設備連動制御盤機能増設	屋内自立形	1	式	W800×D800×H2300	2024(令和6)年02月29日
14661	1系水処理設備プラントコントローラ盤機能増設	屋内自立形	1	式	W800×D800×H2300	2024(令和6)年02月29日
14662	1系水処理設備計装変換器盤機能増設	屋内自立形	1	式	W800×D800×H2300	2024(令和6)年02月29日
14663	管理本館LCD監視制御装置(1)機能増設	デスク形	1	式		2024(令和6)年02月29日
14664	管理本館データサーバ装置機能増設	屋内自立形	1	式		2024(令和6)年02月29日
14665	エリアN終沈床排水ポンプ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H1600	2024(令和6)年02月29日
14666	エリアI床排水ポンプ現場操作盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H1600	2024(令和6)年02月29日
14667	No.1-3反応タンク機械攪拌機現場操作	屋内スタンド形	1	面	W700×D400×H1600	2024(令和6)年02月29日
14668	No.1-5反応タンク風量調節弁現場操作	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2024(令和6)年02月29日
14669	No.1-6反応タンク風量調節弁現場操作	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H900	2024(令和6)年02月29日
14670	No.1-1反応タンクORP	浸漬形	1	組	-1000mV～+1000mV	2024(令和6)年02月29日
14671	No.1-3反応タンクDO(前段)	浸漬形	1	組	0～10mg/L	2024(令和6)年02月29日
14672	No.1-3反応タンクDO(後段)	浸漬形	1	組	0～10mg/L	2024(令和6)年02月29日
14673	No.1-1反応タンクMLSS	浸漬形	1	組	0～5000mg/L	2024(令和6)年02月29日
14674	No.1-5風量調節弁開度計	開度計	1	組		2024(令和6)年02月29日
14675	No.1-6風量調節弁開度計	開度計	1	組		2024(令和6)年02月29日
14676	No.1-5反応タンク曝気風量	オリフィス式	1	組	0～75m3/min	2024(令和6)年02月29日
14677	No.1-6反応タンク曝気風量	オリフィス式	1	組	0～75m3/min	2024(令和6)年02月29日
14678	脱臭ホイス現場操作盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	2024(令和6)年02月29日
14708	管理本館LCD監視制御装置機能増設	デスク形	1	式		2023(令和5)年08月31日
14709	No.1ろ過水槽水位計		1	式	0～5m	2025(令和7)年03月14日
14710	No.2ろ過水槽水位計		1	式	0～5m	2025(令和7)年03月14日
15073	管理本館LCD監視制御装置(2)機能増設	デスク形	1	式		2024(令和6)年02月29日
15074	管理本館LCD監視制御装置(3)機能増設	デスク形	1	式		2024(令和6)年02月29日
15104	終沈汚泥ピット水位計		1	式	0～6m	2018(平成30)年01月25日
15105	遠心濃縮汚泥移送濃度計	マイクロ波濃度計	1	式	0～8%TS	2015(平成27)年
15106	余剰汚泥ガス流量計					2006(平成18)年
15107	No.4-1初沈汚泥界面計		1	式		2008(平成20)年03月14日
15108	FP汚泥貯留槽液位計		1	式		2017(平成29)年03月23日
15110	No.2-2消化ガス流量計		1	式	0～0.3kPa	2014(平成26)年08月04日
15111	No.2-3消化ガス流量計		1	式	0～0.3kPa	2023(令和5)年03月08日
15112	No.1-2消化タンク圧力計		1	式		2019(令和元)年
15113	No.1消化汚泥分配槽液位計/No.1消化汚泥貯留槽(消火用)水位計		1	式	0～5m	1998(平成10)年
15114	No.2消化汚泥分配槽液位計/No.2消化汚泥貯留槽(洗浄用)水位計		1	式	0～10m	2019(令和元)年
15115	No.2-2消化タンク攪拌機軸受温度計		1	式		1990(平成2)年
15116	No.2-3消化タンク攪拌機軸受温度計		1	式		1990(平成2)年

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－1
水橋浄化センター 主要機器一覧

令和7年10月

富山市上下水道局

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
4397	砂ろ過用滅菌器		1	台	576m3/d	2001(平成13)年03月16日
4536	No.1沈砂かき上げ機		1	台	φ80×100m3/min×25m	2001(平成13)年03月16日
4537	No.2沈砂かき上げ機		1	台	φ80×100m3/min×25m	2001(平成13)年03月16日
4538	No.1-1汚水ポンプ		1	台	φ200×4m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4539	No.1-2汚水ポンプ		1	台	φ200×4m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4540	No.2-1汚水ポンプ		1	台	φ250×8m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4541	No.2-2汚水ポンプ		1	台	φ250×8m3/min×10m	2001(平成13)年03月16日
4542	No.1細目スクリーン自動除塵機	間欠式前面かき揚げ形	1	基	水路幅1000mm×深さ3000mm	2017(平成29)年09月29日
4543	No.2細目スクリーン自動除塵機		1	基	水路幅1000mm×深さ3100mm	2001(平成13)年03月16日
4544	スカム分離機		1	基	180m3/min	1994(平成6)年03月18日
4545	スクリーンかす洗浄装置		1	基	0.5m3/h×5.0m/min	2001(平成13)年03月01日
4546	スクリーンかす脱水機	スクリュープレス形	1	基	0.5m3/h	2017(平成29)年09月29日
4547	No.1スクリーンかす搬出機		1	基	ベルト幅600mm×機長8500mm×速度20m/min	2017(平成29)年09月29日
4548	No.2スクリーンかす搬出機		1	基	ベルト幅600mm	2001(平成13)年03月16日
4549	No.3スクリーンかす搬出機		1	基	ベルト幅600mm×機長6750mm×速度24m/min	2001(平成13)年03月16日
4550	No.4スクリーンかす搬出機		1	基	ベルト幅600mm×機長2200mm	2001(平成13)年03月16日
4551	スクリーンかすホッパ		1	基	2m3	2001(平成13)年03月01日
4552	沈砂洗浄装置		1	基	φ300×処理能力0.5m3/h	2001(平成13)年03月16日
4553	沈砂搬出機		1	基	ベルト幅300mm×機長1900mm×速度24m/min	2001(平成13)年03月16日
4554	沈砂ホッパ		1	基	2m3	2001(平成13)年03月01日
4555	No.1コンテナ(大)	台車付ステンレス製	1	台	0.25m3	1994(平成6)年03月18日
4556	No.2コンテナ(大)	台車付ステンレス製	1	台	0.25m3	1994(平成6)年03月18日
4557	No.1コンテナ(小)	台車付ステンレス製	1	台	0.2m3	1994(平成6)年03月18日
4558	No.2コンテナ(小)	台車付ステンレス製	1	台	0.2m3	1994(平成6)年03月18日
4559	ポンプ井仕切ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4560	沈砂掻き揚げ機吊上用チェンブロック		1	台	0.5t	1994(平成6)年03月18日
4561	ポンプ吊上用チェンブロック		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4562	沈砂池機器搬出入用吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4563	No.1流量点検弁		1	台	φ400	1994(平成6)年03月18日
4564	No.2流量点検弁		1	台	φ400	1994(平成6)年03月18日
4565	No.3流量点検弁		1	台	φ400	1994(平成6)年03月18日
4566	スカム分離機流入弁		1	台	φ300	1993(平成5)年
4567	沈砂池脱臭装置		1	基	処理風量70m3/min×寸法巾2709mm×長2709mm×高2150mm	1994(平成6)年03月18日
4568	脱臭ファン		1	台	70m3/min×300mmAq	1994(平成6)年03月18日
4569	沈砂池エリミネータ	エリミネータ	1	基	70m3/min	1994(平成6)年03月18日
4570	No.1流入ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4571	No.2流入ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4572	No.1-1初沈汚泥かき寄せ機		1	台	φ860mm×側水深5050mm×3.0m/min	1994(平成6)年03月18日
4573	No.1-2初沈汚泥かき寄せ機		1	台	φ860mm×側水深5050mm×3.0m/min	1994(平成6)年03月18日
4574	No.1生汚泥ポンプ		1	台	φ65×1.0m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4575	No.2生汚泥ポンプ		1	台	φ65×1.0m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4576	初沈池排水ポンプ		1	台	φ100×1.5m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4577	No.1-1生汚泥引抜弁		1	台	φ200	1994(平成6)年03月18日
4578	No.1-2生汚泥引抜弁		1	台	φ200	1994(平成6)年03月18日
4579	No.1初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4580	No.2初沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4581	分水槽流入ゲート		1	門	W1000mm×H1000mm	1994(平成6)年03月18日
4582	分配槽バイパスゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4583	No.1分水可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4584	No.2分水可動堰		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4585	No.1初沈脱臭ファン		1	台	40m3/min×3.43kPa	1994(平成6)年03月18日
4586	No.1初沈エリミネータ	エリミネータ	1	基	40m3/min	1994(平成6)年03月18日
4587	No.1初沈脱臭装置		1	基	40m3/min	1994(平成6)年03月18日
4588	No.2-1初沈汚泥かき寄せ機		1	台	φ860mm×側水深3500mm×3.0m/min	2001(平成13)年03月01日
4589	No.2-1生汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月01日
4590	No.2-1分水可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4591	No.2-2分水可動堰		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4592	No.2初沈脱臭ファン		1	台	40m3/min×3.43kPa	2001(平成13)年03月16日
4593	No.2初沈エリミネータ	エリミネータ	1	基	40m3/min	2001(平成13)年03月16日
4594	No.2初沈脱臭装置		1	基	40m3/分	2001(平成13)年03月16日
4595	No.1-1曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4596	No.1-2曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4597	No.1-3曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4598	No.1-4曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4599	No.1-5曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4600	No.1-6曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4601	No.1-7曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4602	No.1-8曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4603	No.1-9曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4604	No.1-10曝気機		1	台		1994(平成6)年03月18日
4605	No.1-1エアタン流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4606	No.1-2エアタン流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4607	No.1-1エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4608	No.1-2エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4609	No.1-3エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4610	No.1-4エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4611	No.1-5エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4612	No.1-6エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	1994(平成6)年03月18日
4613	No.1-1返送汚泥投入可動堰		1	門	W500mm×H500mm	1994(平成6)年03月18日
4614	No.1-2返送汚泥投入可動堰		1	門	W500mm×H500mm	1994(平成6)年03月18日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
4615	No.1-1曝気機吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4616	No.1-2曝気機吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4617	No.1-3曝気機吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4618	No.1-4曝気機吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4619	No.1-5曝気機吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4620	No.2-1曝気機		1	台		2001(平成13)年03月16日
4621	No.2-2曝気機		1	台		2001(平成13)年03月16日
4622	No.2-3曝気機		1	台		2001(平成13)年03月16日
4623	No.2-4曝気機		1	台		2001(平成13)年03月16日
4624	No.2-5曝気機		1	台		2001(平成13)年03月16日
4625	No.2-1エアタン流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4626	No.2-2エアタン流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4627	No.2-1エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	2001(平成13)年03月16日
4628	No.2-2エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	2001(平成13)年03月16日
4629	No.2-3エアタン流入可動堰		1	門	W600mm×H400mm	2001(平成13)年03月16日
4630	No.2-1返送汚泥投入可動堰		1	門	W500mm×H500mm	2001(平成13)年03月16日
4631	No.2-2返送汚泥投入可動堰		1	門	W500mm×H500mm	2001(平成13)年03月16日
4632	No.1-1終沈汚泥かき寄せ機		1	台	幅3800mm×長14800mm×深3790-3540mm×0.3m/min	1994(平成6)年03月18日
4633	No.1-2終沈汚泥かき寄せ機		1	台	幅3800mm×長14800mm×深3790-3540mm×0.3m/min	1994(平成6)年03月18日
4634	No.1返送汚泥ポンプ		1	台	φ100×0.7m3/min×5m	1994(平成6)年03月18日
4635	No.2返送汚泥ポンプ		1	台	φ100×0.7m3/min×5m	1994(平成6)年03月18日
4636	No.3返送汚泥ポンプ		1	台	1.5m3/min×5m	2001(平成13)年03月16日
4637	エアタン終沈池排水ポンプ		1	台	1.5m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4638	No.1余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4639	No.2余剰汚泥ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4640	No.1-1終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月16日
4641	No.1-2終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月01日
4642	No.1-3終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月16日
4643	No.1-4終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月16日
4644	池排水弁		1	台	φ200	2000(平成12)年
4645	No.1終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4646	No.2終沈床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m3/min×10m	1994(平成6)年03月18日
4647	No.1-1スカムスキマー		1	台	減速比15/46	1994(平成6)年03月18日
4648	No.1-2スカムスキマー		1	台	減速比15/46	1994(平成6)年03月18日
4649	No.1-3スカムスキマー		1	台	減速比15/46	1994(平成6)年03月18日
4650	No.1-4スカムスキマー		1	台	減速比15/46	1994(平成6)年03月18日
4651	No.1-1終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4652	No.1-2終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4653	No.1-3終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4654	No.1-4終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	1994(平成6)年03月18日
4655	砂ろ過原水ストレーナ		1	台	36m3/h	2001(平成13)年03月01日
4656	No.1砂ろ過原水ポンプ		1	台	φ50×0.3m3/min×11m	2001(平成13)年03月16日
4657	No.2砂ろ過原水ポンプ		1	台	φ50×0.3m3/min×11m	2001(平成13)年03月16日
4658	No.3砂ろ過原水ポンプ		1	台	φ50×0.3m3/min×11m	2001(平成13)年03月16日
4659	No.1砂ろ過器空気圧縮機		1	台	0.93MPa×400V	2001(平成13)年03月01日
4660	No.2砂ろ過器空気圧縮機		1	台	0.93MPa×400V	2001(平成13)年03月01日
4661	除湿器	冷凍式エアドライヤ	1	台	1.4MPa	2001(平成13)年03月16日
4662	水処理機器搬出入用吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4663	No.1ろ過水送水ポンプ		1	台	φ65×0.28~0.50m3/min×89.5~76m	2001(平成13)年03月16日
4664	No.2ろ過水送水ポンプ		1	台	φ65×0.28~0.50m3/min×89.5~76m	2001(平成13)年03月16日
4665	No.3ろ過水送水ポンプ		1	台	φ65×0.28~0.50m3/min×89.5~76m	2001(平成13)年03月16日
4666	場内用水ポンプ		1	台	鑄鉄	
4667	No.1砂ろ過器		1	台	1.5m2×1.4m	2001(平成13)年03月16日
4668	No.2砂ろ過器		1	台	1.5m2×1.4m	2001(平成13)年03月16日
4669	No.2-1終沈汚泥かき寄せ機		1	台	幅3800mm×長14800mm×深3790-3540mm×0.3m/min	2001(平成13)年03月16日
4670	No.4返送汚泥ポンプ		1	台	1.5m3/min×5m	2001(平成13)年03月16日
4671	No.2-1終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月16日
4672	No.2-2終沈汚泥引抜弁		1	台	φ200	2001(平成13)年03月16日
4673	No.2-1スカムスキマー		1	台	減速比15/46	2001(平成13)年03月16日
4674	No.2-2スカムスキマー		1	台	φ250	2001(平成13)年03月16日
4675	No.2-1終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4676	No.2-2終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4677	No.2-3終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4678	No.2-4終沈流入ゲート		1	門	W600mm×H600mm	2001(平成13)年03月16日
4679	No.1消泡水ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×30m	1994(平成6)年03月18日
4680	No.2消泡水ポンプ		1	台	φ100×1.0m3/min×30m	1994(平成6)年03月18日
4681	No.1洗煙用水ポンプ		1	台	φ100×1.5m3/min×30m	1994(平成6)年03月18日
4682	No.2洗煙用水ポンプ		1	台	φ100×1.5m3/min×30m	1994(平成6)年03月18日
4683	No.1ろ布洗浄水ポンプ		1	台	φ100×0.2m3/min×40m	1995(平成7)年03月17日
4684	No.2ろ布洗浄水ポンプ		1	台	φ100×0.2m3/min×40m	1995(平成7)年03月17日
4685	No.1場内消雪水ポンプ		1	台	φ100×0.7m3/min×30m	1993(平成5)年
4686	No.2場内消雪水ポンプ		1	台	φ100×0.7m3/min×30m	1993(平成5)年
4687	場外消雪水ポンプ		1	台	φ100×0.5m3/min×43.5m	1993(平成5)年
4688	自動洗浄ストレーナー(エアタン消泡水用)		1	台	φ150×2000L/min	1994(平成6)年03月18日
4689	自動洗浄ストレーナー(ろ布洗浄水用)		1	台	φ150×1000L/min	1995(平成7)年03月17日
4690	自動洗浄ストレーナー(焼却洗煙用水)		1	台	φ150×3000L/min	1994(平成6)年03月18日
4691	消雪用オートストレーナ(場内)		1	台	φ150×120m3/h	1994(平成6)年09月
4692	消雪用オートストレーナ(場外)		1	台	84m3/h	1994(平成6)年10月
4693	洗浄水給水ユニット		1	台	1000L/min	1994(平成6)年03月18日
4694	雑用水給水ユニット		1	台	500L/min	1994(平成6)年03月18日
4695	機械用水給水ユニット		1	台	500L/min	1994(平成6)年03月18日
4696	管理棟消雪ポンプ		1	台	60L/min	1993(平成5)年

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
4697	塩素混和池流入ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4698	砂ろ過水入口ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4699	No.1二次処理水入口ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4700	No.2二次処理水入口ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4701	No.1二次処理水ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4702	No.2二次処理水ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4703	No.1井水流入ゲート		1	門	W300mm×H300mm	1994(平成6)年03月18日
4704	No.2井水流入ゲート		1	門	W300mm×H300mm	1994(平成6)年03月18日
4705	砂ろ過水流出ゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4706	砂ろ過水バイパスゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4707	塩素混和池バイパスゲート		1	門	W700mm×H700mm	1994(平成6)年03月18日
4708	ポンプ吊上装置		1	台	1t	1994(平成6)年03月18日
4709	No.1次亜塩素酸ソーダ貯留タンク		1	台	3m ³	1994(平成6)年03月18日
4710	No.2次亜塩素酸ソーダ貯留タンク		1	台	3m ³ ×φ1600mm×1900mm	2001(平成13)年03月16日
4711	No.1次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.429L/min	1994(平成6)年03月18日
4712	No.2次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ		1	台	0.429L/min	1994(平成6)年03月18日
4713	No.1余剰汚泥供給ポンプ		1	台	0.05～0.27m ³ /min×20mAq	1999(平成11)年10月29日
4714	No.2余剰汚泥供給ポンプ		1	台	0.05～0.27m ³ /min×20mAq	1999(平成11)年10月29日
4715	No.1重力濃縮汚泥引抜ポンプ		1	台	φ100×φ80×0.5m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4716	No.2重力濃縮汚泥引抜ポンプ		1	台	φ100×φ80×0.5m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4717	No.1汚泥貯留槽攪拌機		1	台		1999(平成11)年10月29日
4719	No.1汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.05～0.5m ³ /min×20mAq	1995(平成7)年03月17日
4720	No.2汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.05～0.5m ³ /min×20mAq	1995(平成7)年03月17日
4721	No.3汚泥供給ポンプ		1	台	φ100×0.05～0.5m ³ /min×20m	2001(平成13)年03月16日
4722	カートリッジ用チェーンブロック		1	台	1t	1995(平成7)年03月17日
4723	No.1濃縮汚泥貯留槽投入弁		1	台	φ400	1999(平成11)年10月29日
4724	No.2濃縮汚泥貯留槽投入弁		1	台	φ400	1999(平成11)年10月29日
4725	汚泥処理脱臭装置		1	基	40m ³ /分	1995(平成7)年03月17日
4726	汚泥処理脱臭ファン		1	台	40m ³ /min	1995(平成7)年03月17日
4727	汚泥処理ミストセパレータ		1	台	40m ³ /min	1995(平成7)年03月17日
4728	No.1ポンプ室床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4729	No.2ポンプ室床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4730	No.1脱臭床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4731	No.2脱臭床排水ポンプ		1	台	φ65×0.3m ³ /min×10m	1995(平成7)年03月17日
4732	No.1送風機		1	台	15m ³ /min	1994(平成6)年03月18日
4733	No.2送風機		1	台	15m ³ /min	2013(平成25)年10月
4734	No.3送風機		1	台	15m ³ /min	2001(平成13)年03月16日
4735	No.4送風機		1	台	15m ³ /min	2002(平成14)年02月
4736	No.1脱水設備用空気圧縮機		1	台	3φ×150L/min	1995(平成7)年03月17日
4737	No.2脱水設備用空気圧縮機		1	台	3φ×150L/min	1995(平成7)年03月17日
4738	脱水設備用除湿器		1	台	1.0MPa	1995(平成7)年03月17日
4739	外部ケーキ搬出機		1	台		1995(平成7)年03月17日
4740	外部ケーキ受入ホッパー		1	台	容量25m ³ ×幅2500mm×長3500mm×高4000mm	1995(平成7)年03月17日
4741	No.1ケーキヤード床排水ポンプ		1	台	φ65・80×0.3m ³ /min×10m	
4742	No.2ケーキヤード床排水ポンプ		1	台	φ65・80×0.3m ³ /min×10m	
4743	No.1遠心濃縮機		1	台	8.0m ³ /h	1999(平成11)年10月29日
4744	No.1余剰汚泥受槽攪拌機		1	台		1999(平成11)年10月29日
4745	No.2余剰汚泥受槽攪拌機		1	台		1999(平成11)年10月29日
4746	No.1薬品溶解タンク		1	基	容量5m ³ ×φ2000mm×高さ1850mm	1995(平成7)年03月17日
4747	No.1薬品定量フィダー		1	台	供給量1.3-4.0L/min	1995(平成7)年03月17日
4748	No.2薬品溶解タンク		1	基	容量5m ³ ×φ2000mm×高さ1850mm	2001(平成13)年03月16日
4749	No.2薬品定量フィダー		1	台		2001(平成13)年03月16日
4750	No.1薬品供給ポンプ		1	台	0.007～0.07m ³ /min×20mAq	1995(平成7)年03月17日
4751	No.2薬品供給ポンプ		1	台	0.007～0.07m ³ /min×20mAq	1995(平成7)年03月17日
4752	No.3薬品供給ポンプ		1	台	0.007～0.07m ³ /min×	2001(平成13)年03月16日
4753	No.1薬品コンテナ	アルミニウム製	1	台	0.5m ³	1995(平成7)年03月17日
4754	濃縮機用チェーンブロック		1	台	3t	1999(平成11)年10月29日
4755	薬品コンテナ用ホイス		1	台	1t	1995(平成7)年03月17日
4756	汚泥分配槽		1	台	容量1.35m ³ ×幅1200mm×長1500mm×高1000mm	1995(平成7)年03月17日
4757	汚泥スクリーンコンテナ1	台車付ステンレス製	1	台	0.2m ³	1995(平成7)年03月17日
4758	汚泥スクリーンコンテナ2	台車付ステンレス製	1	台	0.2m ³	1995(平成7)年03月17日
4759	汚泥スクリーンコンテナ3	台車付ステンレス製	1	台	0.2m ³	1995(平成7)年03月17日
4760	汚泥スクリーンコンテナ4	台車付ステンレス製	1	台	0.2m ³	1995(平成7)年03月17日
4761	汚泥スクリーンコンテナ5	台車付ステンレス製	1	台	0.2m ³	1995(平成7)年03月17日
4762	生汚泥スクリーン		1	台	60m ³ /hr×40mm	1995(平成7)年03月17日
4763	スクリーンかす搬出用電動ホイス(屋内)		1	台	1t	1995(平成7)年
4764	スクリーンかす搬出用電動ホイス(屋外)		1	台	1t	1995(平成7)年03月17日
4765	No.1汚泥脱水機		1	台	0～8.3m/min/0～3.6m/min×2000mm	1995(平成7)年03月17日
4766	No.2汚泥脱水機		1	台	0.14～8.3m/min/0.04～3.6m/min×2000mm	2001(平成13)年03月16日
4767	No.1ケーキ搬出コンベヤー		1	基	ベルト幅600mm×機長26000mm×速度22m/min	1995(平成7)年03月17日
4768	No.2ケーキ搬出コンベヤー		1	基	ベルト幅600mm×機長37900mm×速度28.7t/h	1995(平成7)年03月17日
4769	No.1汚泥脱水機用チェーンブロック		1	台	3t	1995(平成7)年03月17日
4770	No.2汚泥脱水機用チェーンブロック		1	台	3t	2001(平成13)年03月16日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
4771	流動床炉		1	基	流動床式15t/d 含水率78～81%	1994(平成6)年03月31日
4772	空気予熱器		1	基	209004kcal/h	1995(平成7)年03月17日
4773	白煙防止予熱器		1	基	87140kcal/h	1995(平成7)年03月17日
4774	苛性ソーダ貯槽		1	基	4m3	1995(平成7)年03月17日
4775	No.1苛性ソーダ供給ポンプ		1	台	0.6L/min	1995(平成7)年03月17日
4776	No.2苛性ソーダ供給ポンプ		1	台	0.6L/min	1995(平成7)年03月17日
4777	No.1-1洗浄水循環ポンプ		1	台	0.3m3/min×25m	1995(平成7)年03月17日
4778	No.1-2洗浄水循環ポンプ		1	台	0.3m3/min×25m	1995(平成7)年03月17日
4779	排煙処理塔		1	基		1995(平成7)年03月17日
4780	下部排水タンク		1	基	0.4m3	1995(平成7)年03月17日
4781	湿式電気集塵機		1	基	1570m3/h	1995(平成7)年03月17日
4782	No.2薬品コンテナ	アルミニウム製	1	台	0.5m3	1995(平成7)年03月17日
4783	EP入口ダンパ		1	台	φ300	1995(平成7)年03月17日
4784	流動フロー		1	台	30m3/min	1995(平成7)年03月17日
4785	昇圧フロー		1	台	13m3/min	1995(平成7)年03月17日
4786	白煙防止フロー		1	台	40m3/min	1995(平成7)年03月17日
4787	誘引ファン		1	台	55m3/min	1995(平成7)年03月17日
4788	誘引ファンミストセパレータ		1	基	55m3/min	1995(平成7)年03月17日
4789	No.1焼却用空気圧縮機		1	台	1.5m3/min	1995(平成7)年03月17日
4790	燃焼用エアタンク		1	基	2m3	1995(平成7)年03月17日
4791	焼却設備ミストセパレータ		1	基	1.5m3/min	1995(平成7)年03月17日
4792	燃焼用除湿器		1	台	1.5m3/min	1995(平成7)年03月17日
4793	No.2焼却用空気圧縮機		1	台	1.5m3/min	1995(平成7)年03月17日
4794	No.1オイルクリーナ	オイルクリーナ	1	台	9L	1995(平成7)年03月17日
4795	No.2オイルクリーナ	オイルクリーナ	1	台	9L	1995(平成7)年03月17日
4796	焼却設備脱臭塔カートリッジ用品上装		1	台	1t	1995(平成7)年03月17日
4797	流動フロー風量調整ダンパ		1	台	φ250	1995(平成7)年03月17日
4798	昇圧フロー風量調整ダンパ		1	台	φ150	1995(平成7)年03月17日
4799	白煙防止フロー吸込ダンパ		1	台	φ300	1995(平成7)年03月17日
4800	誘引ファン風量調整ダンパ		1	台	φ300	1995(平成7)年03月17日
4801	焼却設備脱臭塔		1	基	30m3/min	1995(平成7)年03月17日
4802	焼却設備脱臭ファン		1	台	30m3/min×250mmAq	1995(平成7)年03月17日
4803	脱臭用チャンバー	角形チャンバー	1	基	300A	1995(平成7)年03月17日
4804	脱臭ダンパ(脱臭ファン)		1	台	300A	1995(平成7)年03月17日
4805	脱臭ダンパ(焼却炉)		1	台	300A	1995(平成7)年03月17日
4806	ケーキホツバ		1	基	8m3	1995(平成7)年03月17日
4807	No.1脱水ケーキ貯留装置		1	基	15m3	1995(平成7)年03月17日
4808	No.1-1ケーキ供給ポンプ		1	台	0.4-1.0m3/h×16kg/cm2	1995(平成7)年03月17日
4809	No.1-2ケーキ供給ポンプ		1	台	0.4-1.0m3/h×16kg/cm2	1995(平成7)年03月17日
4810	No.3ケーキコンベヤ		1	基	28.7t/h	1995(平成7)年03月17日
4811	重油サービスタンク		1	基	490L	1995(平成7)年03月17日
4812	No.1オイル移送ポンプ		1	台	300L/min	1995(平成7)年03月17日
4813	No.2オイル移送ポンプ		1	台	300L/min	1995(平成7)年03月17日
4814	No.1-1オイル供給ポンプ		1	台	150L/h	1995(平成7)年03月17日
4815	No.1-2オイル供給ポンプ		1	台	150L/h	1995(平成7)年03月17日
4816	地下重油タンク		1	基	15m3	1995(平成7)年03月17日
4817	ベンチュリースクラバ	スクラバ	1	基	スクラバ	1995(平成7)年03月17日
4818	No.2ケーキ搬出コンベヤ端子盤	屋内壁掛形	1	面	W400mm×D150mm×H300mm	1995(平成7)年03月17日
4819	No.3ケーキ搬出コンベヤ端子盤	屋内壁掛形	1	面	W400mm×D150mm×H300mm	1995(平成7)年03月17日
4820	誘引ファン出口ミストセパレータ		1	基	55m3/min	1995(平成7)年03月17日
4821	誘引ファン出口サイレンサー	消音器	1	基	350A	1995(平成7)年03月17日
4822	ケーキ投入機		1	基	0.4-1.0m3/h	1995(平成7)年03月17日
4823	灰移送コンベヤ		1	基	ベルト幅200mm×機長16000mm	1995(平成7)年03月17日
4824	灰加湿器		1	台	8.0m3/h	1995(平成7)年03月17日
4825	ケーキ投入弁		1	台	φ200	1995(平成7)年03月17日
4826	ケーキ投入遮断弁		1	台	φ200	1995(平成7)年03月17日
4827	燃焼排ガス冷却ダンパ		1	台	φ150	1995(平成7)年03月17日
4828	二次燃焼用ファン		1	台	7m3/min	1995(平成7)年03月17日
4829	電気集塵用シリコン整流装置	シリコン整流装置	1	基	油量300L×60kV	1995(平成7)年03月17日
4830	サイクロン搬出機		1	基	200kg/h	1995(平成7)年03月17日
4831	灰ホツバ		1	基	φ2400mm×3200mm	1995(平成7)年03月17日
4832	灰ホツバ用エアタンク	空気槽	1	基	97L	1995(平成7)年03月17日
4833	砂コンテナ		1	台	0.3m3	1995(平成7)年03月17日
4834	砂コンテナ搬出ホイスト		1	台	1t	1995(平成7)年03月17日
4835	ホイスト手元開閉器盤	屋内壁掛形	1	面	W300×D200×H500	1995(平成7)年03月17日
4836	EP出口ダンパ		1	台	φ300	1995(平成7)年03月17日
4837	バイパスダンパ		1	台	φ300	1995(平成7)年03月17日
4838	集塵機		1	基	フィルター16.1m2	1995(平成7)年03月17日
4839	サイクロン		1	基	65m3/min	1995(平成7)年03月17日
4840	放風弁		1	台	φ500	1995(平成7)年03月17日
4841	天井クレーン		1	台	5t	1995(平成7)年03月17日
4842	No.1洗煙排水ポンプ		1	台	0.54m3/min×20m	
4843	No.2洗煙排水ポンプ		1	台	0.54m3/min×20m	
4844	井戸ポンプ		1	台	φ100×1m3/min×40m	1994(平成6)年03月18日
4845	場外消雪用方弁		1	台	45kgfm	
8795	N01重力濃縮槽フィードウエル		1	基	フィードウエル	1995(平成7)年04月01日
8796	N02重力濃縮槽フィードウエル		1	基	フィードウエル	1995(平成7)年04月01日
8797	排煙処理塔循環タンク		1	基	SUS製	1995(平成7)年04月01日
8798	補助燃料装置		1	台	SS製	1995(平成7)年04月01日
8799	煙突		1	基	SUS製	1995(平成7)年04月01日
12425	No.2汚泥貯留槽攪拌機		1	台	流量：13m3/min	2019(令和元)年08月06日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
3695	気中開閉器		1	台	300A	2016(平成28)年02月29日
3696	井戸ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D400×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3697	接地端子箱(PAS用)	屋内壁掛形	1	面	W250×D120×H400	2016(平成28)年02月29日
3698	電源分岐盤	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	1994(平成6)年03月18日
3699	CRT監視装置	CRT監視装置	1	面	W800×D1300×H700	2015(平成27)年01月30日
3700	データベースコントローラ	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	1994(平成6)年03月18日
3701	非常警報システム	屋内壁掛形	1	面		2015(平成27)年01月30日
3702	プリンタ(管理本館)		1	台	W800×D800×H700	2015(平成27)年01月30日
3703	沈砂池・ポンプ設備所内電源盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1994(平成6)年03月18日
3704	沈砂池ポンプ棟ミニUPS		1	台	1.5kVA	2016(平成28)年02月29日
3705	沈砂池・ポンプ設備コントロールセンタ1-1	屋内自立形	2	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3706	沈砂池・ポンプ設備コントロールセンタ1-2	屋内自立形	2	面	W600×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3707	沈砂池・ポンプ設備コントロールセンタ2	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	2017(平成29)年09月29日
3708	No.1-1,1-2汚水ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2017(平成29)年09月29日
3710	No.2-1,2-2汚水ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2017(平成29)年09月29日
3711	汚水揚水量計		1	式	φ400	1978(昭和53)年02月
3712	流入渠水位計		1	式	0~2.9m	2017(平成29)年09月29日
3713	No.1汚水ポンプ井水位計		1	式	0~4.1m	1978(昭和53)年02月
3714	No.2汚水ポンプ井水位計		1	式	0~4.1m	1978(昭和53)年02月
3715	流入ゲート現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	1994(平成6)年03月18日
3716	除塵設備現場盤(No.1用)	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	2017(平成29)年09月29日
3717	除塵設備現場盤(No.2用)	屋内スタンド形	1	面	W800×D300×H1100+500	1994(平成6)年03月18日
3718	沈砂かさ上げ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1994(平成6)年03月18日
3719	No.2,3スクリーンかす搬出機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2017(平成29)年09月29日
3720	沈砂, No.4スクリーンかす搬出機現場	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	2001(平成13)年03月16日
3721	スラム分離機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H600	1994(平成6)年03月18日
3722	沈砂池脱臭ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3723	No.1汚水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H1100	1994(平成6)年03月18日
3724	No.2汚水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H1000	1994(平成6)年03月18日
3725	沈砂洗浄装置現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H800	2001(平成13)年03月16日
3726	スクリーンかす洗浄装置現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D300×H700	2001(平成13)年03月16日
3727	スクリーンかす脱水機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H700+900	2017(平成29)年09月29日
3728	作業用電源箱(SD-SP)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	2017(平成29)年09月29日
3729	沈砂池ポンプ棟接地端子盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D250×H600	1994(平成6)年03月18日
3730	沈砂池・ポンプ棟設備制御電源切替盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	2016(平成28)年02月29日
3731	沈砂池・ポンプ設備補助継電器盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3732	沈砂池・ポンプ設備補助継電器盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3733	沈砂池・ポンプ設備補助継電器盤(3)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3734	沈砂池・ポンプ設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2017(平成29)年09月29日
3735	沈砂池ポンプ設備中継端子盤	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3736	沈砂池ポンプ設備変換器盤2	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2017(平成29)年09月29日
3737	沈砂池・ポンプ設備入出力装置盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3738	Webカメラ監視盤	屋内自立形	1	面	W400×D350×H500	1978(昭和53)年02月
3739	初沈汚泥流量計		1	式	φ100	2016(平成28)年02月29日
3740	生汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W1000×D600×H1900	1994(平成6)年03月18日
3741	初沈床排水・池排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	1994(平成6)年03月18日
3742	作業用電源箱(SD-W1B)	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2016(平成28)年02月29日
3743	No.1-1初沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3744	No.1-2初沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3745	No.2-1初沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	2001(平成13)年03月16日
3746	No.1初沈脱臭ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3747	No.2初沈脱臭ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H700	2001(平成13)年03月16日
3748	作業用電源箱(SD-W1A)	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2016(平成28)年02月29日
3749	No.1エアタンORP計		1	式	4~20mA	2016(平成28)年02月29日
3750	No.2-3エアタンORP計		1	式		2000(平成12)年
3751	No.1-1エアタンDO計1-3池用		1	式		2000(平成12)年02月
3753	No.1-1エアタンDO計1-4池用		1	式		2000(平成12)年02月
3754	No.1-1エアタンDO計1-5池用		1	式	0.0~10.0mg/L	2016(平成28)年02月29日
3755	No.1-1エアタンDO計1-8池用		1	式	0.0~10.0mg/L	2016(平成28)年02月29日
3756	No.2エアタンDO計2-4池用		1	式	4~20mA	1978(昭和53)年02月
3757	No.2エアタンDO計2-5池用		1	式		
3758	No.1エアタンMLSS計		1	式	0~3000mg/L	2016(平成28)年02月29日
3759	No.1-1~5曝気機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3760	No.1-6~10曝気機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3761	No.2-1~5曝気機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	2001(平成13)年03月16日
3762	作業用電源箱(SD-W2A)	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2016(平成28)年02月29日
3763	余剰汚泥流量計		1	式	φ100	2016(平成28)年02月29日
3764	返送汚泥流量計		1	式	φ200, 0~180m ³ /h	2016(平成28)年02月29日
3765	返送汚泥濃度計		1	式	0~2%	2016(平成28)年02月29日
3766	余剰汚泥ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3767	返送汚泥ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1994(平成6)年03月18日
3768	終沈床排水エアタン・終沈池排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	1994(平成6)年03月18日
3769	池排水弁現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H600	2001(平成13)年03月16日
3770	終沈汚泥引抜弁現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H900+700	1998(平成10)年09月
3771	No.2-1~4終沈汚泥引抜弁現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H900+700	2001(平成13)年03月16日
3772	作業用電源箱(SD-W2B)	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2016(平成28)年02月29日
3773	No.1-1終沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3774	No.1-2終沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3775	No.2-1終沈汚泥かさ寄せ機現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H700	2001(平成13)年03月16日
3776	砂ろ過原水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H700+900	2001(平成13)年03月16日
3777	砂ろ過器空気圧縮機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H700+900	2001(平成13)年03月16日
3778	ろ過水送水ポンプ現場操作盤	屋外スタンド形	1	面	W800×D500×H1100+500	2001(平成13)年03月16日
3779	給水・滅菌設備所内電源盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1994(平成6)年03月18日
3780	塩素混和池ミニUPS		1	台	(130×2個)×D370×H200	2016(平成28)年02月29日
3781	給水・滅菌設備コントロールセンタ1	屋内自立形	3	面	W630×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
3782	給水・減菌設備コントロールセンタ2	屋内自立形	1	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3783	No.1次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3784	No.2次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3785	次亜塩注入量計		1	式	0～50.0L/h	2016(平成28)年02月29日
3786	処理水槽水位計		1	式	0.60～3.80m	2016(平成28)年02月29日
3787	放流水位計		1	式	400.0～720.7mm	1994(平成6)年03月18日
3788	処理水UV計	UV計	1	式	4～20mA	1994(平成6)年03月18日
3789	消泡水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3790	ろ布洗浄水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H800+800	1995(平成7)年03月17日
3791	消雪水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3792	場外消雪用3方弁制御盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1994(平成6)年
3793	洗煙用水ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1994(平成6)年03月18日
3794	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1994(平成6)年03月18日
3795	給水・減菌作業用電源盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1994(平成6)年03月18日
3796	作業用電源箱(SD-CW)	屋内壁掛形	1	面	W700×D300×H800	2016(平成28)年02月29日
3797	次亜警報盤	屋外壁掛形	1	面	W500×D400×H500	1994(平成6)年03月18日
3798	給水・減菌設備制御電源切替盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	2016(平成28)年02月29日
3799	塩素混和池接地端子盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D250×H600	1994(平成6)年03月18日
3800	給水・減菌設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3801	給水・減菌設備中継端子盤	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3802	給水・減菌設備変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2016(平成28)年02月29日
3803	給水・減菌設備出入口装置盤	屋内自立形	1	面	W700×D600×H2300	2016(平成28)年02月29日
3804	引込盤(HSG-1)	屋内自立形	1	面	W900×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3805	受電盤(HSG-2)	屋内自立形	1	面	W700×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3806	受電連絡盤/自家発電引込盤(HSG-3A,B)	屋内自立形	1	面	W700×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3807	No.1動力変圧器1次盤/No.2動力変圧器1次盤(HSG-4A,B)	屋内自立形	1	面	W700×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3808	照明変圧器1次ZPC・PT盤(HSG-5)	屋内自立形	1	面	W800×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3809	No.1動力変圧器盤	屋内自立形	1	面	W1400×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3810	照明変圧器盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3811	No.2動力変圧器2次盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3812	No.1コンデンサ盤/No.2コンデンサ盤	屋内自立形	1	面	W800×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3813	No.3コンデンサ盤	屋内自立形	1	面	W700×D200×H2300	1994(平成6)年03月18日
3814	No.1動力変圧器2次盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3815	No.1動力主幹盤	屋内自立形	1	面	W900×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3816	No.2動力主幹盤	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3817	照明主幹盤	屋内自立形	1	面	W1000×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3818	汚泥処理低圧主幹盤(1)	屋内自立形	1	面	W700×D1000×H2300	1995(平成7)年03月17日
3819	汚泥処理低圧主幹盤(2)	屋内自立形	1	面	W700×D1000×H2300	1995(平成7)年03月17日
3820	汚泥処理設備電源分岐盤	屋内自立形	1	面	W600×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3821	方向性SOC制御装置盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H500	1994(平成6)年03月18日
3822	自家発電装置		1	台	300kVA	1994(平成6)年03月18日
3823	発電機盤(HSG-G)	屋内自立形	1	面	W800×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3824	自動始動盤	屋内自立形	1	面	W700×D2000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3825	補機盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	1994(平成6)年03月18日
3826	ダクトライン排気ファン		1	台		1994(平成6)年03月18日
3827	排気消音器		1	台		1994(平成6)年03月18日
3828	No.1燃料移送ポンプ		1	台	4gf/cm ²	1994(平成6)年03月18日
3829	No.2燃料移送ポンプ		1	台	4gf/cm ²	1994(平成6)年03月18日
3830	燃料小出槽		1	基	490L	1994(平成6)年03月18日
3831	自家発電用地下重油タンク		1	基	6000L	1994(平成6)年03月18日
3832	自家発電始動用蓄電池設備盤	屋内自立形	1	面	W1200×D800×H2300	1994(平成6)年03月18日
3833	直流電源盤	屋内自立形	1	面	W900×D1000×H2300	2016(平成28)年02月29日
3834	非常灯用直流電源装置	屋内自立形	1	面	W1000×D1000×H2300	1994(平成6)年03月18日
3835	機械棟電気室AミニUPS		1	台	3kVA	2016(平成28)年02月29日
3836	機械棟電気室BミニUPS		1	台	1kVA	2015(平成27)年01月30日
3837	機械棟監視室ミニUPS		1	台	2kVA	2015(平成27)年01月30日
3838	初沈・エアタン設備コントロールセンタ1	屋内自立形	2	面	W630×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3839	初沈・エアタン設備コントロールセンタ2	屋内自立形	2	面	W630×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3840	送風機設備コントロールセンタ1	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3841	送風機設備コントロールセンタ2	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3842	終沈設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W630×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3843	砂ろ過設備コントロールセンタ	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3844	濃縮・脱水設備コントロールセンタ	屋内自立形	3	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3845	No.1送風機速度制御盤	屋内自立形	1	面	W1400×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3846	No.2送風機速度制御盤	屋内自立形	1	面	W1400×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3847	返送汚泥ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3848	薬品供給ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W900×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3849	汚泥供給ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W900×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3850	汚泥供給ポンプ・薬品供給ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W1000×D800×H2300	2000(平成12)年02月
3851	薬品供給ポンプ速度制御盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2015(平成27)年01月30日
3852	薬品供給ポンプ速度制御盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2015(平成27)年01月30日
3853	汚泥供給ポンプ速度制御盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2015(平成27)年01月30日
3854	汚泥供給ポンプ速度制御盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2015(平成27)年01月30日
3855	フロフ送風量計		1	式	0～2000m ³ /h	2016(平成28)年02月29日
3856	No.1脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ80	2015(平成27)年01月30日
3857	No.2脱水機供給汚泥流量計		1	式	φ80	2017(平成29)年02月
3858	No.1脱水機供給薬品流量計		1	式	φ50、0～5m ³ /h	2015(平成27)年01月30日
3859	No.2脱水機供給薬品流量計		1	式	φ50、0～0.5m ³ /h	2015(平成27)年01月30日
3860	No.1機械濃縮汚泥量計		1	式	φ80、0～20m ³ /h	2017(平成29)年08月
3861	自家発電用地下重油タンク液面計		1	式	0～6000L	1994(平成6)年03月18日
3862	No.1濃縮汚泥貯留槽レベル計		1	式	0～3m	2015(平成27)年01月30日
3863	No.2濃縮汚泥貯留槽液位計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3864	No.1余剰汚泥受槽レベル計		1	式	0～6m	2015(平成27)年01月30日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
3865	No.2余剰汚泥受槽液位計		1	式	0～6000mmH2O	1999(平成11)年10月29日
3866	No.1薬品溶解タンクレベル計		1	式	0～5m3	2015(平成27)年01月30日
3867	No.2薬品溶解タンクレベル計		1	式	0～5m3	2015(平成27)年01月30日
3868	生活污水濃度計		1	式		1999(平成11)年10月29日
3869	重力濃縮汚泥濃度計		1	式		
3870	脱水機供給汚泥濃度計	レーザー光式	1	式	0～6%	2015(平成27)年01月30日
3871	自動降雪検知器		1	式		
3873	No.1,2送風機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H1200+400	1994(平成6)年03月18日
3874	No.3,4送風機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H700+900	2001(平成13)年03月16日
3875	脱水設備用空気圧縮機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H600+1000	1995(平成7)年03月17日
3876	重力濃縮汚泥引抜ポンプ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1995(平成7)年03月17日
3877	余剰汚泥供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W700×D500×H1900	1999(平成11)年10月29日
3878	汚泥供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W900×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3879	ポンプ室床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1995(平成7)年03月17日
3880	脱臭床排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1995(平成7)年03月17日
3881	汚泥処理脱臭ファン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H700	1995(平成7)年03月17日
3882	濃縮汚泥貯留槽攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H700+900	1999(平成11)年10月29日
3883	濃縮・脱水作業用電源盤1	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	2015(平成27)年01月30日
3884	濃縮汚泥貯留槽エアパージ盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3885	自家発電接地端子盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D250×H850	1994(平成6)年03月18日
3886	自家発電接地端子盤(VVVF用)	屋内壁掛形	1	面	W400×D200×H400	2015(平成27)年01月30日
3887	生活污水スクリーン現場盤	屋内壁掛形	1	面	W400×D300×H600	1995(平成7)年03月17日
3888	生活污水スクリーン用ホイスト電源箱	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1995(平成7)年03月17日
3889	余剰汚泥受槽攪拌機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H900+700	1999(平成11)年10月29日
3890	薬品溶解設備現場盤	屋内自立形	1	面	W900×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3891	薬品供給ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3892	薬品コンテナ用ホイスト電源箱	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	1995(平成7)年03月17日
3893	濃縮・脱水作業用電源盤2	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	2015(平成27)年01月30日
3894	余剰汚泥受槽エアパージ盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1999(平成11)年10月29日
3895	外部ケーキ設備現場盤	屋内壁掛形	1	面	W800×D400×H1200	1995(平成7)年03月17日
3896	電源分岐盤(1)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	2015(平成27)年01月30日
3897	電源分岐盤(2)	屋内壁掛形	1	面	W800×D300×H700	2016(平成28)年02月29日
3898	制御電源切替盤(2)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	2015(平成27)年01月30日
3899	No.1ケーキコンベヤ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H900	1995(平成7)年03月17日
3900	濃縮・脱水作業用電源盤3	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H800	2015(平成27)年01月30日
3901	制御電源切替盤(1)	屋内壁掛形	1	面	W500×D300×H600	2015(平成27)年01月30日
3902	初沈・エアタン設備補助継電器盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3903	初沈・エアタン設備補助継電器盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3904	初沈・エアタン設備補助継電器盤(3)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3905	送風機設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3906	終沈設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3907	終沈・砂ろ過設備補助継電器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	2001(平成13)年03月16日
3908	水処理設備中継端子盤(1)	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3909	水処理設備中継端子盤(2)	屋内自立形	1	面	W600×D600×H2300	1994(平成6)年03月18日
3910	濃縮・脱水設備補助継電器盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3911	濃縮・脱水設備補助継電器盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3912	濃縮・脱水設備補助継電器盤(3)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1999(平成11)年10月29日
3913	水処理設備変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3914	濃縮・脱水設備変換器盤	屋内自立形	1	面	W1000×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3915	計装計器盤	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3916	焼却設備監視操作盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D1300×H1250	1995(平成7)年03月17日
3917	焼却設備監視操作盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D1300×H1250	1995(平成7)年03月17日
3918	焼却設備監視操作盤(3)	屋内自立形	1	面	W1000×D1300×H1250	1995(平成7)年03月17日
3919	監視制御用データサーバ(1)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	2015(平成27)年01月30日
3920	監視制御用データサーバ(2)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	2015(平成27)年01月30日
3921	LCD監視装置(1)		1	面	W800×D1300×H700	2015(平成27)年01月30日
3922	LCD監視装置(2)		1	面	W800×D1300×H700	2015(平成27)年01月30日
3923	焼却設備CRT装置		1	面	W800×D1300×H1250	1995(平成7)年03月17日
3924	水処理設備コントローラ(1)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3925	水処理設備コントローラ(2)	屋内自立形	1	面	W800×D800×H2300	2016(平成28)年02月29日
3926	濃縮・脱水設備コントローラ(1)	屋内自立形	1	面	W700×D600×H2300	2015(平成27)年01月30日
3927	濃縮・脱水設備コントローラ(2)	屋内自立形	1	面	W700×D600×H2300	2015(平成27)年01月30日
3928	焼却監視操作コントローラ(1)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	1995(平成7)年03月17日
3929	焼却監視操作コントローラ(2)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	1995(平成7)年03月17日
3930	プリンタ(機械棟)		1	台	W800×D800×H700	2015(平成27)年01月30日
3931	ハードコピー		1	台	W700×D600×H700	1995(平成7)年03月17日
3932	焼却設備所内電源盤	屋内自立形	1	面	W1000×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3933	焼却共通設備コントロールセンタ	屋内自立形	2	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3934	焼却(1号炉補機)設備コントロールセンタ	屋内自立形	3	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3935	No.1誘引ファン動力盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3936	No.1流動ブロウ動力盤	屋内自立形	1	面	W700×D800×H2300	1995(平成7)年03月17日
3937	No.1-1ケーキ供給ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3938	No.1-2ケーキ供給ポンプ速度制御盤	屋内自立形	1	面	W630×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3939	流動空気流量計		1	式	0～150mmAq	1995(平成7)年03月17日
3940	白煙空気吹込流量計		1	式	0～100mmAq	1995(平成7)年03月17日
3941	脱水ケーキ移送量計		1	式	φ100	1995(平成7)年03月17日
3942	誘引ファン出口ガス流量計		1	式	0～100mmAq	1995(平成7)年03月17日
3943	空気予熱器出口ガス圧力計		1	式	0～900mmAq	1995(平成7)年03月17日
3944	ウインドボックス圧力計		1	式	0～400mmAq	1995(平成7)年03月17日
3945	誘引ファン出口ガス圧力計		1	式	0～200mmAq	1995(平成7)年03月17日
3946	流動ブロウ吐出圧力計		1	式	0～4000mmAq	1995(平成7)年03月17日
3947	白煙防止予熱器出口ガス圧力計		1	式	0～800mmAq	1995(平成7)年03月17日
3948	フリーボード圧力計		1	式	0～400mmAq	1995(平成7)年03月17日
3949	灰ホッパ用エアタンク空気圧力計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3950	排煙処理塔出口ガス圧力計		1	式	0～1200mmAq	1995(平成7)年03月17日
3951	EP出口ガス圧力計		1	式	0～1200mmAq	1995(平成7)年03月17日
3952	サイクロン出口ガス圧力計		1	式	0～1000mmAq	1995(平成7)年03月17日
3953	空気予熱機出口ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日

設備ID	設備名称	設備形式	数量	単位	仕様概要	設置年月日
3954	ウインドボックス温度計		1	式	φ3.2	1995(平成7)年03月17日
3955	誘引ファン出口ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3956	砂層上部温度計		1	式	φ3.2	1995(平成7)年03月17日
3957	砂層下部温度計		1	式	φ3.2	1995(平成7)年03月17日
3958	白煙防止予熱器出口ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3959	白煙防止予熱器出口空気温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3960	流動空気温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3961	フリーボード温度計		1	式	φ3.2	1995(平成7)年03月17日
3962	排煙処理塔出口ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3963	煙突ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3964	炉出口ガス温度計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3965	排煙処理塔下部タンクPH計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3966	排煙処理塔循環タンクPH計		1	式		1995(平成7)年03月17日
3967	煙突ガスCO・SO ₂ ・O ₂ 濃度計		1	式	1.5kVA	2003(平成15)年11月
3968	ジルコニア酸素分析計		1	式	1.2kVA	2007(平成19)年09月
3969	焼却設備空気圧縮機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H900+700	1995(平成7)年03月17日
3970	ケーキホッパ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H1000+600	1995(平成7)年03月17日
3971	脱水ケーキ貯留装置現場盤	屋内自立形	1	面	W900×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3972	流動・昇圧ブロウ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W700×D300×H1200+400	1995(平成7)年03月17日
3973	オイル移送ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W600×D400×H700+900	1995(平成7)年03月17日
3974	オイル供給ポンプ現場盤	屋外スタンド形	1	面	W500×D300×H600+1000	1995(平成7)年03月17日
3975	白煙防止ブロウ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W500×D300×H800+800	1995(平成7)年03月17日
3976	誘引ファン現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3977	焼却設備脱臭ファン現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1995(平成7)年03月17日
3978	洗煙排水ポンプ現場盤	屋内壁掛形	1	面	W700×D250×H1400	1998(平成10)年04月
3979	排煙処理塔ポンプ現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3980	苛性ソーダ貯槽現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H800+800	1995(平成7)年03月17日
3981	焼却作業用電源盤(2)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1995(平成7)年03月17日
3982	接地端子箱(焼却炉室)	屋外壁掛形	1	面	W400×D150×H500	1995(平成7)年03月17日
3983	汚泥焼却炉棟接地端子盤	屋内壁掛形	1	面	W600×D250×H600	1995(平成7)年03月17日
3984	ケーキ投入機現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H1000+600	1995(平成7)年03月17日
3985	ケーキコンベヤ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H1000+600	1995(平成7)年03月17日
3986	電気集塵機ダンパ現場盤	屋内スタンド形	1	面	W600×D300×H700+900	1995(平成7)年03月17日
3987	焼却作業用電源盤(1)	屋内壁掛形	1	面	W600×D300×H700	1995(平成7)年03月17日
3988	放風弁現場盤	屋内スタンド形	1	面	W400×D300×H600+1000	1995(平成7)年03月17日
3989	灰回収現場盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3990	焼却設備補助継電器盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3991	焼却設備補助継電器盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3992	焼却設備補助継電器盤(3)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3993	焼却設備中継端子盤(1)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3994	焼却設備中継端子盤(2)	屋内自立形	1	面	W800×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3995	焼却設備変換器盤	屋内自立形	1	面	W1400×D600×H2300	1995(平成7)年03月17日
3996	計装変換器盤	屋内自立形	1	面	W800×D600×H1900	1995(平成7)年03月17日
3997	焼却設備コントローラ盤(1)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	1995(平成7)年03月17日
3998	焼却設備コントローラ盤(2)	屋内自立形	1	面	W700×D900×H2300	1995(平成7)年03月17日
8888	外部ケーシハ 重量		1	式		1995(平成7)年03月17日
8889	上部ハナ主重油流量		1	式		1995(平成7)年03月17日
8890	上部NO2重油流量		1	式		1995(平成7)年03月17日
8891	L-5燃料タリ量		1	式		1995(平成7)年03月17日
8892	L-3重油サビスタック液位		1	式		1995(平成7)年03月17日
8893	NO1F-2上部ハナ主重油流量		1	式		1995(平成7)年03月17日
8894	F-1下部ハナ主重油流量		1	式		1995(平成7)年03月17日
9067	カスタービン機関		1	台		1994(平成6)年03月18日
9068	沈砂ホバ 重量		1	式		1994(平成6)年03月18日
9069	スクリーンホバ 重量		1	式		1994(平成6)年03月18日
9070	排気消音器		1	台		1994(平成6)年03月18日

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－ 2
水質試験要領(案)

令和 7 年 1 0 月

富山市上下水道局

1. 水質試験項目及び頻度

受託者は、次表に示す水質及び汚泥等の試験を行うこと。このほか、水質日報作成のための試験及び委託者が運転管理上必要と判断した場合の追加試験を行うものとする。試験方法は、「下水の水質の検定方法に関する省令」「環境大臣が定める排水基準に係る検定方法」「下水試験方法（日本下水道協会）」「日本産業規格（JIS）」によることを標準とする。採水方法は、指定がないものは採水当日の代表的な検体が得られる場所、時刻、方法でのスポット採水とする。

（1）浜黒崎浄化センター

1. 活性汚泥試験（4回/月以上）

単位：検体数/回

	エアタン混合液	返送汚泥
pH	※4	—
SV(%)	24(3系列×8池)	—
MLSS(mg/L)	24(3系列×8池)	—
RSSS(mg/L)	—	3（各系代表池）
MLD0(mg/L)	12(3系列×代表池×4区画)	—
水温（℃）	3（各系代表池）	—
生物相	3（各系代表池）	—

※1 使用池数によって検体数が増減する。上表は3系列すべて運転の場合である。

※2 RSSS、MLD0、水温、生物相は各系代表池1池で実施する。

※3 SV30の測定は、概ね30%以上となる場合には、下水試験方法に従って希釈法で行う。

※4 放流水のpHが6を下回った場合、受託者は使用しているエアタン全てにおいて、pH測定を行う。

※5 MLD0については、第2～5区画の上層を区画毎に携帯型D0計にて測定する。

2. 返流水試験（2回/月以上）

単位：検体数/回

	濃縮タンク 分離液	機械濃縮 分離液	洗浄タンク 分離液	脱水ろ液
pH	2	3	2	2
SS(mg/L)	2	3	2	2
COD(mg/L)	2	3	2	2
備考	濃縮タンク No.1, No.2	No.2, No.3, No.4 で採水	洗浄タンク No.1, No.2	FP, BPを別々に 試験

3. 汚泥試験（2回/月以上）

単位：検体数/回

	余剰汚泥	初沈汚泥	重力濃縮汚泥	機械濃縮汚泥	消化汚泥	洗浄汚泥	FP脱水汚泥	BP脱水汚泥
pH	3	3	1	3	4	3	1	2
アルカリ度 (mg/L)	—	—	—	—	2	3	—	—
含水率 (%)	—	—	—	—	—	—	1	2
蒸発残留物 (%)	3	3	1	3	4	3	—	—
強熱減量 (%)	3	2	1	1	4	1	1	1
備考	各系代表池	各系代表池 なお、強熱減量はA系統とB系統の代表池	代表タンクから採泥	分離液を採水する濃縮機から採泥。強熱減量は移送Pより採泥	4基の消化槽から採泥 なお、アルカリ度は1系の2槽に限定	洗浄タンクNo.1、No.2と洗浄貯留タンクで採泥。強熱減量は洗浄貯留タンクから採泥	代表機で採泥	強熱減量は代表機で採泥

※1 使用系列数によって検体数が増減する。

※2 初沈汚泥に関しては、引抜汚泥濃度が変動するため、1回の汚泥引抜時間内におけるコンポジット検体を試験する。

4. 中試験（4回/月以上）

単位：検体数/回

	初沈流入水	エアタン流入水	終沈流出水	放流水	総返流水
水温（℃）	1	1	—	1	—
透視度（度）	3	3	3	1	1
pH	3	3	3	1	1
BOD(mg/L)	③	③	③	①	①
C-BOD(mg/L)	③	③	③	①	①
S-BOD(mg/L)	—	③	—	—	—
COD(mg/L)	3	3	3	1	1
SS(mg/L)	3	3	3	1	1
n-ヘキサン抽出物質(mg/L)	—	—	—	1	—
大腸菌数（CFU/mL）	—	—	—	①	—
有機性窒素(mg/L)	3	3	3	1	1
アンモニア性窒素(mg/L)	3	3	3	1	1
亜硝酸性窒素(mg/L)	—	—	—	1	—
硝酸性窒素(mg/L)	—	—	—	1	—
全りん(mg/L)	—	—	—	1	—

※1 n-ヘキサン抽出物質と大腸菌数については、マンホール採水でのスポット検体とし、その他は、自動採水器にて前日9時から当日8時まで1時間毎に24回採水したコンポジット検体とする。

※2 水温は初沈流入水及びエアタン流入水は代表1池で放流水はマンホールで測定する。

※3 使用系列数によって検体数が増減する。上表は3系列運転の場合である。

※4 ○印で表記した項目については、委託者による直営試験とする。

※5 中試験は実施日を調整するなどして、月2回以上雨水の影響の少ない時の実施に努める。また、報告書には雨水の影響の少ない時の実施か、多い時の実施かを判別できるように明記する。ただし、雨水の影響の少ない時に月2回以上の実施が満たせなくとも、法定基準未達としてのペナルティ対象とはしない。なお、雨水の影響の少ない時の実施とは、採水中及び採水前24時間以内に高速ろ過が稼働していない状況を指す。

※6 高速ろ過試験実施日の中試験は、委託者が検査項目及び検体数をその都度別途指示する。

5. 高速ろ過試験（2回/年）

単位：検体数/回

	高速ろ過流入水	高速ろ過流出水	沈殿放流水（初沈流出水）
BOD(mg/L)	24	24	24
SS(mg/L)	24	24	24

※1 高速ろ過稼働時に自動採水器にて、前日9時から当日8時まで1時間毎に24回採水したコンポジット検体とする。ただし、上記検体数は最大値であり、稼働状況を考慮して試験する具体的な検体を委託者が指示する。

※2 6～9月及び12～3月に実施する中試験日の内、高速ろ過稼働時に各1回試験する。なお、高速ろ過試験実施日の決定は委託者が行う。

（2）水橋浄化センター

1. 日常試験（1日/回 ※土日、祝日を除く）

単位：検体数/回

	初沈流入水	エアタン流入水	放流水
水温（℃）	1	1	1
透視度（度）	1	1	1
pH	1	1	1
COD(mg/L)	1	1	1
SS(mg/L)	1	1	1
残留塩素(mg/L)	—	—	1

※1 8時半から9時半の間にスポット採水する。

2. 活性汚泥試験（1日/回 ※土日、祝日を除く *MLD0と生物相は週1回）

単位：検体数/回

	エアタン混合液	返送汚泥
水温（℃）	2	—
pH	2	—
SV(%)	2	—
MLSS(mg/L)	2	—
RSSS(mg/L)	—	1
MLD0(mg/L)*	8(2池×4区画)	—
生物相*	2	—

※1 使用系列数によって検体数が増減する。

※2 SV30の測定は、概ね30%以上となる場合には、下水試験方法に従って希釈法で行う。

※3 MLD0については、第2～5区画の上層を区画毎に携帯型D0計で測定する。

3. 返流水試験（1回/月以上）

単位：検体数/回

	重力濃縮分離液	機械濃縮分離液	脱水ろ液
pH	2	3	2
SS(mg/L)	2	3	2
COD(mg/L)	2	3	2

4. 汚泥試験（2回/月以上。*1:含水率は脱水機稼働日に実施）

単位：検体数/回

	初沈汚泥	余剰汚泥	重力濃縮汚泥	機械濃縮汚泥	脱水機供給汚泥	BP 脱水汚泥
pH	1	1	1	1	2	—
含水率(%) *1	—	—	—	—	—	2
蒸発残留物(%)	1	1	1	1	2	—
窒素含有量(%)	—	—	—	—	—	*2

※1 初沈汚泥に関しては、引抜汚泥濃度が変動するため、1回の汚泥引抜時間内におけるコンポジット検体を試験する。

※2 BP 脱水汚泥の検体数は脱水機の稼働状況によって変動する。

*2 BP 脱水汚泥の窒素含有量は汚泥含有試験実施月に代表脱水機で実施（年1～2回）

5. 中試験（4回/月以上）

単位：検体数/回

	流入水	放流水
水温(℃)	1	1
pH	1	1
BOD(mg/L)	①	①
COD(mg/L)	1	1
SS(mg/L)	1	1
n-ヘキサン抽出物質(mg/L)	—	1
大腸菌数(CFU/mL)	—	①
有機性窒素(mg/L)	1	1
アンモニア性窒素(mg/L)	1	1
亜硝酸性窒素(mg/L)	1	1
硝酸性窒素(mg/L)	1	1
全りん(mg/L)	—	1

※1 8時半から9時半の間にスポット採水する

※2 ○印で表記した項目については、委託者による直営試験とする。

(3) その他

1. 神通町ポンプ場排水(1回/月) 単位: 検体数/回

水温(℃)	①
pH	1
BOD(mg/L)	①
COD(mg/L)	1
SS(mg/L)	1
大腸菌数(CFU/mL)	①

※1 神通町ポンプ場排水は委託者が採水し、浜黒崎浄化センター試験室へ搬入する。

※2 ○印で表記した項目については、委託者による直営試験とする。

2. 試験結果等の報告

受託者は、次表に示す報告書を作成し、浜黒崎浄化センターにおいては、施設・維持管理情報システム（P I 管理システム）に各種報告書をインポート又は保存すること（仕様書別紙 10 参照）。水橋浄化センターにおいては、水橋浄化センター所長に報告書を提出すること。また、次表による報告書以外に、受託者による任意の試験結果等についても、委託者が提出を求めた場合は提出すること。

（1）浜黒崎浄化センター

報告書	P I 管理システム	報告頻度	報告期限
活性汚泥試験報告書	インポート	4 回/月以上	翌日まで
生物相報告書	ファイル登録 (PDF 文書保存)	1 回/週	翌日まで
返流水試験報告書	インポート	2 回/月以上	翌日まで
汚泥試験報告書	インポート	2 回/月以上	翌々日まで
中試験報告書	インポート	4 回/月以上	1 週間以内
高速ろ過試験報告書	インポート	2 回/年	
分析精度管理報告書	ファイル登録 (PDF 文書保存)	2 回/年以上	1 か月以内
水質計器精度管理報告書	ファイル登録 (PDF 文書保存)	1 回/月以上	1 週間以内
試薬在庫調査報告書	ファイル登録 (PDF 文書保存)	1 回/月	翌月 5 日まで
水質関係機器保守点検報告書	ファイル登録 (PDF 文書保存)	1 回/週	翌週の初日まで

(2) 水橋浄化センター

報告書	報告頻度	報告期日
水質試験日報 (水質・活性汚泥)	1 回/日 (※土日、祝日を除く)	当日午後 3 時まで
生物相報告書	1 回/週	翌日まで
返流水試験報告書	1 回/月以上	翌日まで
汚泥試験報告書	含水率 3 回/週 含水率以外 2 回/月以上	翌日まで
中試験報告書	4 回/月以上	1 週間以内
水質計器精度管理報告書	1 回/月以上	1 週間以内
水質関係機器保守点検報告書	1 回/月	翌月 5 日まで
試薬在庫調査報告書	1 回/月	翌月 5 日まで

※必要に応じて浜黒崎浄化センターにも報告すること

3. 精度管理

①水質試験の精度管理

受託者は、定期的に委託者が発注した計量証明事業所による計量結果と受託者の試験結果を比較する方法等で精度管理を実施すること。双方の結果が著しく異なっていた場合には、その原因を究明し、当該原因や試験手順の見直しなどを記載した是正報告書を提出すること。

精度管理を行う対象は委託者が指定した日の浜黒崎浄化センター及び水橋浄化センターの放流水とし、その試験項目は、COD、SS、有機性窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、全りんとする。

②水質計器の精度管理（計器校正）

受託者は、次表に示す浜黒崎浄化センターにおける水処理用水質計器及び汚泥処理用水質計器を 1 回/月以上の頻度で精度管理を実施し、実測値と計器値で差が生じている場合や通常レベルと異なる値を示している場合は、必要に応じて校正すること。

区分	水質関係機器
水処理用水質計器	pH 計、DO 計、MLSS 計、UV 計、残留塩素計、濁度計
汚泥処理用水質計器	汚泥濃度計

4. 試薬の管理

受託者は、試薬の危険性・有害性を十分に認識し取扱うこと。また、安全に保管管理する

ために試薬瓶等の転倒防止や漏洩防止対策を実施し、定期的に点検をすること。また、使用量及び在庫量を管理し、試薬在庫調査報告書を提出すること。なお、試薬の購入は受託者側の負担とする。

5. 水質試験用備品・消耗品等の在庫管理と購入

受託者は、水質試験や水質計器で使用する備品（軽微なもの）・消耗品の在庫を管理し、必要に応じて購入すること。また、委託者が実施する水質試験のために必要とする消耗品（滅菌シャーレ等）を定期的に聴取し、購入すること。

6. 水質関係機器の保守・点検・清掃・修繕

受託者は、次表に示す水質関係機器について取扱説明書、保守点検マニュアル等に従って適切な保守・点検・清掃を行い、実施内容や機器の状態を報告すること。保守・点検・清掃に必要な消耗品（採水チューブ等）の購入は受託者側の負担とし、常に適切に使用できるようにすること。また、受託者は、水質関係機器が故障した場合には、速やかに委託者に報告し、双方で協議した上で、突発修繕費等を用いて機能回復のための修繕を速やかに行うこと。

水質関係機器の種類	水質関係機器
水処理用水質計器	pH 計、D0 計、MLSS 計、ORP 計、UV 計、残留塩素計、濁度計、携帯型 D0 計、携帯型界面計
汚泥処理用水質計器	汚泥濃度計、温度計、汚泥水分計
自動採水器	自動採水器
水質試験室分析機器	pH 計、分光光度計等
その他水質試験室の分析関連機器	蒸留水製造装置、定温乾燥機、電気炉、電子天秤、真空ポンプ、電動ビュレット等

7. 試験廃液等の廃棄物の処理

受託者は、次表に示すとおり試験廃液等を取扱い、漏洩のないよう適正に保管すること。また、廃液数量を管理するとともに、廃液用容器の補充・更新を行うこと。なお、委託者はこれらの試験廃液等を産業廃棄物として処理する。

廃液の種類	取扱方法
COD 試験廃液	この廃液は極めて酸性が強く重金属のマンガンが含まれるので、分析終了後は必ずこの廃液を COD 廃液専用ポリタンクに回収すること。
N03-N 試験廃液	この廃液には毒性の強いブルシンが含まれるので、分析終了後は必ずこの廃液を硝酸性窒素分析廃液専用ポリタンクに回収すること。
その他の廃棄物	ガラスくず、金属くず等は分別し、専用容器に回収すること。

可燃物	紙くず等の可燃物は指定のごみ袋に詰めて回収し、場内にある可燃物収集場所に搬入すること。
-----	---

8. その他

①器具類の洗浄及び管理

受託者は、試験等で使用した器具や採水用具を洗浄し、ポリ瓶やガラス器具類の性能劣化が認められる場合は新品に交換するなど、試験精度を保つよう責任をもって管理すること。

②試験室の整理・整頓・清掃等

受託者は、各浄化センターの試験室内の整理整頓・清掃を行い、作業環境を良好に保つこと。なお、試験室内の床清掃については1回/月以上の頻度で行い、試験室内の軽微な清掃は1回/週以上の頻度で行うこと。

③試験室・薬品庫の施錠等

受託者は、試験室及び薬品庫について、次のことに注意し、責任をもって使用すること。

- ・ 試薬等の盗難防止の観点から関係者以外の試験室への入室を禁止すること。
- ・ 試験室は使用時に開錠し、使用終了後に必ず施錠すること。
- ・ 薬品庫は常時施錠し、使用時のみ解錠すること。

④委託終了時の備品・消耗品・試薬等の在庫量

委託終了時の備品・消耗品・試薬等の在庫量は、受託時に引き継いだ在庫量相当とすること。

⑤機器の故障時等の試験について

機器の故障等（自動採水器の不具合等）により、本要領どおりの試験の実施が困難となった場合は委託者と協議し、その指示に従うこと。

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－3
施設平面図

令和7年10月

富山市上下水道局

1. 使用許可施設等

(1) 浜黒崎浄化センター内対象施設等

①管理本館 1F	事務室控室、湯沸室、脱衣室、浴室、更衣洗濯室、男子更衣室等	180㎡	受託者従業員用
②管理本館 2F	事務室、更衣室等	70㎡	中央管理室内
③管理本館 3F	水質試験室、薬品庫	330㎡	
④脱水機棟 2F	和室、浴室、便所等	70㎡	受託者従業員用
⑤脱水機棟 3F	事務室等	10㎡	監視室内
⑥駐車場	場内脱水機棟西側	800㎡	受託者従業員用

(2) 水橋浄化センター内対象施設等

①機械棟 1F	事務室、浴室、更衣室等	90㎡	中央管理室内
②機械棟 3F	事務室控室、湯沸室、脱衣室	10㎡	監視室内
③管理本館 1F	水質試験室、薬品庫	40㎡	
④駐車場	場内	300㎡	受託者従業員用

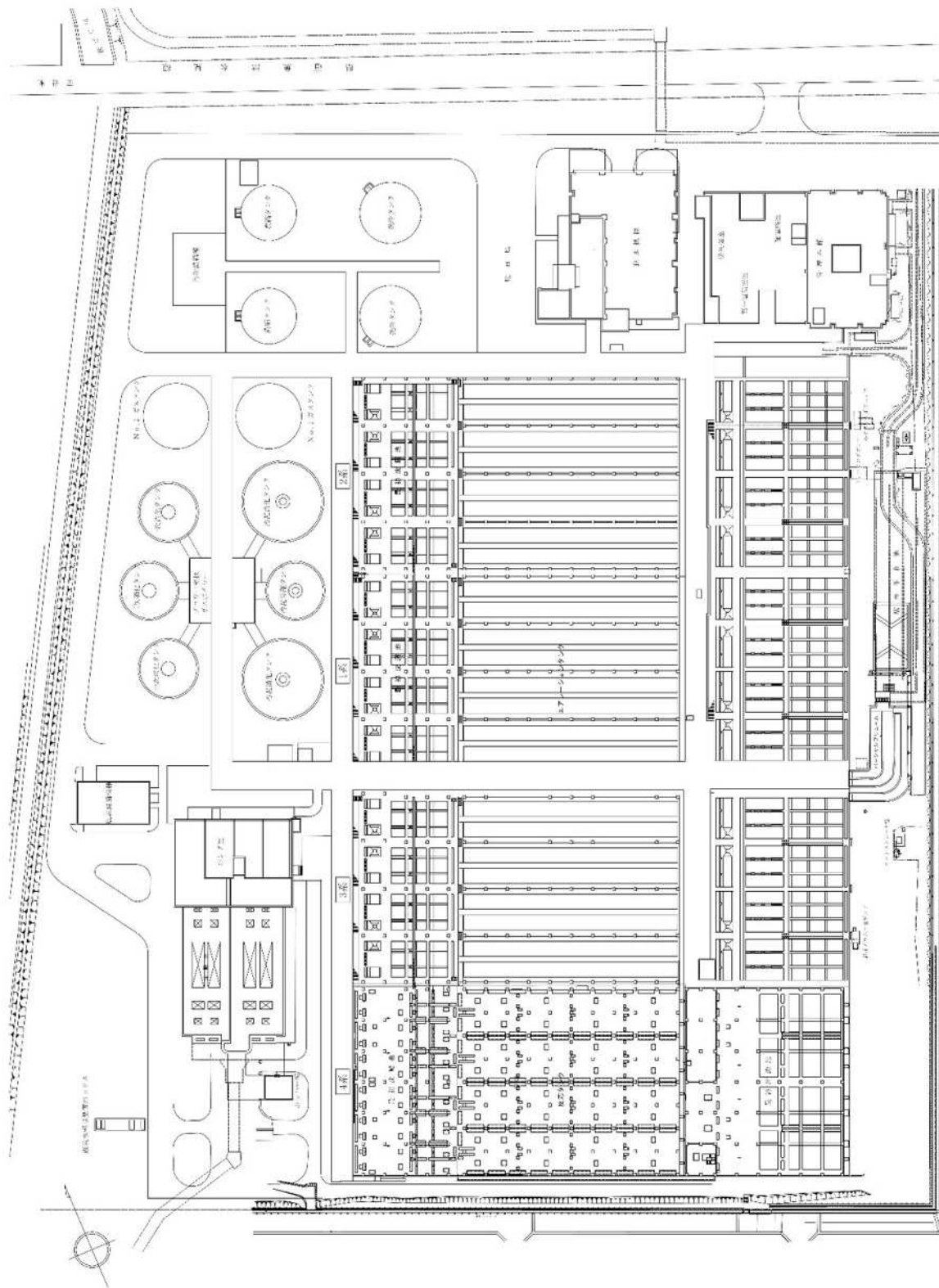
2. 使用許可条件

(1) 許可期間

令和8年4月1日～令和11年3月31日

(2) 許可条件

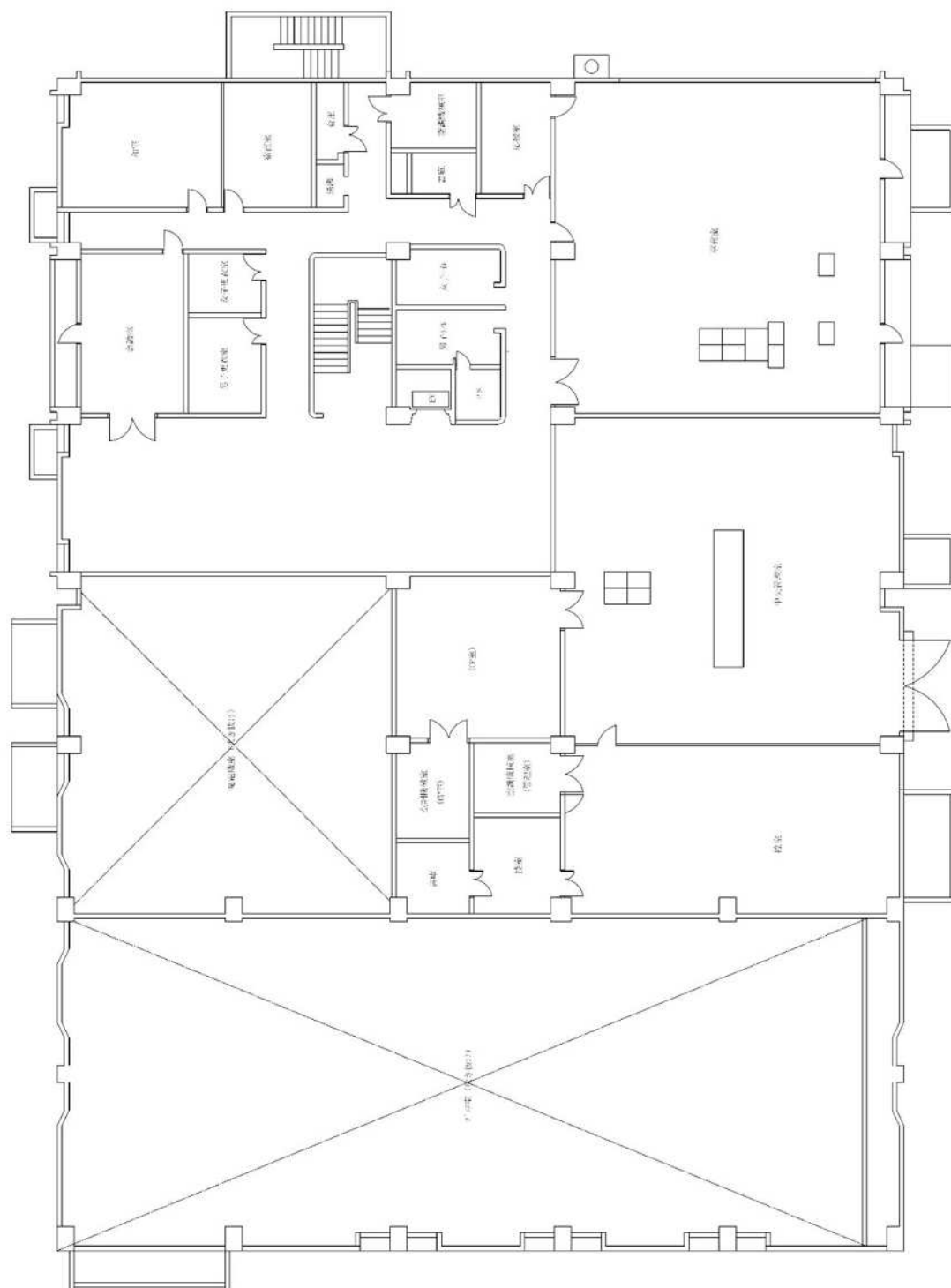
- ① 常に善良な管理者の注意を持ち使用し維持に要する費用は受託者の負担とする。
- ② 第三者に使用させ、又は担保に供してはならない。
- ③ 使用目的以外の目的に使用してはならない。
- ④ 使用期間の満了又は使用期間の取消しにより、使用を終えた場合、速やかに受託者の負担で原状回復して返還すること。ただし、局が特に認める場合は、その限りではない。
- ⑤ 公用もしくは公共用に供するための必要が生じた場合、又は許可の条件に違反した場合、局は許可を取り消すことができる。
- ⑥ 施設等について形質の変改をしてはならない。ただし、あらかじめ書面にて承認をうけたときは、この限りではない。
- ⑦ 受託者がその責に帰する事由により施設等の全部又は一部を滅失、毀損した場合その損害を賠償しなければならない。
- ⑧ 施設等について局が随時検査を行い、資料の提出又は報告を求め、その使用について指示した場合、その指示に従わなければならない。



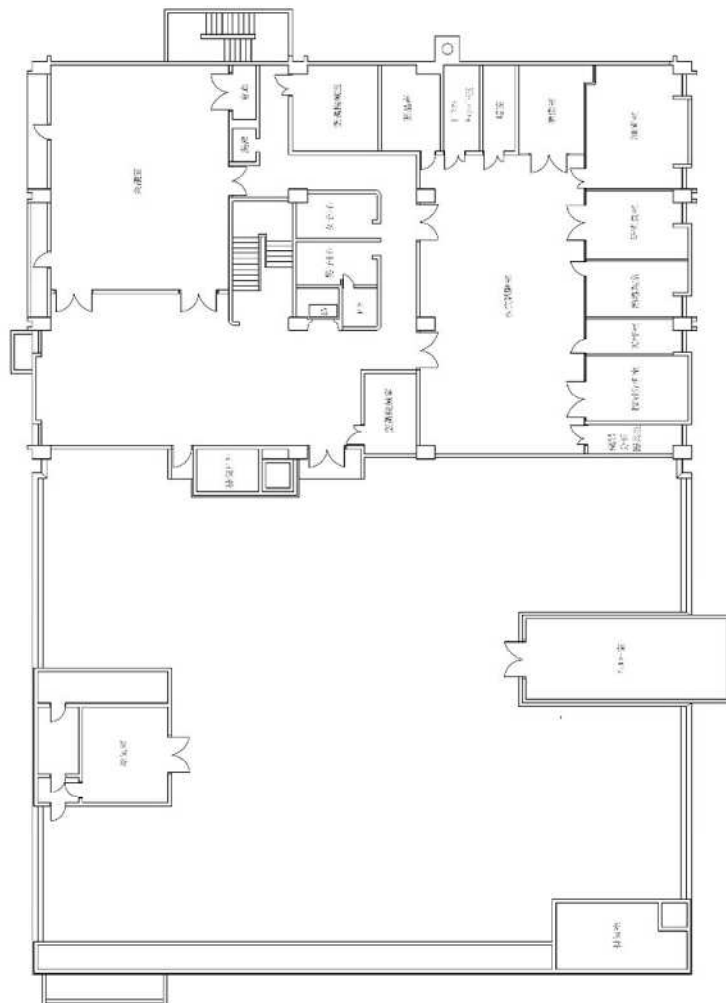
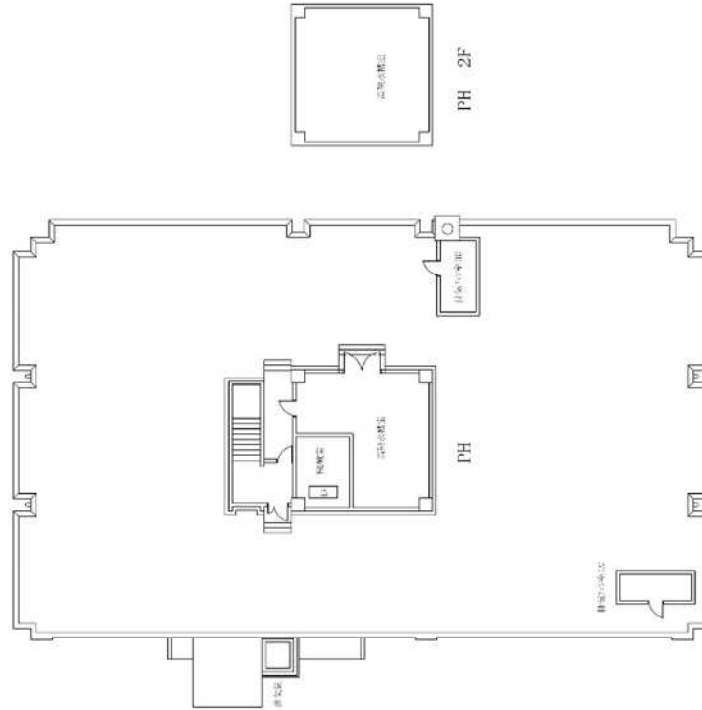
浜島浄化センター全体平面図

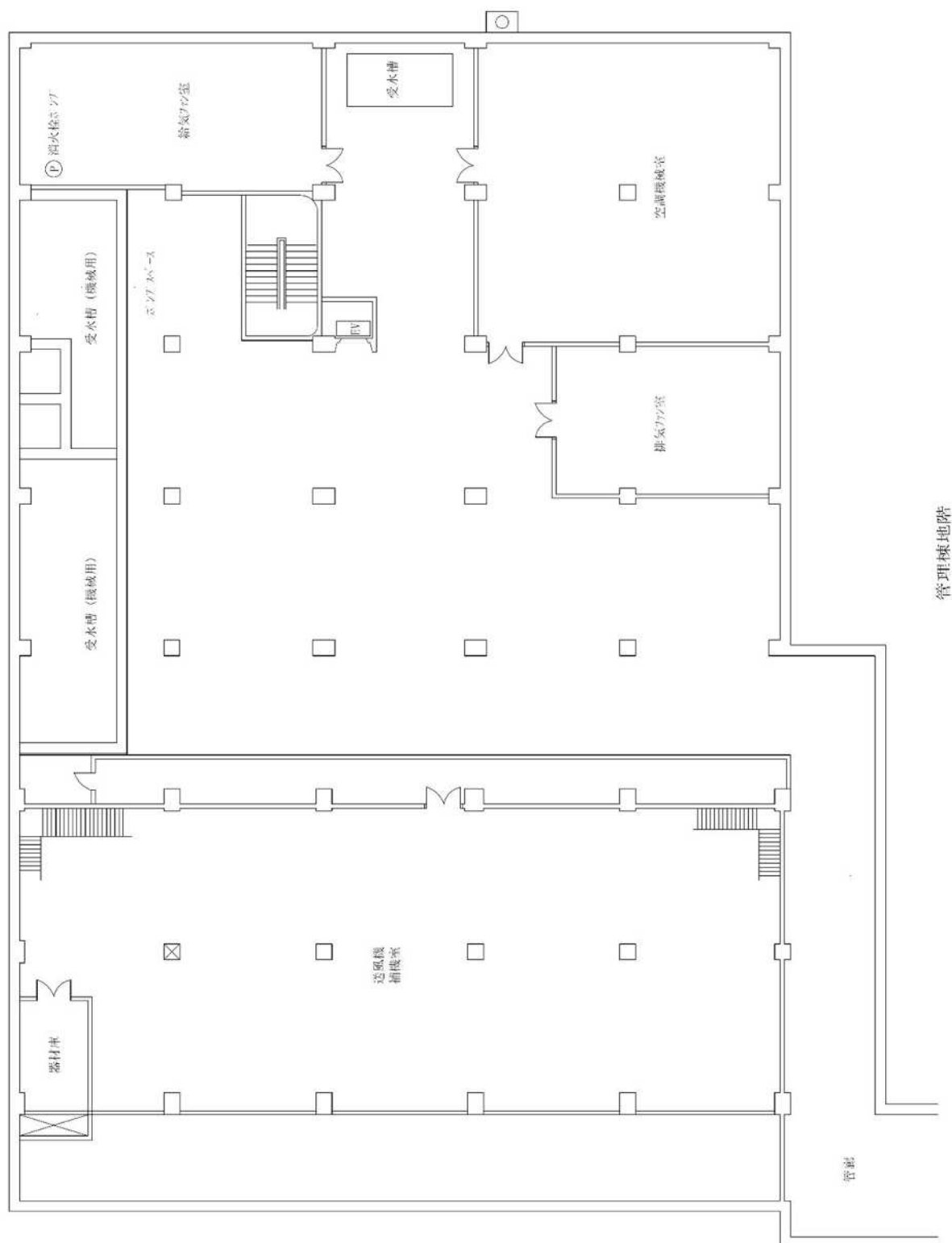


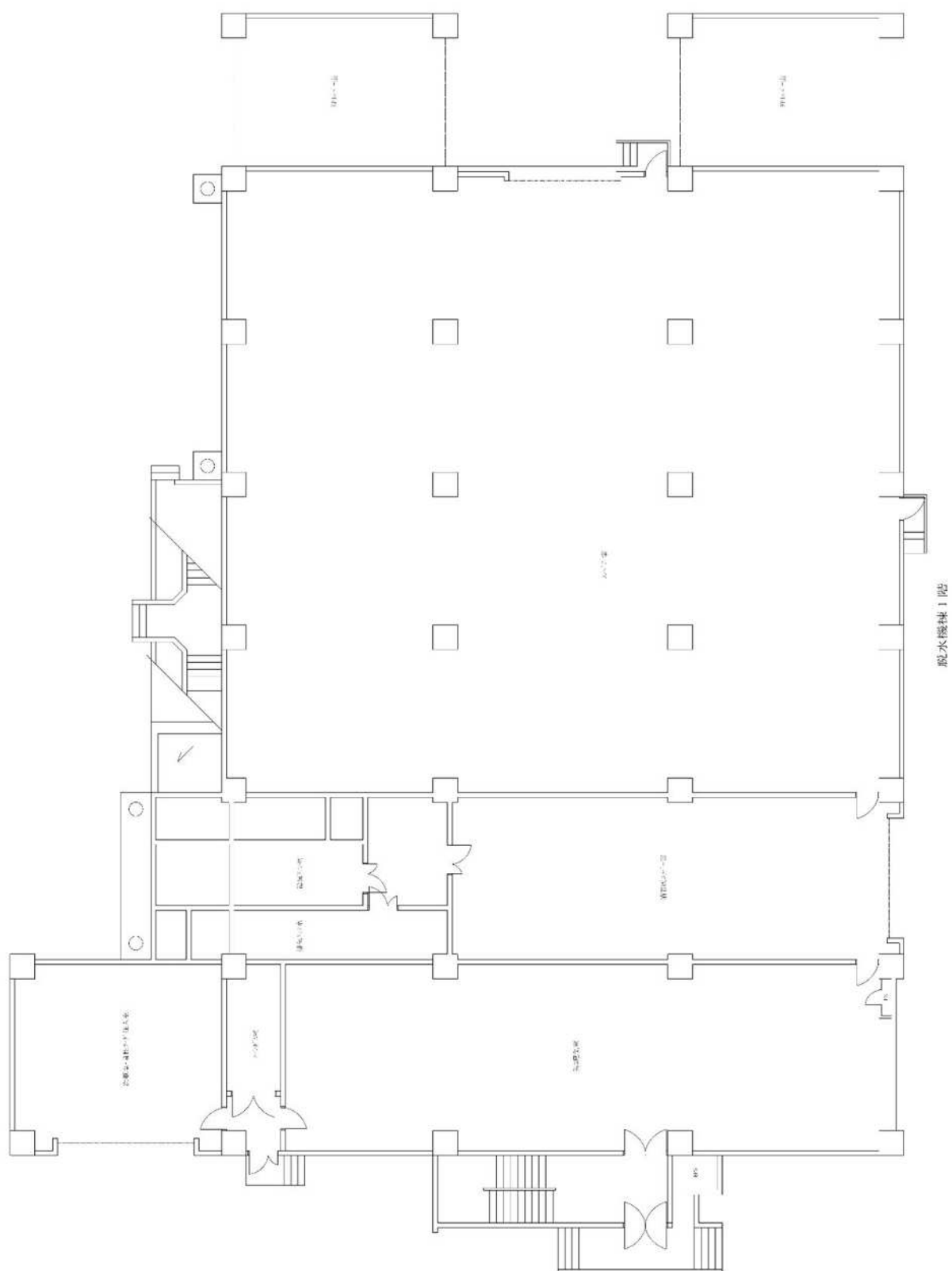
管理棟 1 階

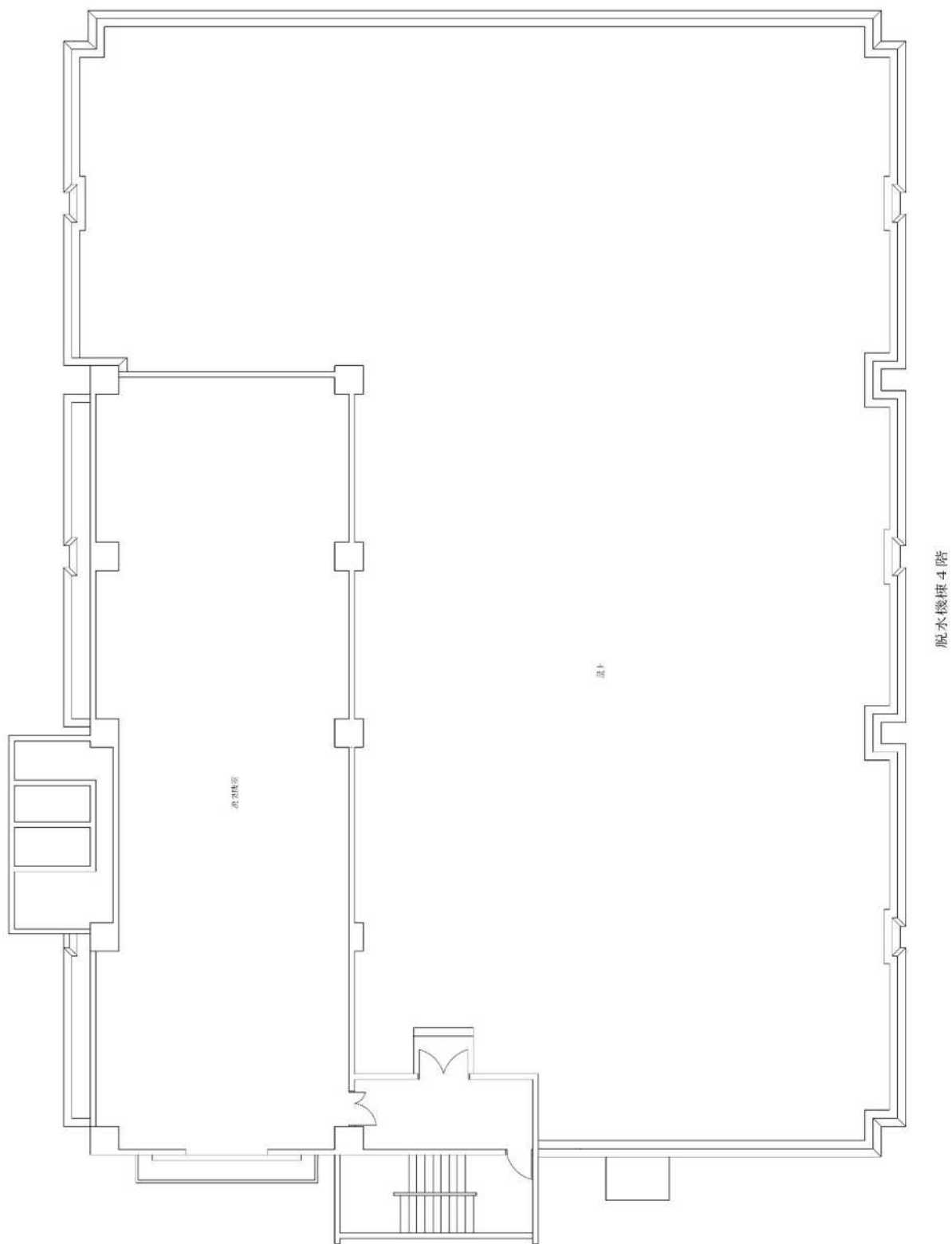


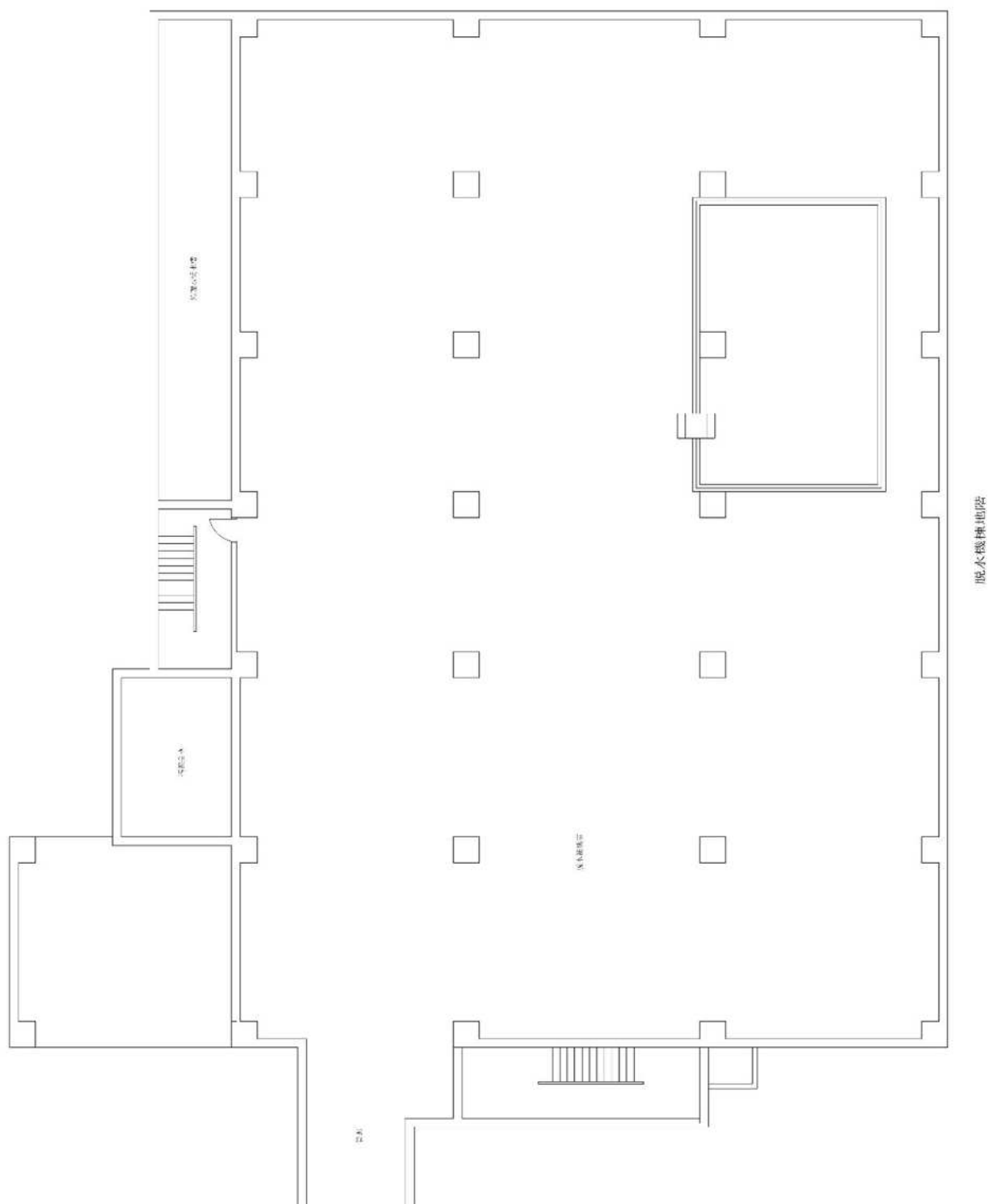
管理棟 2 階



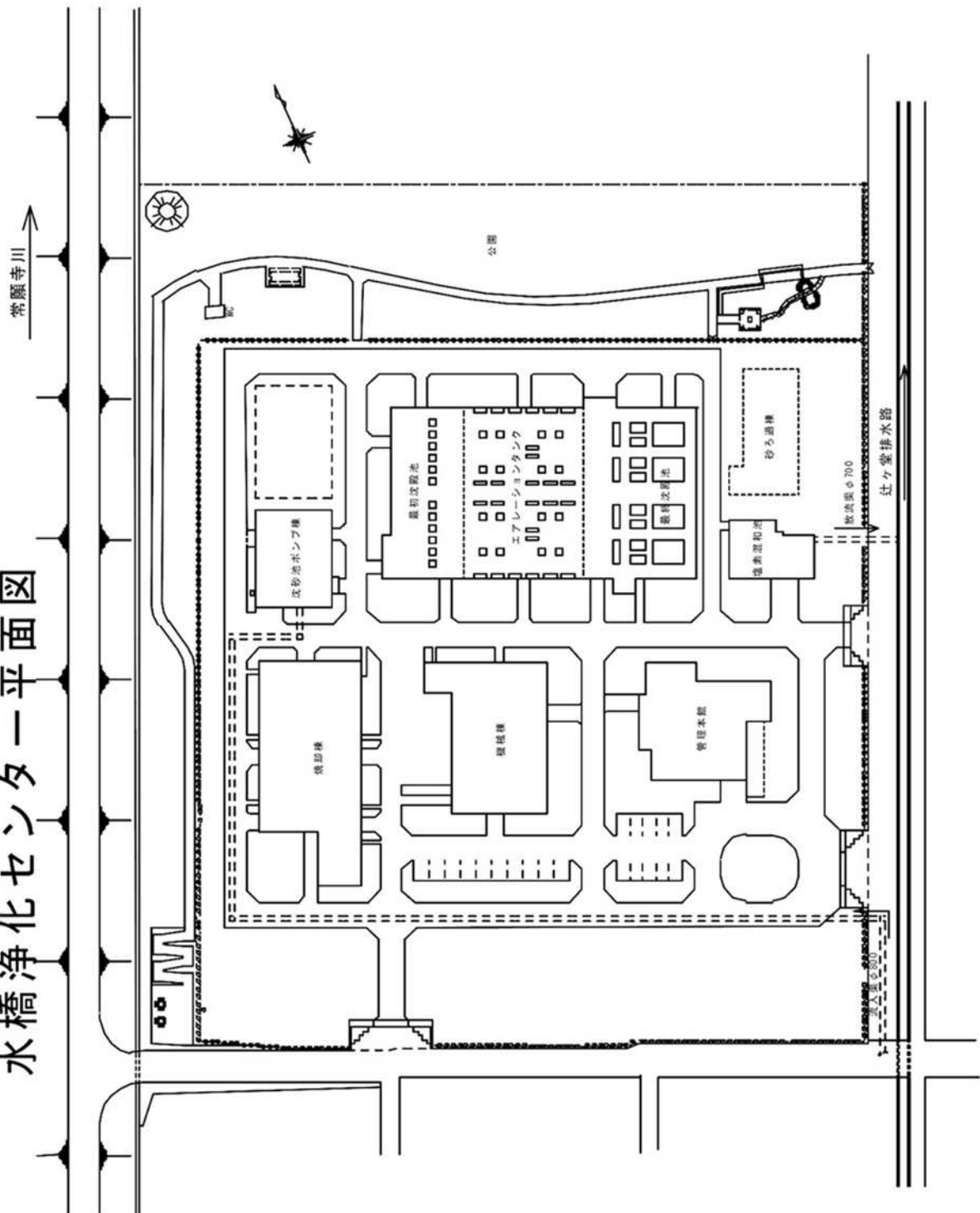


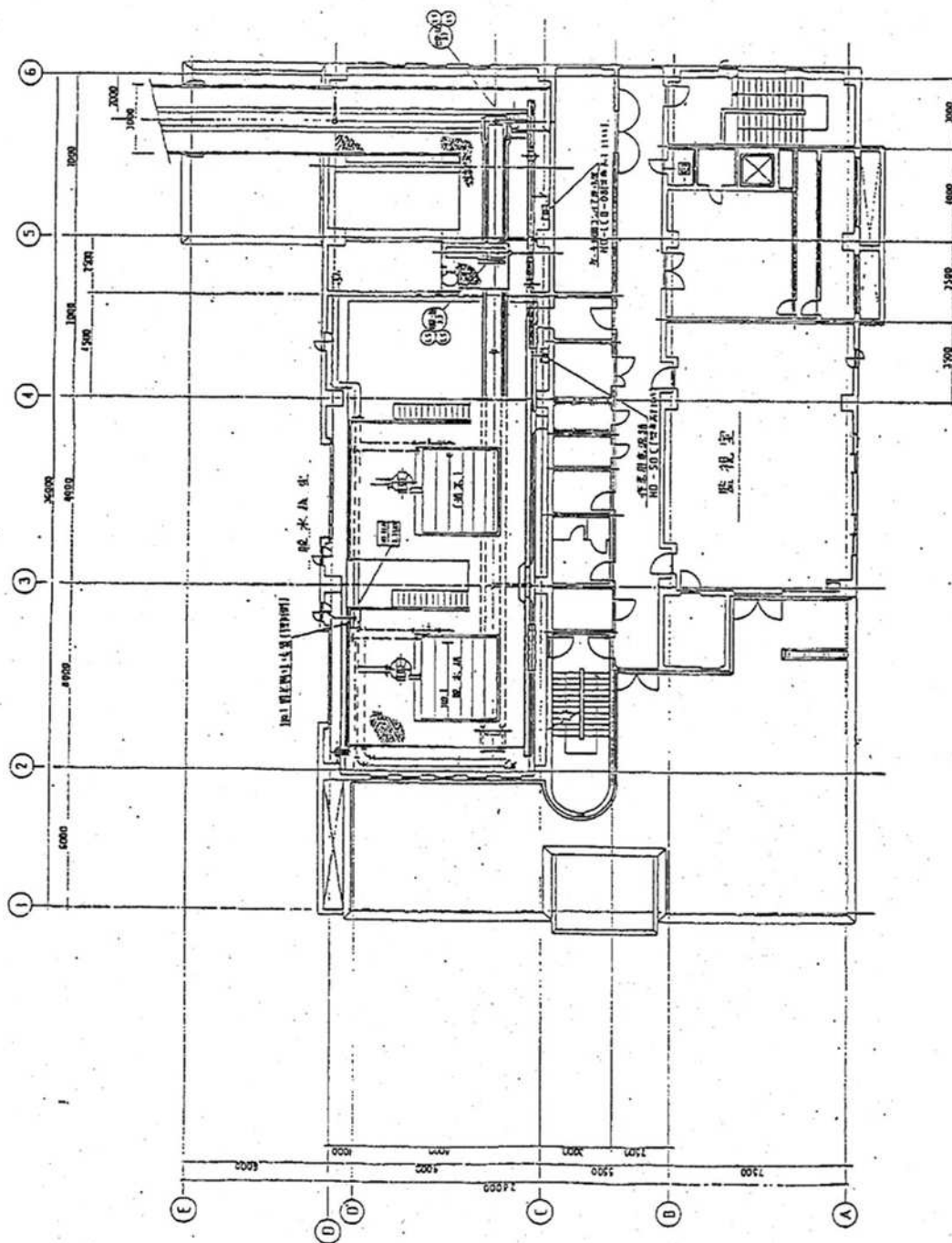






水橋浄化センター平面図





出 図 監 視 室 中 央 機 械 棟
486M-0012-603 全 部 図 面

図一2 機械棟中央監視室

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－４
浜黒崎浄化センター 施設管理等業務要領

令和７年１０月

富山市上下水道局

浜黒崎浄化センター 施設管理等業務要領

- 1 汚水ポンプ保守点検業務委託
- 2 遠心濃縮機保守点検業務委託
- 3 加圧脱水機薬品洗浄業務委託
- 4 加圧脱水機薬品洗浄（配管）業務委託
- 5 脱水ろ液排水集合管洗浄業務委託
- 6 重力濃縮分配槽清掃業務委託
- 7 非常用自家発電設備保守点検業務委託
- 8 油タンク点検業務委託
- 9 直流電源装置保守点検業務委託
- 10 脱臭塔活性炭入替業務委託
- 11 ポンプ棟天井クレーン年次点検業務委託
- 12 昇降機保守点検業務委託
- 13 消防設備保守点検業務委託
- 14 電話交換機設備保守点検業務委託
- 15 受水槽清掃業務委託
- 16 ボイラー点検整備業務委託
- 17 冷暖房機器保守点検業務委託
- 18 管理本館等清掃業務委託
- 19 ねずみ防除業務委託
- 20 修景施設整備業務委託
- 21 脱硫塔脱硫剤入替業務委託
- 22 FP3 加圧脱水機ろ布交換および薬液洗浄業務委託
- 23 フロンガス使用機器点検業務委託
- 24 脱臭装置用脱臭フィルター取替業務委託

1 浜黒崎浄化センター汚水ポンプ保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター汚水ポンプ保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、汚水ポンプの故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

- (1) 主ポンプ 外観、羽根車隙間計測
- (2) 吐出弁・逆止弁・封水弁 外観、開閉単体確認
- (3) 電動機 絶縁抵抗試験、電動機集電部清掃点検、ブラシ点検、始動抵抗器清掃点検
- (4) 試運転 振動、騒音、軸温度、圧力測定
- (5) 機器の仕様は次のとおり

機 器 名 称	機 器 仕 様	
主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ	φ700×64 m ³ /min×12m (No. 1, 2, 5, 6) φ700×55 m ³ /min×13m (No. 3, 4)
電動機(No. 1, 6)	立軸かご形三相誘導電動機	175～39KW×720rpm×440V×60Hz (可変速)
電動機(No. 2, 5)	立軸巻線形三相誘導電動機	180kW×720rpm×6600V×60Hz (固定速)
電動機(No. 3)	立軸かご形三相誘導電動機	170kW×720rpm×6600V×60Hz (固定速)
電動機(No. 4)	立軸巻線形三相誘導電動機	170kW×720rpm×6600V×60Hz (固定速)
吐出弁	直結形電動蝶形弁	φ700
逆止弁	緩閉式スイング形	φ700
封水弁	電磁弁 2	100V
始動器・抵抗器	始動抵抗器 (電動カム式)	

(6) 年度毎の対象機は次のとおり

	R8	R9	R10
No. 1 (M 東 芝 - P クボタ)			
No. 2 (M 明電舎 - P 西 島)		○	
No. 3 (M 東芝三菱 - P 電業社)			
No. 4 (M 東芝三菱 - P クボタ機工)			
No. 5 (M 明電舎 - P 三 菱)			○
No. 6 (M 東芝三菱 - P クボタ)	○		

第4条 施工上の留意事項

- (1) 業務実施前に、実施時期、実施内容等、委託者、受託者双方協議の上、決定すること。
- (2) 受託者は不具合等を発見した場合、速やかに委託者へ報告し指示を受けること。
- (3) 年度毎の点検対象機は原則として「年度毎の対象機」に示すとおりとする。なお、対象機の入れかえ等は、監督員と協議の上、決定すること。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

2 浜黒崎浄化センター遠心濃縮機保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター遠心濃縮機保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センターの遠心濃縮機において労働安全衛生規則第141条に基づく法的点検を含む分解点検業務であり、部品の摩耗進行を把握し適切に交換を実施することにより良好な汚泥処理を行うことを目的とする。

第3条 業務内容

- (1) スロットバルブ部 分解点検及び消耗部品（オイルシール・Oリング）の交換
- (2) Vベルトの交換（芯出・張り調整の確認）
- (3) 外観検査（目視点検及び各締付ボルトナット類の緩み確認）
- (4) 各箇所摩耗測定（寸法が基準値内であるか確認）
- (5) 機能検査（試運転確認時、振動・騒音・軸受温度を測定し基準値内であるか確認）
- (6) (1)～(5)は3台のうち工場整備対象機以外の2台とする。
工場整備が実施されない年度は3台とし、その際、必要な足場の設置・撤去を含む。
- (7) 3台のうち1台、「逆流防止リング」「オイルクーラー」の交換を実施する。
（摩耗、劣化状況により対象号機を選定する）
- (8) 潤滑装置オイル及びオイルフィルターは3台とも交換する。

第4条 年度毎対象号機

	R8	R9	R10
No.2 遠心濃縮機	○		○
No.3 遠心濃縮機	○	○	
No.4 遠心濃縮機	○	○	○

第5条 対象機器

制御盤表示器

給泥圧力指示計

振動検出装置

シール水・洗浄水流量計

濃縮機本体（外観）

回転継手

遊星歯車減速機

潤滑装置

濃度検出装置（センサー・モニター）

補機設備（供給ポンプ等）の点検整備

第6条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第7条 その他

- (1) 点検時仕様以外に摩耗、損傷等交換あるいは補修が必要な場合は別途協議の上、進める。
- (2) 年度毎の点検対象機は原則として「年度毎対象号機」に示すとおりとする。なお、対象機の入れかえ等は、監督員と協議の上、決定すること。

3 浜黒崎浄化センター加圧脱水機洗浄業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機洗浄業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機のろ板等にスケールが付着し脱水能力が低下するため、薬液洗浄により機能回復を図り、良好な汚泥脱水処理を行うことを目的とする。（局定期修繕号機の洗浄）

第3条 業務内容

- (1) 加圧脱水機ろ布取り外し
- (2) シャワーリングによるろ板表面の結晶除去
- (3) 循環洗浄による配管内部の結晶除去
- (4) (2)、(3)を2～3回繰り返し
- (5) 超高压洗浄機によるろ板の結晶除去（作業日数 約6日）
- (6) 洗浄排液は中和処理後、委託者立ち合いのもと pH 値を測定し、ろ液集合管末端のマンホールへ投入処理する。
- (7) 該当号機を年1回洗浄する。業務実施時期については、委託者、受託者双方協議の上決定します。

第4条 年度毎対象号機

	R8	R9	R10
No.1 加圧脱水機			
No.2 加圧脱水機	○		
No.4 加圧脱水機			○

第5条 脱水機仕様

- ① No.1、2 加圧脱水機
KP-1500 ろ過面積：120 m²，ろ室：34 室
- ② No.4 加圧脱水機
KP-1500 ろ過面積：100 m²，ろ室：28 室

第6条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第7条 その他

年度毎の点検対象機は原則として「年度毎対象号機」に示すとおりとする。なお、対象機の入れかえ等は、監督員と協議の上、決定すること。

4 浜黒崎浄化センター加圧脱水機洗浄（配管）業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機洗浄（配管）業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機配管の経年使用による閉塞を防ぎ、良好な汚泥脱水処理を行うことを目的とする。

第3条 業務内容

- (1) 加圧脱水機ろ布取り外し・取り付け（支給品）
- (2) 循環洗浄による配管内部の結晶除去
- (3) 高圧洗浄による内部洗浄（洗浄薬品除去）
- (4) 消耗部品（パッキン類）の交換
- (5) 洗浄排液は中和処理後、委託者立ち合いのもと pH 値を測定し、ろ液集合管末端のマンホールへ投入処理する。
- (6) 該当号機を年1回洗浄する。業務実施時期については、委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第4条 年度毎対象号機

	R8	R9	R10
No.1 加圧脱水機		○	
No.2 加圧脱水機			○
No.4 加圧脱水機	○		

第5条 脱水機仕様

- ① No.1、2 加圧脱水機
KP-1500 ろ過面積：120 m²，ろ室：34 室
- ② No.4 加圧脱水機
KP-1500 ろ過面積：100 m²，ろ室：28 室

第6条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第7条 その他

年度毎の点検対象機は原則として「年度毎対象号機」に示すとおりとする。なお、対象機の入れかえ等は、監督員と協議の上、決定すること。

5 浜黒崎浄化センター脱水ろ液排水集合管洗浄業務委託仕様書

第1条 一般仕様

本仕様書は、浜黒崎浄化センター脱水ろ液排水集合管洗浄業務委託に必要な事項について定めるものとする。

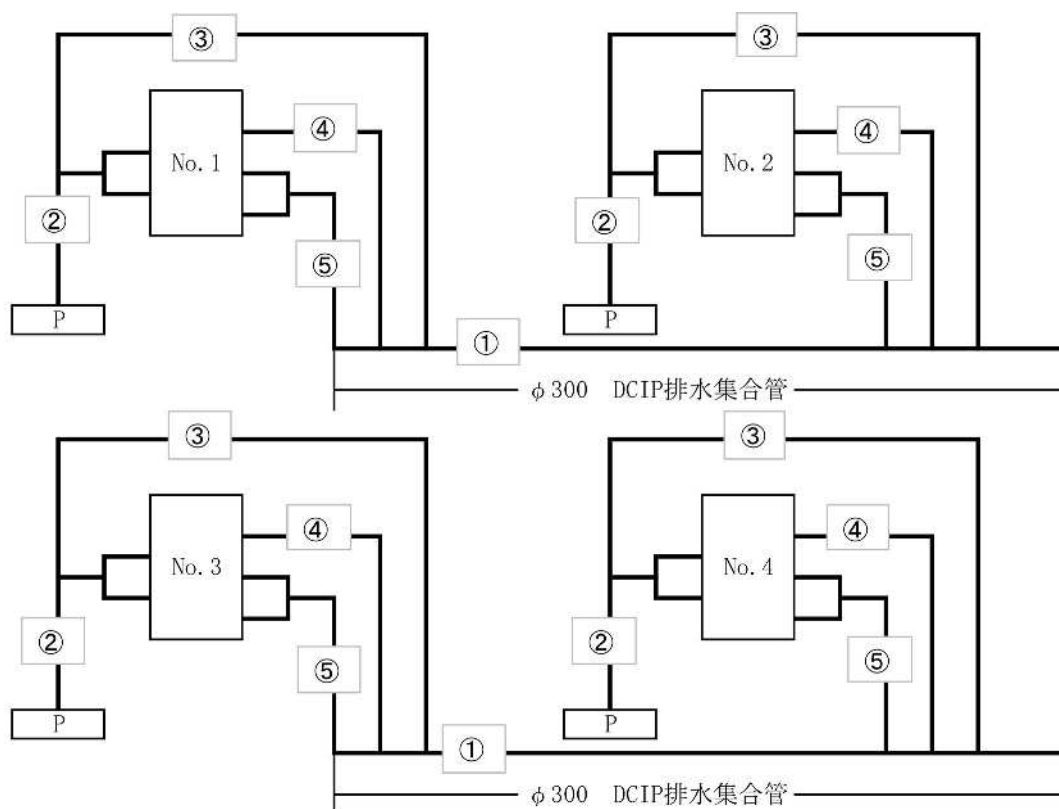
第2条 業務委託の目的

本業務委託は、消化汚泥脱水用の横型全自動脱水機（フィルタープレス）脱水ろ液用排水管等の付着スケールを除去し、良好な汚泥脱水処理を行うことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1) 洗淨範囲は次のとおり。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| ① 集合管接続バルブ～排水ピット間配管 | (φ300 DCIP 排水集合管) |
| ②～⑤ No.1～No.4 汚泥打込ポンプ～脱水機 配管 | (φ100 STPG370 sch40) |
| ② 汚泥打込管 | ④ ろ布洗浄排水管 |
| ③ φ100DCIP 汚泥戻り管 | ⑤ ろ液排水管 |



(2) 付着スケールは場外搬出・処分とする。

(3) 洗浄業務対象脱水機の該当配管を洗浄すること。年度ごとの対象脱水機は次のとおり。

	R8	R9	R10
No.1 加圧脱水機	○		○
No.2 加圧脱水機	○		○
No.3 加圧脱水機		○	
No.4 加圧脱水機		○	

(4) 洗浄廃液は中和処理後、pHを確認し、委託者の承諾を得て、場内処理すること。

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

6 浜黒崎浄化センター重力濃縮分配槽清掃業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター重力濃縮分配槽清掃業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センターの重力濃縮分配槽に堆積している汚泥を取り除き、良好な水処理及び汚泥処理を行うことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

浜黒崎浄化センターの重力濃縮分配槽に堆積している汚泥を浚渫、収集、運搬、処分する。作業手順、日時については事前に委託者、受託者双方協議の上、決定する。なお、収集された汚泥は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令を遵守し適正に処理すること。数量及び回数は6 m³、年6回を基本とする。

第4条 汚泥の搬出量及び処分の確認

汚泥は適正に管理された秤による重量を記録・報告すること。また汚泥の収集・運搬から中間処理・最終処分に至る流れについては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により管理し、処理・処分状況を常に明確にすること。

第5条 許可証の提出

受託者は、この事業範囲を証するものとして許可証の写しを委託者に提出する。
なお、許可事項に変更があった場合、速やかにその旨を受託者に通知するとともに、変更後の許可証の写しを提出すること。

第6条 積み替え保管及び再委託の禁止

受託者は、委託された汚泥の積み替え及び保管を行わない。また、他のものに委託してはならない。ただし、委託者の承認を得た場合はこの限りではない。

第7条 収集運搬車の表示等

産業廃棄物運搬車の表示をするとともに、許可証の写し等の書面を常備すること。

第8条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、マニフェストB2、D、E票を添え、業務完了報告書を提出すること。

7 浜黒崎浄化センター非常用自家発電設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター非常用自家発電設備保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター非常用発電機の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象機器は次のとおりとする。

№1, 2非常用発電装置 (1250KVA, 6600V)

・ガスタービン機関 (形式NGT2-S)

新潟原動機(株)製 最大出力 1103KW 22000rpm

・発電機 (形式TAKLSCK)

東芝製 4P, 1250KVA, 6600V, 109.4A, 60Hz, 励磁電流 80A, 励磁電圧 165V

(2)定期保守点検仕様は、非常用自家発電設備保守点検表による。

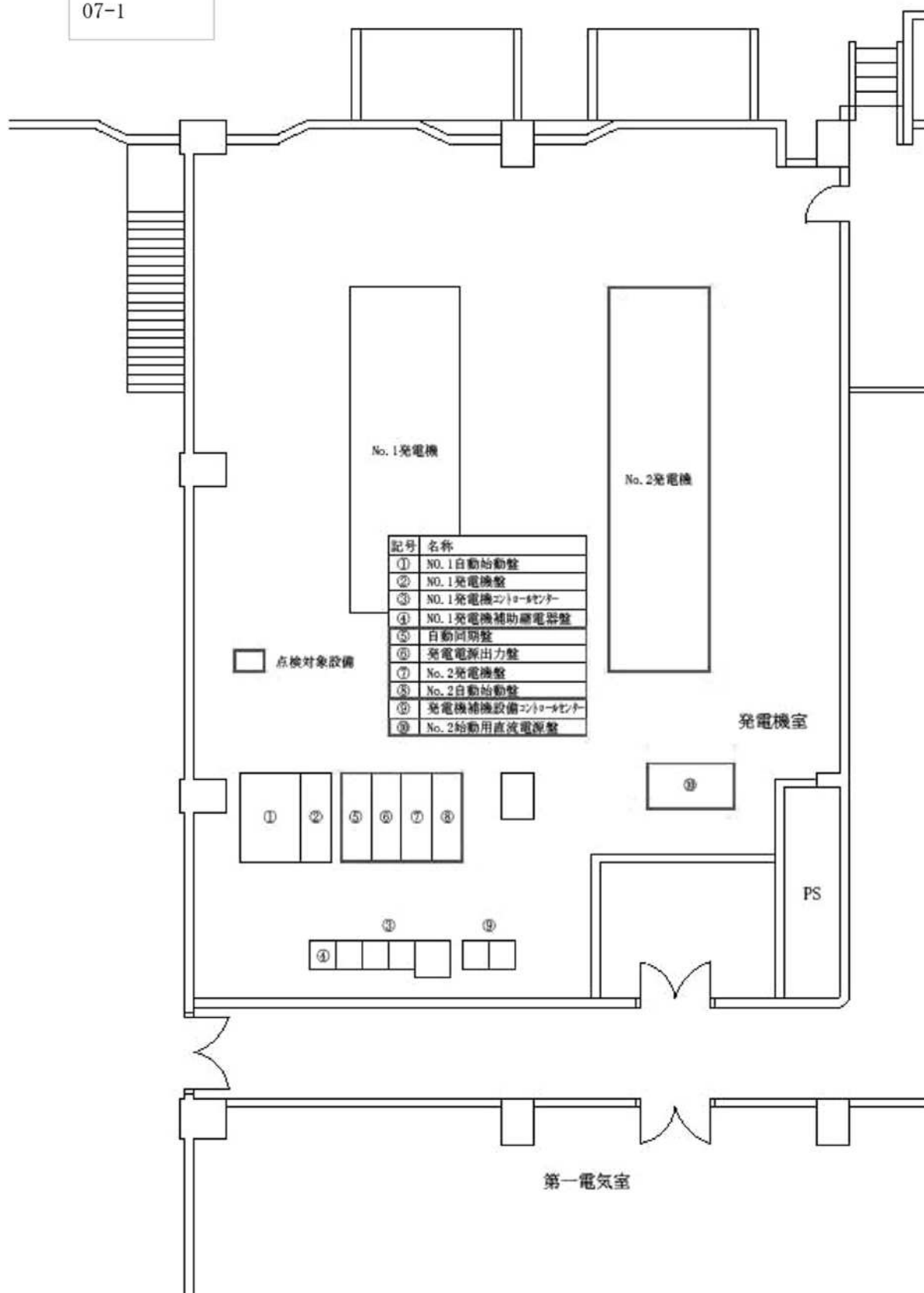
(3)定期保守点検は1年毎の普通点検とする

第4条 施工にあたる際の留意事項は次のとおりである。

(1)保守点検の結果不具合が発見された場合、その取扱いについては、局、受託者双方協議の上、決定する。

(2)受託者は業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

07-1



8 浜黒崎浄化センター油タンク点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センターの油タンク点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、消防法第14条の3の2に基づき、1回／年の点検を行い、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務委託対象箇所は次のとおり。

- | | | |
|---------------|---------|------------|
| ①管理本館非常用発電機設備 | 重油地下タンク | 容量 20,000ℓ |
| ②ボイラー棟消化槽加温設備 | 重油地下タンク | 容量 20,000ℓ |
| ③管理本館暖房用設備 | 灯油地下タンク | 容量 10,600ℓ |

(2)検査の内容は次のとおり。

- ①地下タンク本体 気相部漏洩検査
- ②地下タンク本体 液相部漏洩検査
- ③埋設配管加圧式漏洩検査
- ④ローリーアース等接地抵抗測定
- ⑤地下タンク底部スラッジ検査
- ⑥機密検査等実施結果報告書の作成

第4条 施工上の留意事項

- (1)業務実施時期は、委託者、受託者双方協議の上、決定する。
- (2)業務実施中、不具合を発見した場合、速やかに委託者へ報告すること。
- (3)検査に掛かる手数料等は、受託者の負担とする。
- (4)関係官庁への書類提出は、受託者にて行うこと。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

9 浜黒崎浄化センター直流電源装置保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター無停電電源装置及び直流電源装置（以下装置という。）の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター装置の故障を未然に防ぐため、保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象装置

- ・ 第1電気室 制御用直流電源装置 1式

【サイリスタ式整流器】

（型式）TR-SNMR10100

（交流入力）440V、三相3線、60Hz

（直流出力）120.4V、100A

【制御弁式鉛蓄電池】

（型式）MSE-100-6形 54セル 1組

（定格）公称電圧：108V、公称容量：100Ah/10HR

- ・ 第3電気室 非常照明用直流電源装置 1式

【サイリスタ式整流器】

（型式）BROS10015TRG

（交流入力）440V、三相3線、60Hz

（直流出力）120.4V、15A

【制御弁式鉛蓄電池】

（型式）MSE-150形 54セル 1組

（定格）公称電圧：108V、公称容量：150Ah/10HR

- ・ 第3電気室 制御用直流電源装置 1式

【サイリスタ式整流器】

（型式）BROS10020TRG

（交流入力）440V、三相3線、60Hz

（直流出力）120.4V、20A

【制御弁式鉛蓄電池】

（型式）MSE-50-12形 54セル 1組

（定格）公称電圧：108V、公称容量：50Ah/10HR

- ・ 第4電気室 制御用直流電源装置 1式

【サイリスタ式整流器】

（型式）BROS10020TRG

(交流入力) 440V、三相 3 線、60Hz

(直流出力) 120.4V、20A

【制御弁式鉛蓄電池】

(型式) MSE-50-12形 54セル 1組

(定格) 公称電圧：108V、公称容量：50Ah/10HR

・機械濃縮棟 制御用直流電源装置 1 式

【サイリスタ式整流器】

(型式) TR-SNMB10015

(交流入力) 440V、三相 3 線、60Hz

(直流出力) 120.4V、15A

【制御弁式鉛蓄電池】

(型式) MSE-50-12形 54セル 1組

(定格) 公称電圧：108V、公称容量：50Ah/10HR

(2)年 1 回、保守点検を行う。

(3)受託者は、装置の設置場所に技術者を派遣し、装置の現状、外観、機能、特性等の点検を行う。

第 4 条 施工上の留意事項

(1)保守点検中に、動作不良及び損傷部品・部位が発見された場合、その取扱いについては委託者、受託者双方協議の上、決定する。

(2)受託者は、装置に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに技術者を派遣して対応する。これに掛かる費用については受託者、委託者双方協議の上、決定する。

第 5 条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

10 浜黒崎浄化センター脱臭塔活性炭入替業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター脱臭塔活性炭入替業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター脱水機棟及び遠心濃縮棟に設置されている脱臭塔の活性炭入替を行い、脱臭装置の性能を良好な状態に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)活性炭の入替。

(2)活性炭の種類及び数量は次表のとおり。

種類 \ 場所	脱水機棟	遠心濃縮機棟	計
酸性 ガス用	1,923kg×2 塔	1,260kg	5,106kg
アルカリ性ガス用	2,454kg×2 塔	—	4,908kg
中性 ガス用	2,045kg×2 塔	975kg	5,065kg
計	6,422g×2 塔	2,235kg	15,079kg

(3)活性炭仕様の参考値を次表に示す。

活性炭は再生を標準とし、当該設備限定の再生炭としないことを含め、活性炭の仕様について、委託者、受託者双方協議の上、決定することができる。

(参考) 活性炭仕様

・脱水機棟活性炭仕様

名称	単位	アルカリ性ガス用	中性ガス用	酸性ガス用
充填密度	g/L	350～900	350～900	350～900
粒度	メッシュ	4～8 95%以上	4～8 94%以上	4～8 95%以上
硬度	%	90 以上	90 以上	90 以上
平衡吸着量	%	>7 (※1)	>4 (※2)	>18 (※2)

※1 アンモニア濃度 5ppm における平均吸着量

※2 硫化メチル濃度 5ppm における平均吸着量

※3 硫化水素濃度 5ppm における平均吸着量

・遠心濃縮棟活性炭仕様

名称	単位	中性ガス用	酸・両性ガス用
形状		円柱状	円柱状

乾燥減量	%	<10	<13
充填密度	g/L	450～550	650～750
粒度	メッシュ	4～6 94%以上	4～8 95%以上
硬度	%	95 以上	95 以上
PH		1.5～2.0	6.0～10.0
平衡吸着量	%	>4 (※1)	>53 (※2)
強熱残分	%	>5.0	>50

※1 5ppm 硫化メチルを含む湿り空気（相対湿度 80％）を 25℃で脱臭剤と接触させたときの平衡吸着量（g/100g・腐植質脱臭剤）

※2 5ppm 硫化水素を含む湿り空気（相対湿度 80％）を 25℃で脱臭剤と接触させたときの平衡吸着量（g/100g・腐植質脱臭剤）

(4)取り出した活性炭の計量。

(5)取り出した活性炭は、廃棄処分とせず再生を基本とする。

第4条 施工上の留意事項

- (1)受託者は契約締結後、業務内容及び実施時期について委託者と協議を行い、現地を調査確認の上、業務を実施すること。
- (2)活性炭入替は年1回行うこと。
- (3)使用済み活性炭を廃棄処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令を遵守し適正に処分すること、処分報告として、マニフェストを提出すること。
- (4)本仕様書、設計書、図面等に明示なきもので、業務実施上必要と認められる事項については、受託者、委託者双方協議の上、決定する。
- (5)受託者は、業務着手前、完了、各工程、作業機械、搬入資材等業務実施の状況、数量が確認できる写真（カラー）を適宜撮影し、1部提出する。
- (6)受託者は業務内容、作業員数、作業車両、搬入資材等を記入した業務日誌を1部提出する。
- (7)業務実施中、浜黒崎浄化センターの設備、構造物等を損傷させた場合、速やかに委託者まで届け出ること。なお、復旧に掛かる費用は受託者の負担とする。
- (8)活性炭の取り出し、充填時に発生する炭塵が周辺機器に付着しないよう、十分留意すること。炭塵が付着した場合は受託者にて除去すること。
- (9)クレーン、スキップホイストは、委託者立ち合いの上、使用すること。
- (10)本業務委託は、労働安全衛生規則を遵守して実施すること。また、活性炭入れ替えは高所作業を伴うため、事故を未然に防ぐ措置を怠らないこと。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

11 浜黒崎浄化センターポンプ棟天井クレーン年次点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センターポンプ棟天井クレーン年次点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、クレーン等安全規則第34条に基づき、浜黒崎浄化センターポンプ棟天井クレーン設備の故障を未然に防ぐため年次点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務対象

- ①10t 天井クレーン設備 1 式
- ②負荷試験に必要な錘等の準備
- ③性能検査の受検及び立会（令和9年度）

(2)設備点検箇所

- ①10t 天井クレーン本体（ワイヤーロープ、巻上装置、フック等）
- ②鉄構造物（ランウェイ、プラットホーム等）
- ③集電装置（制御盤、押しボタン、接続ケーブル等）
- ④負荷試験
- ⑤その他点検表記載項目

(3)点検回数 年1回

(4)業務実施日は委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

12 浜黒崎浄化センター昇降機保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター昇降機保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、昇降機の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)昇降機の仕様は次のとおり。

東芝エレベータ P6-CO-60)

定員 6名、積載 450kg、B1F～3F

(2)通常点検は月1回実施する。

(3)法定点検は年1回実施する。

(4)点検箇所及び点検項目の詳細は次のとおり。

機械室	(室内環境、受電盤、起動盤、制御盤、リレー盤、巻上機、巻上電動機、それら車、調速機、電動発動機、回転増幅機、はかり装置、制御盤取付用アダプター、パルスジェネレーター、遠隔監視装置、地震管制運転装置、停電時自動着床装置等各機器の運転状態、回転状態、動作状態、異常音の有無、異常発熱、異常アークの有無、各回路電圧、絶縁状態の点検)
かご回り	(安全スイッチ、かご戸回り、錠外し装置、インダクター、着床リレー、非常止め装置、ガイドシュー給油器、救出口、はかり装置、ファン、デフューザー、ケーブルハンガー、かご室組立ビス、ボルト、つり車、リニアホーマー、ドアユニット等各機器の運転状態、動作状態、取付状態、ゆるみ、摩耗、変形の有無の点検)
昇降路	(昇降機リミットスイッチ、位置スイッチ、プレート、配管、配線、継ぎ箱、ガイドレール、釣合おもり、ロープ、移動ケーブル、着床スイッチ、乗場戸回り、周壁面、C/W調整用サブウェイト、90・105m/minL/S等各機器の運転状態、等各機器の漏水、ヒビ割れ、ゆるみ、保護状態、固定状態、摩耗、変形の有無の点検)
ピット	(バッファー、張り車、釣合車、壁面、等各機器の漏水、ヒビ割れ、動作状態、運転状態、固定状態、取付状態、摩耗、変形の有無の点検)
かご室	(意匠、照明、かご内操作盤、インジケータ、押ボタン、乗場外部連絡装置、セフティーシュー、停電灯、等各機器の運転状態、ゆるみ、保護状態、固定状態、取付状態、摩耗、変形の有無の点検、
付加装置	(火災管制、非常電源運転、空調機等各装置の点検)
消耗部品	(可動・固定コンタクト、ヒューズ、V型抵抗管、ランプ、点検用オイル グリス類、ウエス、サンドペーパー)

注1 スリムランプ、ネオン管、インテリア照明、その他特殊な発光体は別途。

注2 巻上機等使用ギヤオイル、作動油は別途。

第4条 緊急時の対応

受託者は、常時、故障に緊急対応できる体制を整えておくこと。

第5条 法令に基づく検査の立会い

受託者は建築基準法第12条又は労働安全衛生法第41条に基づく定期検査、性能検査の立ち合いをしなければならない。

第6条 業務完了報告書

(1) 通常点検は必要に応じて給油、調整、清掃を行い、業務実施報告書を提出すること。

(2) 総合点検（年1回）は年度最終月、通常点検に併せて実施し、その結果を記載した業務完了報告書を提出すること。

13 浜黒崎浄化センター消防設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター自動火災報知機等（以下「設備」という。）の保守点検業務に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター設備が消防法第17条第1項の技術上の基準に適合しているか点検することを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象設備は、次のとおり。（別表 消防設備一覧表参照）

- ①自動火災報知機設備
- ②誘導灯設備
- ③ハロンガス消火設備
- ④屋内消火栓設備
- ⑤消火器設備
- ⑥防排煙設備
- ⑦非常放送設備
- ⑧非常電源（蓄電池設備）

(2)保守点検は年2回、次の項目について行う。

- ①機器点検 1回／6ヶ月 （消防法施行規則第31条の6）
- ②総合点検 1回／1年 （消防法施行規則第31条の6）

(3)設備に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに技術員を派遣し対応する。それに掛かる費用については委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、消防法施行規則第31条の6第3項1号、2号により、業務完了報告書を作成、提出すること。

別表 消防設備一覧表

浜黒崎浄化センター

設備名	名 機器名		棟	管 理 本 館	脱 水 機 棟	沈 砂 池 ポ ン プ 棟	ボ イ ラ ー 棟	脱 臭 機 棟	初 沈 エ ア タ ン	終 沈	機 械 濃 縮 機 棟	屋 外	合 計
①自動火災 報知機設備	受信機		1	1		1					1		4
			(30L)	(20L)		(10L)				(10L)			
	副受信機		1	1									2
	発信機		6	11		2					4		23
	ベル		6	11		2					4		23
	スポット	差動式	91	154		42							287
	煙感知器	定温式（一式）	41	53		17					6		117
	差動分布型感知器												0
	煙感知器	イオン式											0
		光電式	71	17		2					19		109
②誘導灯設備	非常口	小型			7	6	4	26			5		48
	誘導灯	中型	18	18	1			5	16				58
	通路誘導灯	小型											0
③ハロングラス消火設備				1									1
④屋内消火栓 設備	屋内消火栓		6	10									16
	消火栓ポンプ		1										1
⑤消火器設備	ABC 粉末 消火器	4 型											0
		10 型	8	3		1					15	8	35
		20 型	14	1	1	3						2	21
		50 型	4		2								6
⑥防排煙設備	連動制御盤		3										3
	防火戸		4										4
	防火シャッター		2										2
	煙感知器（3 種）		5										5
⑦非常放送設備			1	1									2
⑧非常電源（蓄電池設備）				1									1

14 浜黒崎浄化センター電話交換機設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター電話交換機設備（以下「設備」という。）の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、設備の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象設備

- ①構内電話交換機
- ②各種ユニット
(主制御ユニット、システムユニット、局線アナログユニット、ページングユニット、IP 中継線)
- ③バッテリー装置
- ④表示付停電用電話機
- ⑤表示付電話機
- ⑥一般用電話機（壁掛け）
- ⑦ストロボリンガー（騒音箇所用）
- ⑧ファクシミリ

(2)毎月1回、機能、外観点検を行う。点検範囲は保安器以降の全設備とする。

第4条 故障時の対応

設備に不具合が発生し、点検の要請をうけた場合、速やかに技術員を派遣し、対応する。それに掛かる費用については、委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

15 浜黒崎浄化センター受水槽清掃業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター受水槽及び高架水槽清掃業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は水道法施行規則第55条（受水槽清掃）、第56条（水質検査）を遵守することを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務実施箇所は次のとおり。

- | | | | | |
|---------|------|---------------------|-----|----|
| ①管理本館地下 | 受水槽 | 25.0 m ³ | FRP | 1基 |
| ②管理本館塔屋 | 高架水槽 | 6.0 m ³ | FRP | 1基 |

第4条 施工上の留意事項

- (1)受託者は、委託者と実施時期、業務内容について協議し、業務中の断水時間を最小限にすること。
- (2)清掃、消毒、点検、水質検査に必要な工具、機器、薬剤等は受託者の負担とする。
- (3)業務実施中、浜黒崎浄化センターの施設を損傷した場合は、速やかに委託者へ報告し、その指示に従う。原状復旧に掛かる費用は受託者の負担とする。
- (4)高所、構内作業を行うため、墜落、酸欠その他の事項について十分留意し、事故防止に努めること。
- (5)業務実施中は、委託者と連絡を密にし、浜黒崎浄化センターの運転に支障が起こらないよう留意すること。
- (6)検査に掛かる手数料等は、受託者の負担とする。

第5条 受託者の資格

受託者は、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」第12条の2第1項第5号の建築物飲料水貯水槽清掃事業の登録をしたものとする。

第6条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、貯水槽清掃作業報告書、一般飲料水水質試験成績書等、業務完了報告書を提出すること。

16 浜黒崎浄化センターボイラー点検整備業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センターのボイラー点検整備業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、ボイラー及び压力容器安全規則第37条、第38条に基づき、暖房用ボイラーの性能検査に合格するよう点検整備することを目的とする。

第3条 業務委託の内容

- (1)ボイラー検査証の有効期限内に点検整備を完了すること。
- (2)ボイラーの運転停止期間は、検査日を含め3日以内とすること。
- (3)（社）日本ボイラー協会富山検査事務所が行う性能検査を受けること。
- (4)業務対象ボイラーの仕様は次のとおり。

暖房用ボイラー	1基
鋳鉄製セクショナルボイラー	昭和 SAD-506MSK
伝熱面積	8.29 m ²

第4条 施工上の留意事項

- (1)受託者は、ボイラーに不具合が発生し、点検の要請を受けたときは速やかに対応する。
なお、それに掛かる費用については、委託者、受託者双方協議の上、決定する。
- (2)業務実施中は、安全に十分留意し、事故の防止に努めること。
- (3)業務実施時期については、委託者と受託者双方協議の上、決定する。
- (4)検査に掛かる手数料等は、受託者の負担とする。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

17 浜黒崎浄化センター冷暖房機器保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター冷暖房機器（以下「機器」という。）の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、機器の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

1 熱源機器

- (1) 保守点検は、年2回（冷暖房開始予定の10日以内に1回ずつ）実施すること。
- (2) 受託者は、機器の設置場所に技術者を派遣し、外観、機能、水質管理（薬剤投入）の各点検を行う。
- (3) 保守点検対象機器は次のとおり。

①管理本館

チリングユニット（東芝キャリア㈱製）

1台 型式 RUW-TBP0451SLKV-D、冷却能力 340kW、冷媒 R410A

冷水循環ポンプ（テラル㈱製）

1台 型式 SJ4-80×65H65.5-e （出力 5.5kW）

冷却水ポンプ（テラル㈱製）

1台 型式 SJ4-80×65H65.5-e （出力 5.5kW）

真空給水ポンプユニット（㈱荏原製作所製）

1台 NO.2BC2K6 400V

冷却塔（空研工業㈱製）

1台 型式 SKB-100R

②水質試験室

排ガス洗浄装置（㈱ダルトン製）

1台 型式 VSN-I-60（特）

2 空気調和機器

- (1) 保守点検は、年1回（冷房開始予定の10日以内に1回）実施すること。
- (2) 受託者は、機器の設置場所に技術者を派遣し、外観、機能、フィルター清掃、機器周辺配管のストレーナー清掃及び蒸気系配管フランジ部の締付確認の各保守点検を行う。
- (3) 保守点検対象機器は次のとおり。

①管理本館1階

エアハンドリングユニット（新晃工業㈱製）

1台 型式 GDV-9（特）、送風機 9000m³/min×670Pa×5.5kW

②管理本館2階

エアハンドリングユニット（新晃工業㈱製）

1 台 型式 GDV-15（改）、送風機 15000m³/min×700Pa×7.5kW

ファンコイルユニット 床置露出形（三菱電機㈱製）

1 台 型式 LV-FE300FEB、冷房 1,720kcal/h、暖房 2,400kcal/h

2 台 型式 LV-FE400FEB、冷房 2,520kcal/h、暖房 3,390kcal/h

1 台 型式 LV-FE600FEB、冷房 3,600kcal/h、暖房 5,150kcal/h

③管理本館 3 階

エアハンドリングユニット（新晃工業㈱製）

1 台 型式 GDV-9（特）、送風機 9100m³/min×700Pa×5.5kW

エアハンドリングユニット（新晃工業㈱製）

1 台 型式 GDV-9（特）、送風機 7600m³/min×670Pa×5.5kW

第 4 条 施工上の留意事項

- (1) 受託者は、機器に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに対応する。
それに掛かる費用については委託者、受託者双方協議の上、決定する。
- (2) 検査に掛かる手数料等は、受託者の負担とする。

第 5 条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第 6 条 その他

対象機器が履行期間中に更新された場合、更新後の機器を対象機器として業務を履行すること。

18 浜黒崎浄化センター管理本館等清掃業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター管理本館等清掃業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、管理本館、脱水機棟、機械濃縮棟における定期清掃を実施し、場内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)日常清掃（委託者が施設管理として実施している清掃） 週1回程度

管理本館及び脱水機棟、機械濃縮棟の玄関(玄関ガラス清掃含む)、ポーチ、廊下、階段、便所、エレベーター内の清掃。

(2)定期清掃（建物内） 月1回×12ヶ月 計12回

日常清掃箇所に加え、管理本館-1F 作業員控室 2F 事務室、会議室、3F 水質試験室等各部屋、大会議室。

(3)定期清掃（窓ガラス等清掃） 管理本館ガラス内外面（2回/年）、脱水機棟ガラス内外面（1回/年）

(4)その他 各トイレのタイル酸洗

(5)業務仕様は次表に拠る。

項目	日常清掃	定期清掃
Pタイル面 各室・廊下・ホール等	1. 箒、埃取り等による清掃 2. モップによる水拭き仕上げ	1. 剥離剤にて既存ワックスの剥離 2. 洗剤にて剥離剤及び汚れの除去 3. 乾燥及びワックス仕上げ
タイル面 (便所・浴室)	1. 薬剤(洗剤)による汚れ落とし 2. 水拭き仕上げ	—
石タイル面 (玄関・ホール等)	1. モップ等での水拭き	1. 洗剤による汚れ落とし 2. 乾燥、ワックス仕上げ
板面	—	1. モップ等で清掃 2. ワックス仕上げ
扉及び手摺等	1. 雑巾にて水拭き仕上げ	1. 適性洗剤にて汚れを落とす
玄関マット	1. 土、埃を落とし正しく配置する。	同左

第4条 施工上の留意事項

(1)各月の業務計画書を提出し、委託者の承認を得ること。

(2)各業務完了後、委託者の承認を得た後、業務日誌を作成し提出すること。

(3)定期清掃に必要な日常清掃作業は受託者が行う。

(4)業務に用いる資材、洗剤及び薬品は、委託者の承認を得て使用すること。

(5)業務中、建築物及び機械等を損傷した場合、速やかに委託者へ報告し、指示を受けること。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

19 浜黒崎浄化センターねずみ防除業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センターねずみ防除業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、ねずみによる機器の故障を未然に防ぐとともに、場内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

- (1)ネズミ防除剤実施 2回／年
- (2)巡回点検 10回／年
- (3)業務実施場所は汚水ポンプ棟、沈砂池棟、送風機室とする。
- (4)使用薬剤は、クマリン系殺鼠剤とする。
- (5)業務実施方法は接触法とする。

第4条 施工上の留意事項

- (1) 防除作業時には、防除作業監督者を設置し業務責任者とすること。
- (2) 期間中に薬剤が不足した場合、委託者と打ち合わせの上、補充薬剤を設置すること。
- (3) 薬剤設置場所については委託者と協議すること。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。また、薬剤設置時に、別途それについての報告書を提出すること。

<参考>薬品類年間使用量

クマリン系殺鼠剤 30kg

粘着シート 60枚

20 浜黒崎浄化センター修景施設整備業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は浜黒崎浄化センター修景施設整備業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター修景施設を整備し、場内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務履行施設は次のとおり。

富山市浜黒崎浄化センター（富山市浜黒崎 18 番地）

(2)業務仕様は次のとおり。

①剪定工（敷地内樹木等の剪定、刈込）

- ・中低木 5, 6 8 0 m²
- ・高木落葉及び広葉樹 2 5 本
- ・高木針葉樹（松） 4 0 本
- ・西側松の木 1 4 本（南側境界～第4電気室）指示により適宜

②薬剤防除（敷地内の樹木等に対する殺虫剤散布）

【浜黒崎浄化センター】

- | | | |
|---------------|-------------------------|-------|
| ・中低木 | 2, 4 0 5 m ² | 2 回/年 |
| ・高 木 | 8 0 本 | 2 回/年 |
| ・マツノマダラカミキリ防除 | | 2 回/年 |

③生垣補植

- ・敷地内にシラカシを補植（1 0 本）

④枯枝処分

第4条 施工上の留意事項

(1)薬剤散布については次のとおりとする。

- ①薬剤の使用に際しては、農薬取締法等の法令及びメーカー等で定める使用安全基準及び使用方法等を遵守すること。
- ②散布量は指定濃度に希釈して混合すること。
- ③散布に際しては、風が少なく天候の不順でない日を選び、真夏に行う場合は、日中を避け夕方に行うこと。
- ④散布は対象物以外にかからないよう注意し、風上から散布すること。
- ⑤散布方法はそれぞれの病害虫の特性に応じ、最も効果的な方法で行うこと。

(2)業務実施上の注意事項は次のとおりとする。

- ①対象となる樹木の特性、当該作業が対象植物に及ぼす影響等を十分理解し、細心の注意を払い業務にあたること。
- ②業務実施にあたっては、作業予定表を作成し委託者の承認を得ること。

③剪定は、当該樹木の適期に行うものとし、次に掲げる枝を剪定し、樹木を良好な容姿に整えること。

例：成長の止まった弱小の枝、著しく病害虫に侵された枝、通風・架線・人車の通行等に障害となる枝、ひこばえ等主幹の成長を妨げる恐れのある枝。

④受託者は、土木工事安全施工技術指針を参考とし、業務の安全に留意し現場管理を行い、災害の防止を図らなければならない。

⑤受託者は、委託者の許可無く、流水、交通の支障、又は一般公衆に迷惑を及ぼすような施工をしてはならない。

⑥受託者は、豪雨、出水及び異常気象等に備え、天気予報等に注意を払い、これらに対処できるよう準備をしておかなければならない。

⑦受託者は、作業中に事故が発生した場合、直ちに委託者に報告しなければならない。

⑧受託者は、業務実施期間中、周辺住民等から苦情又は意見等があったときは丁寧に対応し、直ちに委託者に報告しなければならない。

⑨受託者は一般公衆の通行の用に供する道路を使用するときは、路面汚損及び第三者に対する損害が無きよう留意しなければならない。

（施工周知用看板設置、施工範囲区画、誘導員配置）

⑩受託者は、業務実施にあたり労働安全衛生法令及び業務に関する諸法規を遵守しなければならない。また、諸法令、諸法規の運用・適用は、受託者の責任において行なわなければならない。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。（業務実施状況がわかる写真を添付）

21 浜黒崎浄化センター脱硫塔脱硫剤入替業務委託仕様書

第1条 目的

本仕様書は、浜黒崎浄化センターの乾式脱硫塔の脱硫剤を入替る事により、脱硫機能を回復することを目的とする。また、使用済み脱硫剤を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令を遵守し適正に処分することを目的とする。

第2条 業務委託の内容

浜黒崎浄化センターの No. 1 脱硫設備の脱硫塔内の脱硫剤を入替、使用済み脱硫剤の処分報告として、マニフェストを提出する。No. 1-1 と No. 1-2 を、3 年間で計 7 回実施すること（R8 年度に計 3 回）。

産廃処分を行うに当たり、重金属含有量分析等の試験にて特産産廃でない証明用として計量証明を添付のこと。

業務遂行には、窒素ガス置換が必要であり、作業内容等については、監督員と十分協議し、安全に留意して行うこと。また、実施に伴い疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。

第3条 脱硫剤の仕様

(1)脱硫剤の仕様及び数量

仕様 ・ 本装置に使用する脱硫剤は、1,000 kgにて 100 kg以上の硫化水素を吸着できる能力を有する品質のもの。

参考；リモニック、円柱状 $\phi 11 \sim 13 \text{mm}$

数量 6,640kg(8.3 m³)／塔×1 塔

(2)入替時期の指定

脱硫剤入替の時期は、委託者より事前に日（平日）を指定し、受託者へ連絡する。

第4条 積替保管及び再委託の禁止

受託者は、委託された産業廃棄物の積替及び保管を行わない。又、他のものに委託してはならない。ただし、書面により委託者の承認を得たときは、この限りではない。

第5条 収集運搬車等の表示

産業廃棄物運搬車であることの表示をすると共に、許可証の写し等の書面の備付けを厳守すること。

第6条 書類の提出

受託者は、委託された業務の実施前及び完了後に、次の書類を提出すること。

業務実施前

- ・ 計画業務委託工程表
- ・ 業務委託施工要領書

業務完了後

- ・ 業務完了届
- ・ 実施業務委託工程表

- ・業務委託報告書（脱硫剤検査報告書、脱硫剤計量票）
- ・重金属含有量分析結果報告書
- ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）
- ・工事写真（A4 版）
- ・脱硫性能測定表
- ・その他監督員が指示するもの

第 7 条 脱硫剤の入替要領は次のとおりとする。

（吸水工程なし）

(1)脱硫剤取出し要領

- 1) ガス出入口サンプリング口⑤⑥により、入替前の脱硫性能の測定を行う。
- 2) 取出しに先立ち次のことを確認する。
 - ・脱硫剤取出しに必要な機材及び人員があらかじめ準備されていることを確認する。
 - ・ガス出入口、サンプリング、ドレン、オーバーフローの配管バルブ（①～⑦）が完全に閉じられているかを確認する。
- 3) 脱硫剤投入口保護カバー・断熱材を取外す。
- 4) 塔内消化ガスを窒素ガスに置換する。
 ガス入口サンプリング口⑤より窒素ガスを注入しパージを行う。ガス出口サンプリング口⑥を開とし、脱硫塔内の消化ガスを窒素にて置換する。ガス出口サンプリング口⑥でメタン濃度計によりメタン濃度が 5%以下になったことを確認する。
- 5) 脱硫剤投入口を開け、ドレン配管バルブ③開にする。
- 6) 脱硫剤投入口より注水しながら、水と共に既設脱硫材をバキューム吸引により塔より排出する。
 塔内で作業員が作業する為、酸素濃度計により酸素濃度 20%を継続確認すること。（塔内作業員は安全の為、防塵マスク・メガネを着用する。また、投入口で作業する者は、投入口が開いている為、落下の危険があるので必ず安全帯を使用のこと。）
- 7) 取出し終了後、塔内を充分水洗いし、細かい粉・かけら等を取り除く。脱硫剤のつまりがある場合は、塔底部の点検用マンホールより塔内に入り洗浄する。
- 8) 洗浄後は、ドレン配管バルブ③を閉じる。

(2)脱硫剤充填要領

- 1) 充填に先立ち次のことを確認する。
 - ・脱硫剤充填に必要な機材及び人員があらかじめ準備されていることを確認する。
 - ・ガス出入口、サンプリング、ドレン、オーバーフローの配管バルブ（①～⑦）が完全に閉じられているかを確認する。
 - ・塔内が充分空気で置換されていることを確認する。塔内酸素濃度 20%以上。
 - ・整流材がほぼ均一に置かれていることを確認する。
- 2) 塔内を充分点検し、異物が無いことを確認する。
- 3) 脱硫剤投入口を除き、すべてのマンホールが閉じていることを確認する。
- 4) 作業員は安全の為、防塵マスク・メガネを着用する。
- 5) 付属チェーンブロックによりコンテナバックを投入用マンホール上部まで吊上げる。コンテナバ

ックをゆっくり降ろし、塔底部付近に達した時点で止めてコンテナバックを開放（コンテナバック下部の紐を架台上から開放）する。

- 6) 充填は脱硫剤の粉化を避ける為、60cm以上の高さから落下させないこと。また充填中に異物が混入しないように注意する。
 - 7) 充填時作業員が槽内に入る場合は直接脱硫剤を踏みつけないこと。入る場合は脱硫剤の損傷を最小限にする為、脱硫剤上に板を敷きその上で作業を行う。
 - 8) 全量の充填が完了したら、ガスの偏流を避けるために、脱硫剤の上部表面をすり鉢上にならす。
 - 9) 作業完了後、塔内に異物（作業道具等）が無いことを確認し、投入口及びマンホールを閉じる。この時、フランジ面に汚れがある場合は必ず清掃し、ガスケットを取付ける。
 - 10) 塔内酸素を窒素ガスに置換する。
全ての配管バルブ（①～⑦）が閉まっていることを確認し、ガス出口サンプリング口⑥より窒素パージを行う。ガス入口サンプリング口⑤で酸素濃度計により酸素濃度 10%以下になったことを確認する。同時に開口したフランジ箇所の漏洩有無を確認する。
 - 11) 脱硫塔投入口の保護カバー断熱材の取替えを行う。
 - 12) ドレン配管バルブ③、ガス出入口バルブ①②を開き運転を再開する。
 - 13) ガス出入口サンプリング口⑤⑥により、入替後の脱硫性能の測定を行う。
- ※バルブ（①～⑦）は別紙脱硫塔の形状図を参照のこと

（吸水工程あり）

（3）脱硫剤取出し要領

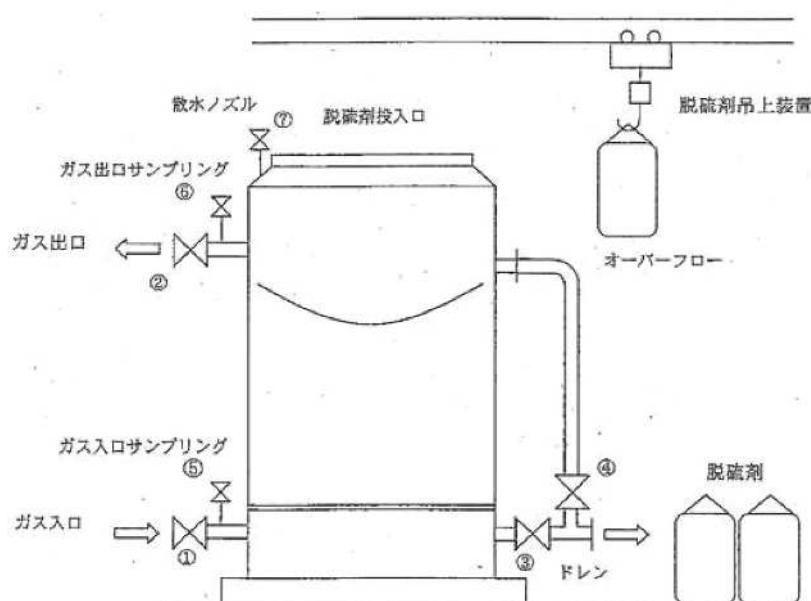
- 1) 取出しに先立ち次のことを確認する。
 - ・脱硫剤取出しに必要な機材及び人員があらかじめ準備されていることを確認する。
 - ・ガス出入口、サンプリング、ドレン、オーバーフローの配管バルブ（①～⑦）が完全に閉じられているかを確認する。
- 2) オーバーフロー配管バルブ④をあけた後、ガス出入口サンプリング口⑤⑥または上部散水ノズル⑦より注水を行い、脱硫材に吸水させる。
- 3) オーバーフローより水が排出されたことを確認した後、注水を止める。
- 4) ガス入口サンプリング口⑤より窒素ガスを注入しパージを行う。ガス出口サンプリング口⑥を開とし、脱硫塔内の消化ガスを窒素にて置換する。ガス出口サンプリング口⑥でメタン濃度計によりメタン濃度が 5%以下になったことを確認する。
- 5) 1～2 時間後、脱硫剤投入口を開け、ドレン配管バルブ③開き、放水する。
- 6) 脱硫剤投入口を開けた後、バキューム吸引により水と共に脱硫材を塔より排出する。（取出し作業中に脱硫剤が乾いてきて熱くなり煙が出るようになったら直ちに注水をする。投入口開口時は落下の危険があるので必ず安全帯を使用のこと。）
- 7) 取出し終了後、塔内を充分水洗いし、細かい粉・かけら等を取り除く。脱硫剤のつまりがある場合は、塔底部の点検用マンホールより塔内に入り洗浄する。
- 8) 洗浄後は脱硫塔投入口・ドレン配管バルブ③を閉じる。

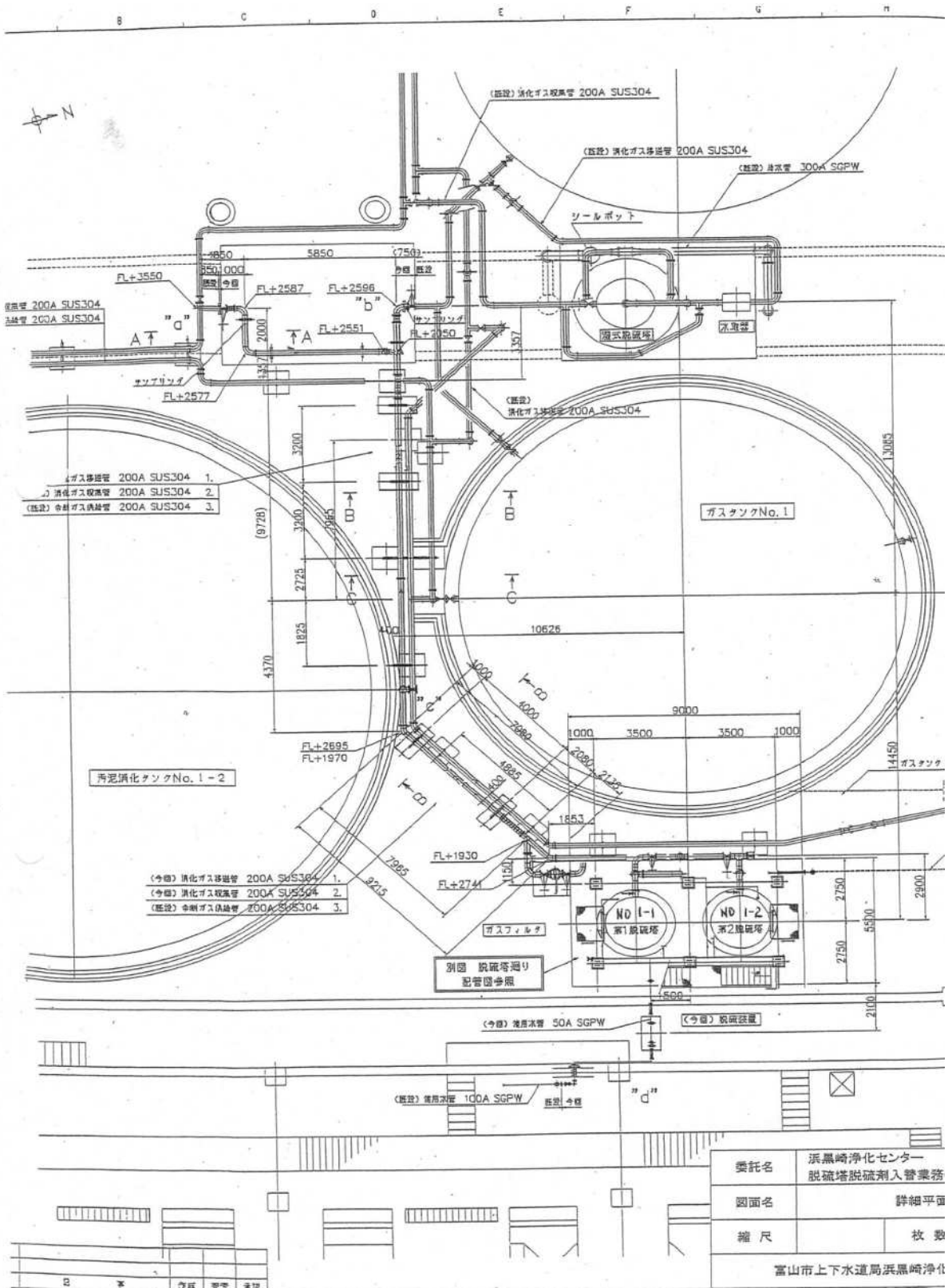
（4）脱硫剤充填要領

- 1) 充填に先立ち次のことを確認する。

- ・脱硫剤充填に必要な機材及び人員があらかじめ準備されていることを確認する。
 - ・ガス出入口、サンプリング、ドレン、オーバーフローの配管バルブ（①～⑦）が完全に閉じられているかを確認する。
 - ・塔内が充分空気で置換されていることを確認する。塔内酸素濃度 20%以上。
 - ・整流材がほぼ均一に置かれていることを確認する。
- 2) 塔内を充分点検し、異物が無いことを確認する。
 - 3) 脱硫剤投入口を除き、すべてのマンホールハンドホールが閉じていることを確認する。
 - 4) 作業者は安全の為、防塵マスク・メガネを着用する。
 - 5) 付属チェーンブロックによりコンテナバックを投入用マンホール上部まで吊上げる。コンテナバックをゆっくり降ろし、塔底部付近に達した時点で止めてコンテナバックを開放（コンテナバック下部の紐を架台上から開放）する。
 - 6) 充填は脱硫剤の粉化を避ける為、60cm 以上の高さから落下させないこと。また充填中に異物が混入しないように注意する。
 - 7) 充填時作業員が槽内に入る場合は直接脱硫剤を踏みつけないこと。入る場合は脱硫剤の損傷を最小限にする為、脱硫剤上に板を敷きその上で作業を行う。
 - 8) 全量の充填が完了したら、ガスの偏流を避けるために、脱硫剤の上部表面をすり鉢上にならす。
 - 9) 作業完了後、塔内に異物（作業道具等）が無いことを確認し、投入口及びマンホールを閉じる。この時、フランジ面に汚れがある場合は必ず清掃し、ガスケットを取付ける。
 - 10) 全ての配管バルブ（①～⑦）が閉まっていることを確認し、ガス出口サンプリング口⑥より窒素パージを行う。ガス入口サンプリング口⑤で酸素濃度計により酸素濃度 10%以下になったことを確認する。同時に開口したフランジ箇所の漏洩有無を確認する。
 - 11) N01-1 及び N01-2 脱硫塔の投入口の保護カバー断熱材の取替えを行う。
 - 12) ドレン配管バルブ③、ガス出入口バルブ①②を開き運転を再開する。
- ※バルブ（①～⑦）は下記脱硫塔の形状図を参照のこと

脱硫塔の形状図





22 浜黒崎浄化センターFP3 加圧脱水機ろ布交換および薬液洗浄業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機ろ布交換および薬液洗浄業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、浜黒崎浄化センター加圧脱水機(FP-3)のろ布が目詰まりし脱水能力が低下するため、ろ布の交換または薬液洗浄を行う事で機能回復を図り、良好な汚泥脱水処理を行うことを目的とする。

第3条 業務委託内容

(1)ろ布の交換 (2回/年度)

- ・ろ布駆動チェーン取外し
- ・ろ布取外し
- ・旧ろ布分解（給液板取外し）、給液板清掃
- ・新ろ布組立（給液板取付け）
- ・各部点検
- ・新ろ布・ろ布走行チェーン取付け、ろ布張り調整
- ・駆動確認、試運転

(2)薬液洗浄 (2回/年度)

- ・薬液洗浄
- ・中和処理
- ・廃液の排水
- ・水循環洗浄水（洗浄ラインのフラッシング）
- ・水循環洗浄水の排水
- ・ろ布洗浄
- ・駆動確認、試運転

第4条 業務完了報告書

受託者は業務完了後、業務完了報告書を提出する。

第5条 交換部品

交換部品を下記に示す。

名称	規格・材質	数量	備考
ろ布：奇数板	IP179	14 枚	
ろ布：偶数板	IP179	14 枚	
ろ布：エンド	IP158	1 枚	

23 浜黒崎浄化センターフロンガス使用機器点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センターのフロンガス使用機器（以下「機器」という。）の点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に基づき、簡易点検及び十分な知見を有する者による定期点検を行い、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

1 簡易点検

(1) 簡易点検対象機器は次のとおり。

対象機器	数量
チリングユニット	1 台
マルチエアコン・パッケージエアコン	
室外機	21 台
室内機	31 台
空気圧縮機（エアドライヤー内蔵）	16 台
エアドライヤー	6 台
自動採水器（冷蔵機能付）	15 台
製氷機	1 台
低温恒温器	2 台
冷却水循環装置	1 台
冷凍冷蔵庫・冷蔵庫・冷凍庫	2 台

(2) 簡易点検は、年 4 回実施すること。

(3) 点検記録簿を電子データで作成し、提出すること。

2 定期点検

(1) 定期点検対象機器、点検頻度は次のとおり。

対象機器	数量	点検頻度
チリングユニット	1 台	1 回／年
マルチエアコン		
室外機	2 台	3 年に 1 回 (R8 年度に実施すること)
室内機	13 台	

(2) 定期点検報告書を作成し、提出すること。

(3) 定期点検の実施によって簡易点検を兼ねることを認める。

(4) 定期点検を行う者は、以下の①から③のいずれかの資格等を有していること。また、それを証

明するものを提出すること。

- ① 第一種冷媒フロン類取扱技術者〔日本冷凍空調設備工業連合会〕
- ② 第二種冷媒フロン類取扱技術者〔日本冷媒・環境保全機構〕
- ③ 以下のいずれかの資格等を有し、かつ、点検に必要となる知識等の習得を伴う講習（環境省及び経済産業省において、適正性が確認されているもの）を受講した者
 - ・ 冷凍空調技士〔日本冷凍空調学会〕
 - ・ 高圧ガス製造保安責任者：冷凍機械〔高圧ガス保安協会〕
 - ・ 高圧ガス製造保安責任者（冷凍機械以外）であって、第一種特定製品の製造または管理に関する業務に5年以上従事した者
 - ・ 冷凍空気調和機器施工技能士〔中央職業能力開発協会〕
 - ・ 高圧ガス保安協会冷凍空調施設工事事業所の保安管理者

第4条 施工上の留意事項

受託者は、機器に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに対応する。それに掛かる費用については委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第6条 その他

対象機器が履行期間中に更新された場合、更新後の機器を対象機器として業務を履行すること。

24 浜黒崎浄化センター脱臭装置用脱臭フィルター取替業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、浜黒崎浄化センター脱臭装置用脱臭フィルター（以下「フィルター」という。）の取替業務に関して必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務の内容

浜黒崎浄化センターに設置されている脱臭装置について、フィルターの取替えを行う。フィルター交換の時期は、浜黒崎浄化センターから指示するものとし、受注者は指示を受けた後、速やかに取替えを実施する。またフィルターの在庫数等に留意し、フィルターの取替えを迅速に行える体制を常に整えておくこと。

第3条 フィルターの仕様・数量

- (1) 湿度80%以上の環境で性能が発揮されること。
- (2) 圧力損失860Pa/m（1.0m/sec時）以下
- (3) フィルターは中性用（厚み120mm程度）、酸性用（厚み90mm程度）のユニットとして取付け出来るよう内包状態で納入のこと。
- (4) 620×620の枠に隙間なく設置できること。
（スパーサなどでの調整可 但し、スパーサは付属させること）
- (5) 日本下水道新技術推進機構の建設技術審査証明を取得しているものであること。

参考品番 【 荏原実業(株)製 】

○中性ガス用ユニット数 2,080ユニット分／年度（8,320枚）

1ユニット当り 中性ガス用 EFC1 154×154×30mm×3層
(6,240枚)

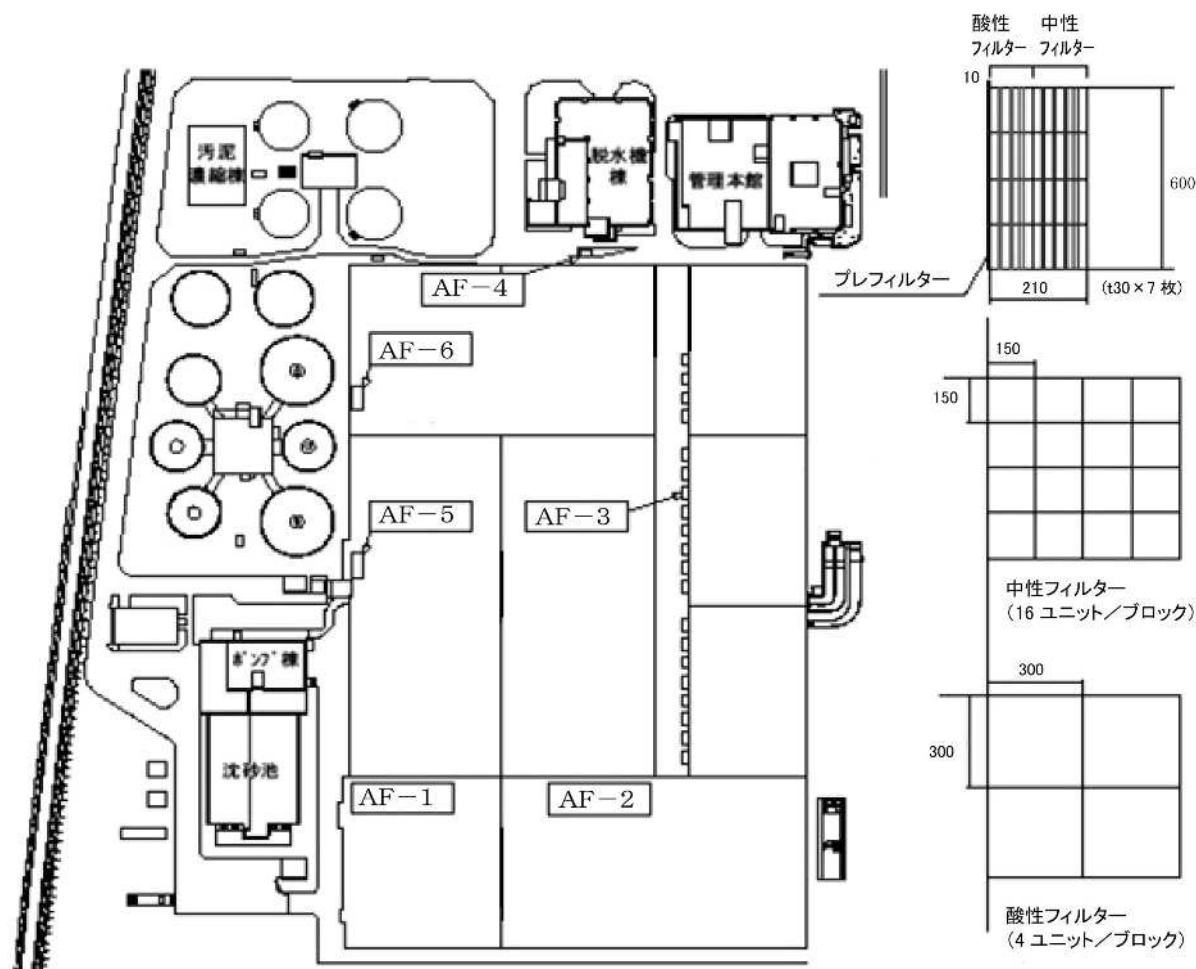
1ユニット当り 一般ガス用 EFM1 154×154×30mm×1層
(2,080枚)

○酸性ガス用ユニット数 520ユニット分／年度（1,560枚）

1ユニット当り 酸性ガス用 EFS1 308×308×30mm×3層

第4条 脱臭装置の設置場所及びフィルターの必要数量

(1) 脱臭装置の設置場所は、下図のとおり。



(2) 脱臭装置に必要なフィルターの数量は下表のとおり。

脱臭装置名称	A F - 1	A F - 2	A F - 3
中性ガス用フィルター	2 8 8	5 7 6	3 8 4
酸性ガス用フィルター	7 2	1 4 4	9 6
脱臭装置名称	A F - 4	A F - 5	A F - 6
中性ガス用フィルター	1 9 2	3 2 0	3 2 0
酸性ガス用フィルター	4 8	8 0	8 0

単位：ユニット

富山市上下水道局
浜黒崎浄化センター・水橋浄化センター
維持管理業務包括委託

業務要領－４
水橋浄化センター 施設管理等業務要領

令和７年１０月

富山市上下水道局

水橋浄化センター 施設管理等業務要領

- 01 管理本館等清掃業務委託
- 02 消防設備保守点検業務委託
- 03 ミニ公園トイレ清掃業務委託
- 04 遠心濃縮機保守点検業務委託
- 05 空調・衛生設備外点検業務委託
- 06 脱臭装置活性炭入替業務委託
- 07 中央監視制御設備保守点検業務委託
- 08 警備保障業務委託
- 09 次亜塩注入ポンプ保守点検業務委託
- 10 電話交換機保守点検業務委託
- 11 油タンク点検業務委託
- 12 修景施設整備業務委託

01 水橋浄化センター管理本館等清掃業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター管理本館等清掃業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、管理本館及び場内各箇所における定期清掃を実施し、場内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務箇所、日常清掃・定期清掃の範囲、頻度は次表に拠る。

場所	履行箇所		対象範囲	頻度	備考
管理本館	風除室	磁気質タイル	床面清掃	1回/週	日常
	正面玄関	磁気質タイル	床面清掃	1回/週	日常
	裏玄関	磁気質タイル	床面清掃	1回/週	日常
	廊下・玄関ロビー	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
	会議室	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
	トイレ・洗面所	モザイクタイル	床面・便器清掃	1回/週	日常
	湯沸室	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
	事務所	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
	職員控室	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
	和室	畳	畳清掃	随時	日常
	浴室	モザイクタイル	床面清掃	随時	日常
	脱衣室	天然木化粧複合フローリング	床面清掃	随時	日常
	水質試験室	ビニール床シート	床面清掃	1回/週	日常
			ワックス掛け	2回/年	定期
各棟	監視室	フローアクリル	床面清掃	1回/週	日常
	本館窓ガラス		ガラス清掃	2回/年	日常
各棟	沈砂池・ポンプ棟、水処理棟（初沈・AT・終沈）、砂ろ過棟、塩素混和池		床面清掃	随時	日常
構内	清掃、除草（除草剤散布含む）、除雪			随時	日常

場所	履行箇所		対象範囲	頻 度	備 考
管理道路	除草（除草剤散布含む）			随時	日常
	落葉清掃			随時	日常
	放流先水路の除草（南北 20m）			1 回／2 ヶ月	定期
ミニ公園	池清掃			2 回／月	降雪期除く
	池の水管理調整			1 回／日	日常
	北側擁壁除草			随時	定期
機械棟	玄関	磁気質タイル	床面清掃	1 回／週	日常
	各階廊下	ビニール床シート	床面清掃	1 回／週	日常
			ワックス掛け	2 回／年	定期
	事務所	ビニール床シート	床面清掃	1 回／週	日常
			ワックス掛け	2 回／年	定期
	トイレ・洗面所（1, 3F）	モザイクタイル	床面・便器清掃	1 回／週	日常
	中央監視室	フリアクリルフロア	床面清掃	1 回／週	日常
	階段			1 回／週	日常
	浴室	モザイクタイル	床面清掃	1 回／週	日常
	脱衣室	天然木化粧複合フローリング	床面清掃	1 回／週	日常
	事務所及び各階窓	開閉可能窓	水洗い	1 回／年	定期
焼却棟	外部ケーヤード		床面水洗い	1 回／週	日常
	床面		床面水洗い	随時	日常
	ブロー室		床面水洗い	随時	日常
	予備品室		床面清掃	随時	日常
	灰ホッパー室		床面水洗い	随時	日常

※日常清掃：施設管理の一環として行う清掃

第 4 条 施工上の留意事項

- (1)各月の業務計画書を提出し、委託者の承認を得ること。
- (2)各業務完了後、委託者の承認を得た後、作業日誌を作成し提出すること。
- (3)定期清掃に必要となる日常清掃作業は受託者が行う。
- (4)業務に用いる資材、洗剤及び薬品は、委託者の承認を得て使用すること。
- (5)業務中、建築物及び機械等を損傷した場合、速やかに委託者へ報告し、指示を受けること。

第 5 条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

02 水橋浄化センター消防設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター消防設備（以下「設備」という。）の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センター設備が、消防法第17条第1項の技術上の基準に適合するかを点検することを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象設備は次のとおり。（別表 消防設備一覧表参照）

- ①自動火災報知機設備
- ②誘導灯設備
- ③非常放送設備
- ④屋内消火栓設備
- ⑤消火器設備
- ⑥粉末消火設備
- ⑦防排煙設備

(2)保守点検は年2回、次の項目について行う。

- ①機器点検 1回／6ヶ月 （消防法施行規則第31条の6）
- ②総合点検 1回／年 （消防法施行規則第31条の6）

(3)設備に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに技術員を派遣し、対応する。それに掛かる費用については委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、消防法施行規則第31条の6第3項1号、2号により、業務完了報告書を作成、提出しなければならない。

別表 消防設備一覧表

水橋浄化センター

設備名	棟		管理棟	機械棟	沈砂池ポンプ棟	滅菌棟	水処理棟	管廊	焼却棟	合計
	名	機器名								
①自動火災 報知機設備	複合受信機		1 (10L)	1 (20L)						2
	副受信機									0
	発信機、表示灯		3	5					3	11
	ベル		3	5					3	11
	スポット 煙感知器	作動式	13	42					14	69
		定温式	3						5	8
		定温式(防水)	2	43						45
		定温式(防爆型)							1	1
		定温式(耐酸型)								0
	煙感知器	光電式 2種	10	35					2 分離型	47
②誘導灯設備	避難口誘導灯(小型 10W)		1	4	6	1	12	3		27
	通路誘導灯(小型 10W)				1		3	1		5
③非常放送設備	主装置(アンプ)(240W)		1							1
	スピーカ		12	29	9	2	7		5	64
④屋内消火栓設備	屋内消火栓			2						2
	消火栓ポンプ			1						1
⑤消火器設備	ABC 粉末 消火器	10 型	5	17	4	1	6		5	38
		20 型							6	6
		50 型		1					1	2
⑥粉末消火設備	移動式粉末消火器								1	1
⑦防排煙設備	連動制御盤(受信機内装)		1 (5L)	1 (5L)						2
	煙感知器	光電式 3種	2							2
	垂れ壁		1							1
	ダンパー			2						2

03 水橋浄化センターミニ公園トイレ清掃業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センターミニ公園トイレ清掃業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、ミニ公園トイレを清掃し、トイレ内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)日常清掃の仕様は、次のとおり。

【床面清掃】

- ①ほうき等で掃いたあと、モップによる水拭きを行うこと。
- ②床面の排水を行うこと。
- ③排水口のゴミ等を取り除くこと。

【便器清掃】

- ①専用洗剤で洗浄すること。
- ②詰りまたは詰りぎみの場合は異物を除去すること。
- ③小便器感知洗浄システムに直接、水をかけないこと。

【洗面台、チャイルド器具等、鏡の清掃】

- ①洗剤を用いて洗浄し、乾拭きで水滴を拭き取ること。

【ゴミ、吸い殻の回収】

- ①ゴミ、吸い殻を回収し、入れ物は洗浄後、元の位置に戻すこと。

【壁、窓、天井清掃】

- ①蜘蛛の巣、ほこりは取り除くこと。
- ②直接、水をかけて清掃しないこと。

【トイレットペーパー等消耗品の補充】

- ①切らさないよう留意すること。

【清掃用具の整理整頓】

- ①保管庫内に整理して収納すること。

(2)定期清掃の仕様は次のとおり。

【便器の清掃】

- ①便器内側、目皿を専用洗剤で洗浄すること。 (1回/週)
- ②照明器具、換気扇の汚れ等を除去すること。 (1回/月)

(3)定期点検の仕様は次のとおり。

- ①パトライト、非常ボタンが正常に動作するか確認する。(1回/週)

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

04 水橋浄化センター遠心濃縮機保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター遠心濃縮機保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センター遠心濃縮機における、労働安全衛生規則 141 条に基づく法的点検を含む分解整備業務であり、当設備の機能低下及び劣化等の進行を予防し、良好な汚泥処理を行うことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務仕様は次のとおり。

- ①ボウルシェル状況点検 ②フロントハブ状況点検 ③リアハブ状況点検
- ④コンベア状況点検（コンベアタイル含む） ⑤回転部分解体点検
- ⑥ギアボックスオイル交換 ⑦ドラム内部清掃
- ⑧消耗部品交換（次表に拠る）

消耗品一覧表

No.	品 名	図 番	数量
1	Oーリング	7 F C 43 P	1
2	ベアリング	V 3718-457-H X A	1
3	Oーリング	7 F E 41 P	1
4	Oーリング	7 F C 51 P	1
5	オイルシール	V 5247 A-26-W C A	2
6	リテイニングリング	V 3722-217-C H A	1
7	ベアリング	V 3718-122-H X A	1
8	Oーリング	7 F C 40 P	1
9	オイルシール	V 5247 A-30-W C A	2
10	リテイニングリング	V 3722-218-C H A	1
11	オイルシール	V 5247 A-28-W C A	2

(2)機器仕様

- ①名称 横型連続遠心濃縮機（巴工業㈱） 形式 EIC-350
- ②処理量 8 m³/h ③処理汚泥 下水余剰汚泥（濃度 0.8%）
- ④本体回転数 2900rpm ⑤駆動機 15 k w
- ⑥差動機 2.2 k w

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

05 水橋浄化センター空調・衛生設備外点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター空調・衛生設備機器（以下「機器」という。）の保守点検及びフロンガス使用機器の点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、機器の故障を未然に防ぐための保守点検及び「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に基づいた簡易点検及び定期点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検業務対象機器は、次のとおり。

【管理棟】

①真空式温水器	130,000Kcal/h 2.16 m ³	1 台
②ファンコンベクター	床置き	9 台
③空冷パッケージ	床置ダクト型 5.5kW 外	全 6 台
④受水槽	有効 3 m ³	1 基
⑤加圧給水装置	1.1kw	2 台

【沈砂池ポンプ棟】

①給排気チャンバー用フィルター	573×475×25	19 枚
-----------------	------------	------

【水処理棟】

①給排気チャンバー用フィルター	500×500×25	33 枚
-----------------	------------	------

【塩素滅菌棟】

①給排気チャンバー用フィルター	500×500×25	4 枚
-----------------	------------	-----

【機械棟】

①空冷パッケージ	床置ダクト型 7.5kW 外	全 2 台
②給排気チャンバー用フィルター	500×500×10	92 枚

(2)フロンガス使用機器点検業務（簡易点検）対象機器は、次のとおり。

【管理棟】

①空冷パッケージ	床置ダクト型 5.5kW 外	全 6 台
②冷凍冷蔵庫		1 台

【水処理棟】

①エアドライヤー		1 台
----------	--	-----

【機械棟】

①空冷パッケージ	床置ダクト型 7.5kW 外	全 2 台
②エアドライヤー		2 台

【焼却棟】

①エアドライヤー		1 台
----------	--	-----

(3) フロンガス使用機器点検業務（定期点検）対象機器は、次のとおり。

【機械棟】

① 空冷パッケージ 床置ダクト型 7.5kW 外 1 台

第4条 施工上の留意事項

- (1) 保守点検(フィルター清掃含む)は、年2回実施すること。
- (2) 受託者は、機器の設置場所に技術者を派遣し、外観、機能各点検を行うこと。
- (3) 受託者は、機器に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに対応すること。
それに掛かる費用については、委託者、受託者双方協議の上、決定する。
- (4) フロンガス使用機器の定期点検を行う者は、以下の①から③のいずれかの資格等を有していること。また、それを証明するものを提出すること。
 - ① 第一種冷媒フロン類取扱技術者〔日本冷凍空調設備工業連合会〕
 - ② 第二種冷媒フロン類取扱技術者〔日本冷媒・環境保全機構〕
 - ③ 以下のいずれかの資格等を有し、かつ、点検に必要なとなる知識等の習得を伴う講習（環境省及び経済産業省において、適正性が確認されているもの）を受講した者
 - ・ 冷凍空調技士〔日本冷凍空調学会〕
 - ・ 高圧ガス製造保安責任者：冷凍機械〔高圧ガス保安協会〕
 - ・ 高圧ガス製造保安責任者（冷凍機械以外）であって、第一種特定製品の製造または管理に関する業務に5年以上従事した者
 - ・ 冷凍空気調和機器施工技能士〔中央職業能力開発協会〕
 - ・ 高圧ガス保安協会冷凍空調施設工事業所の保安管理者
- (5) フロンガス使用機器の簡易点検について点検記録簿を電子データで作成し、提出すること。
- (6) フロンガス使用機器の定期点検実施によって簡易点検を兼ねることを認める。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

第6条 その他

対象機器が履行期間中に更新された場合、更新後の機器を対象機器として業務を履行すること。

06 水橋浄化センター脱臭装置活性炭入替業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター脱臭装置活性炭入替業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センター内に設置されている脱臭装置用活性炭の入替を行い、脱臭装置の性能を良好な状態に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)活性炭の入替。

(2)脱臭装置の設置場所と活性炭仕様、数量は次のとおり。

種類 \ 場所	沈砂池棟	水処理棟	機械棟	焼却棟（搬出）
	造粒炭（kg）	造粒炭（kg）	破碎炭（kg）	破碎炭（kg）
酸性 ガス用	735	450	420	360
アルカリ性ガス用	735	450	420	360
中性 ガス用	735	450	750	690
計	2,205	1,350	1,590	1,410

(3)活性炭仕様の参考値を次表に示す。

活性炭は再生を標準とし、当該設備限定の再生炭としないことを含め、活性炭の仕様について、委託者、受託者双方協議の上、決定することができる。

（参考）活性炭仕様

種別 \ 規格	硫化水素用 活性炭 （酸性用）	アセトン用 活性炭 （中性用）	トリメチルアミン用 活性炭 （アルカリ性用）
活性炭形状	円形状、破碎状	円形状、破碎状	円形状、破碎状
充填密度（g/ℓ）	450～550	450～550	450～550
添着処理	有	有	有
粒度（4～6mesh）（%）	95 以上	95 以上	95 以上
硬度（%）	95 以上	95 以上	95 以上
硫化水素平均吸着量（30ppm25℃）（%）	25 以上		
アセトン平均吸着量（28%以上 25℃）（%）		27 以上	
トリメチルアミン平均吸着量（30ppm25℃）（%）			12 以上

- (4) 取り出した活性炭の計量。
- (5) 取り出した活性炭は、廃棄処分とせず再生を基本とする。

第4条 施工上の留意事項

- (1) 受託者は契約締結後、業務内容及び実施時期について委託者と協議を行い、現地を調査確認の上、業務を実施すること。
- (2) 活性炭入替は年1回行うこと。
- (3) 使用済み活性炭を廃棄処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令を遵守し適正に処分すること、処分報告として、マニフェストを提出すること。
- (4) 本仕様書、設計書、図面等に明示なきもので、業務実施上必要と認められる事項については、受託者、委託者双方協議の上、決定する。
- (5) 受託者は、業務着手前、完了、各工程、作業機械、搬入資材等業務実施の状況、数量が確認できる写真（カラー）を適宜撮影し、1部提出する。
- (6) 受託者は業務内容、作業員数、作業車両、搬入資材等を記入した業務日誌を1部提出する。
- (7) 業務実施中、水橋浄化センターの設備、構造物等を損傷させた場合、速やかに委託者まで届け出ること。なお、復旧に掛かる費用は受託者の負担とする。
- (8) 活性炭の取り出し、充填時に発生する炭塵が周辺機器に付着しないよう、十分留意すること。炭塵が付着した場合は受託者にて除去すること。
- (9) クレーン、スキップホイストは、委託者立ち合いの上、使用すること。
- (10) 本業務委託は、労働安全衛生規則を遵守して実施すること。また、活性炭入れ替えは高所作業を伴うため、事故を未然に防ぐ措置を怠らないこと。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

07 水橋浄化センター中央監視制御設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター中央監視制御設備(以下「設備」という。)の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センターの監視、計測、自動制御を行う設備の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

保守点検対象機器及び保守点検内容は次のとおりとする。

【受変電設備】

(1)受変電設備(1式)

引込盤、受電盤、受電連絡盤、自家発連絡盤、No.1 動力変圧器 1 次盤、
照明変圧器 1 次・ZPC/PT 盤、No.1 コンデンサ盤、No.2 コンデンサ盤、No.3 コンデンサ盤、
No.1 動力変圧器盤、No.1 動力変圧器 2 次盤、No.1 動力主幹盤、No.2 動力主幹盤、
No.2 動力変圧器盤、No.2 動力変圧器 2 次盤、照明変圧器盤、照明主幹盤、方向性 SOG 制御装置
※目視点検

異音、異臭、汚損、損傷、変形、変色、各部温度、端子増締め(充電部を除く)
停電を伴う点検作業は実施しないこととする。

【動力設備】

(1)直流電源設備(設備監視・遮断器用電源)

- ①制御弁式据置鉛蓄電池(制御用) SNSX - 50 32.5Ah/Hr 54 個
- ②シール形焼結式アルカリ蓄電池(非常灯用) AHH50SE 50Ah/Hr 86 個

※目視点検

亀裂、変形、漏液、錆、汚損、補液

※測定試験

比重(アルカリ蓄電池のみ)、温度、浮動充電中蓄電池総電圧、浮動充電中各セル電圧

③自動定電圧装置付サイリスタ整流器

※目視点検

異音、異臭、汚損、損傷、変形、変色、各部温度、端子増締め

※測定試験

浮動充電電圧、均等充電電圧(アルカリ蓄電池のみ)、出力電流、負荷電圧、交流入力電圧、絶縁抵抗、
浮動・均等手動充電(アルカリ蓄電池のみ)

(2)インバーター装置(13台)

- ①汚水揚水ポンプ 1・2 号
- ②送風機 1・2 号

- ③汚泥供給ポンプ 1・2 号
- ④薬品供給ポンプ 1・2 号
- ⑤次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 1・2 号
- ⑥返送汚泥速度制御盤 1・2 号
- ⑦汚泥供給ポンプ速度制御盤

※目視点検

室内温度、停電・故障履歴確認、変形、変色、冷却ファン

※測定試験

制御電圧、負荷運転時出力電圧・電流・周波数、データコード設定値

(3)非常用自家発電設備

①非常用自家発電設備 定格出力 300kVA ガスタービン(カワサキ PU375 - ER 形)

①-1 ガスタービン機関

※目視点検

異音、異臭、振動、燃焼器ライナー・燃焼筒取付ボルトの汚損や変形、スクロールの損傷
減速機オイルシールの油漏れ、排気ダクト消音器(サイレンサ底部)のドレン確認
吸気口への異物の詰まり・腐食

①-2 ガスタービン機関計器類・制御装置

※目視点検

油圧計・圧縮機圧力計のグリセリン量の液面及び指示確認、油温計・回数計の指示確認

※測定試験

P/S 用及び G/B 用回転数ピックアップの抵抗計測、排気温度サーモカップルの絶縁抵抗
DC/DC コンバータの電圧測定

※運転諸元記録

回転数速度、排気温度、空気圧縮圧力、潤滑油圧力、潤滑油供給温度、軸受排油温度
減速機上面振動計測

①-3 ガスタービン機関燃料系統

※目視点検

燃料小出槽ドレンの確認、液面スイッチの作動確認、フューエルポンプ・メインポンプの油漏れ、燃料噴射
弁の洗浄、燃料噴射弁用配管フレア部の確認、ドレンポットのドレン量の確認、フレキシブルチューブの油漏
れ、ポンプセルモータドレン用エンビチューブの硬化や変形、小出槽用プリフィルタ及び燃料フィルタの交換

※測定試験

フューエルコントローラの作動点検及び電磁弁抵抗計測、プライマリ燃料圧力測定

①-4 ガスタービン機関潤滑油系統

※目視点検

潤滑油残量の確認、潤滑油ポンプの油漏れ、圧力調整弁の運転時の圧力維持の確認、オイルクーラ
ファンの目詰り、インレットコレクタ・スクリーンのドレン確認、フレキシブルチューブ・Cカップ
リングの油漏れ、オイルミストセパレータの清掃、潤滑油フィルタの交換
潤滑油の交換(メーカー推奨耐用年数経過時に実施とする。前回実施:2002 年)

※測定試験

圧力スイッチの作動確認

①-5 ガスタービン機開始動系統

※目視点検

蓄電池のボルト緩み確認、セルモータのブラシ及びコミュテータの清掃、マグネットコンタクタの主接点確認、エキサイタの損傷・点火栓の汚損や碍子割れ

※測定試験

始動用蓄電池電圧・比重(シール形焼結式アルカリ蓄電池 AHH120SE 120Ah/Hr 20 個)
エキサイタ・点火栓のスパークの作動確認

①-6 発電機本体

※測定試験

電機子巻線絶縁抵抗

①-7 発電機計器類・制御装置、始動操作盤

※目視点検

異音、異臭、錆、損傷

※測定試験

電圧、周波数、抵抗測定、絶縁抵抗、発電機盤計器校正、無負荷運転試験、保護継電器試験
シーケンス試験、保安装置作動試験

(電流、電力測定は無負荷運転の為、実施しない)

①-8 発電機直流電源盤

動力設備直流電源装置に準ずる。

(4)無停電電源装置(UPS)

①ミニ UPS 及び増設バッテリー(鉛蓄電池)

※目視点検

緩み、変色、ファン冷却状態

※測定試験

入力電圧、出力電圧、出力電流、出力周波数

直送切替動作、停電試験(ただし、バッテリー寿命アラームが発生していない事)

【監視制御装置】

(1)コントローラ及び入出力装置(SOARERA)

①水処理設備コントローラ(ZL)

②沈砂池・ポンプ設備入出力装置(ZL I/O)

③給水・滅菌設備入出力装置(ZL I/O)

④濃縮・脱水設備コントローラ(ZL)

⑤焼却設備コントローラ(SAPPHIRUS)

※点検内容

外観構造、制御機能、電源電圧測定、プログラム照合・データセーブ及び通信機能
RAS 確認

(2) 監視制御用データサーバ

※点検内容

外観構造、制御機能、電源電圧測定

(3) LCD 監視制御装置

※点検内容

外観構造、制御機能、電源電圧測定

(4) 監視用 PC

※点検内容

外観構造、制御機能、電源電圧測定

(5) ES (ソフトウェアメンテナンス)

① ES

※点検内容

外観構造、機能

(6) プリンター

※点検内容

監視制御装置からの印刷動作、印刷品質の確認

(7) 高圧受電設備点検対応 (1回/年)

停電点検時における停電・復電時の中央監視制御設備等の操作・復旧確認等

監視制御装置一覧

No.	装置名	名称	型式	台数
1	シーケンス制御装置	水処理設備コントローラ	ZL	2
2	シーケンス制御装置	濃縮・脱水設備コントローラ	ZL	1
3	シーケンス制御装置	焼却設備コントローラ	SAPPHIRUS	1
4	入出力装置	沈砂池・ポンプ設備入出力装置	ZL I/O	1
5	入出力装置	給水・滅菌設備入出力装置	ZL I/O	1
6	監視制御用データサーバ	監視制御用データサーバ 1,2	SOARERA	2
7	LCD 監視制御装置	LCD 監視制御装置 1,2	SOARERA	2
8	監視用 PC	監視用 PC	SOARERA	1
9	ES	エンジンリングステーション	FMVA04002	1
10	プリンター			2

【計装設備】

(1) 共通事項

① 可視部分は錆、異臭、変色の有無を点検し、入出力特性等信号伝達機能を確認するため、ループ試験を実施する。ループ試験の模擬入力とは原則として 0、25、50、75、100% の 5 点を標準とする。

② 発信器

模擬入力にて単体試験を行う。それができないものは、キャリブレーションによる出力試験を行う。

③ 変換器、アイソレーター、ディストリビューター

発信器出力より模擬入力にてループ試験を行う。

④差圧伝送器

電圧測定、入出力変換器特性確認、0・スパン調整、導圧配管内ドレン・受圧部確認

⑤圧力伝送部

電圧測定、入出力変換器特性確認、0・スパン調整、導圧配管内ドレン・受圧部確認

⑥投込式レベル計

電圧測定、入出力変換器特性確認、0・スパン調整、受圧部確認

⑦静電容量式水位計

電圧測定、入出力変換器特性確認、0・スパン調整

【水質計器】

(1)共通事項

①清掃を実施する。可視部分は錆、異臭、変色の有無を点検する。

②DO計検出部

0・スパン調整、洗浄ノズル孔洗浄、水ジェット動作確認、消耗部品交換

②MLSS計

0・スパン調整、光源ランプ点検・消耗部品交換

④UV計

0・スパン調整、ワイパー・光源ランプ・防錆剤確認、測定セル点検・交換

受光素子点検・交換、動作確認、シルカゲル・防錆剤交換

⑤ORP計

0・スパン調整、温度校正試料分析値による調整、洗浄ノズル孔洗浄、水ジェット吐出時間確認、専用ケーブル絶縁抵抗

⑥汚泥濃度計

0・スパン校正、光源ランプ・防錆剤確認、駆動部注油、受けリードスイッチ点検

第4条 施工上の留意事項

(1)本業務は、契約書、図面、共通仕様、特記仕様に基づいて行うこと。

(2)契約書、図面、共通仕様、特記仕様に明示はないが、保守点検上必要と考えられる事項が発生した場合、業務実施上の疑義が生じた場合は、委託者、受託者双方協議の上、決定すること。

(3)業務実施中、不具合が発見された場合、速やかに委託者へ報告すること。

(4)業務実施中、受託者の過失で設備を損傷させた場合は、委託者に報告し、速やかに原状に戻さなければならない。その費用は受託者の負担とする。

(5)施設が稼働状態のまま、業務を行うので、受託者は、委託者と協議をしながら実施しなければならない。

(6)受託者は設備に不具合が発生し、点検の要請を受けた場合、速やかに技術者を派遣して対応する。これにかかる費用については受託者、委託者双方協議の上、決定する。(緊急時保守点検：オンコール)

(7)汚水揚水量・遠心汚泥供給量・脱水機汚泥供給量各電磁流量計の内部清掃は受託者立ち合いのもと、年2回実施する。実施日は受託者と協議の上、決定する。

(8)受託者は、業務実施にあたり関係法令等を遵守し、労働災害等の防止に必要な措置を講

じなければならない。

(9)受託者は、酸欠、薬液漏洩の恐れがある箇所での業務実施に際しては、安全に留意しなければならない。

(10)業務実施期間中の保安管理体制表を提出すること。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

08 水橋浄化センター警備保障業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター警備保障業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、対象物の火災・盗難、その他不法行為を排除し、水橋浄化センターの財産を守ることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務委託対象施設は次のとおり。

施設名：水橋浄化センター

所在地：富山市水橋辻ケ堂 101 番地

延床面積：719.59 m² RC 造地下 1 階

(2)業務委託仕様は別紙－1 に拠る。

(3)業務委託を実施する場所は管理棟の窓、正面玄関等の開口部分及び出入り口部分とする。

第4条 業務委託に要する器材の費用

業務委託に要する器材及びその設置に掛かる費用は受託者の負担とする。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

別紙－1

警備実施要領

市有施設の保全を目的に警備業務を実施するにあたり、警備実施要領を以下のとおりとする。

（警備対象）

第1条 警備の対象となる施設は次のとおりとする。

施 設 名：水橋浄化センター

施設場所：富山市水橋辻ケ堂 101 番地

（警備目的）

第2条 この警備は、対象物の火災・盗難を防止するとともに、その他不法行為を排除し、水橋浄化センター（以下「甲」という。）の財産を守りその業務の円滑なる運営に寄与することを目的とする。

（警備任務）

第3条 火災・盗難及び不法行為の拡大防止（ガス監視を含む）

2 事故確知時における関係先への通知・連絡

3 事故報告書の提出

（警備方法）

第4条 遠方監視装置による機械警備監視とする。

（警備運営上の権限）

第5条 甲は受託者（以下「乙」という。）に対し警備業務遂行のため必要な警備上の権限を付与するものとする。

（警備実施時間）

第6条 警備担当時間内において、警備対象物が無人の状態にあるときとする。

2 甲からの警備装置作動開始の信号を受けたときに始まり、甲からの警備装置作動解除の信号を受けたときに終わる間の時間とする。

（警備機構）

第7条 警備機構は、次のとおりとする。

（1）警報装置

ア 警備対象物で発生した異常事態を乙の中央管制本部へ自動的に通報する機能を有する。

イ 本警備に必要な警報機器は別添付の端末機設置図による。

（2）乙の中央本部

乙は警備実施時間中、警報受信装置を間断なく監視するとともに、常に機動隊との連絡を保持する。

（3）機動隊

機動隊は常に乙の中央管制本部と連絡を保持し、警備対象物の異常事態に備える。

（異常事態発生時における乙の処理）

第8条 警報受信装置により甲の警備対象物の異常事態を確認したとき、乙は機動隊を速やかに急行させ、異常事態を確認するとともに事態の拡大防止にあたる。

2 警備対象物に到着した機動隊は異常事態を確認後中央管制本部へその状況を連絡し必要に応じて関係先へ通報する。

3 あらかじめ届出のある甲の当該緊急連絡先へ連絡する。

（事故報告書の提出）

第9条 警備実施時間中に事故などが発生したときは、乙は速やかに電話もしくは口頭で報告するとともに事故発生報告書を甲へ提出する。

（甲の緊急連絡先名簿の提出）

第10条 甲は乙に対しあらかじめ緊急連絡先名簿を提出する。

（その他）

第11条 この警備実施要項に定めない事項については、その都度甲乙協議し文書を取り交わし決定する。

09 水橋浄化センター次亜塩素素注入ポンプ点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター次亜塩素素注入ポンプ点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センターの放流水の衛生に関する安全性を高めるため、次亜塩素素注入ポンプの機能を十分発揮できるよう定期点検を行うことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務対象機器は次のとおり。

①次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ

形 式 : 油圧シングルダイヤフラム形定量ポンプ×2 台

口 径 : 15A (入口、出口)

容 量 : 0.429ℓ/min

吐出圧力: 2 k g/cm²

制御方式: ストローク長及び回転数制御

材 質 : PVC (本体) テフロン (ダイヤフラム)

②背圧弁

口 径 : 15A

設定圧力: 2 k g/cm²

材 質 : PVC (本体) テフロン (ダイヤフラム)

③安全弁

口 径 : 15A

設定圧力: 4 k g/cm²

材 質 : PVC (本体) テフロン (ダイヤフラム)

(2)業務対象機器の消耗部品 (交換消耗品一覧表参照) を交換する。

第4条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

次亜塩注入ポンプ交換消耗品一覧表

水橋浄化センター

No.	品 名	規 格	数 量
1	(D02A) ダイヤフラム	型式 ISIAZE-0.4-20MIN(日機装)	1
2	(G04B) バルブガイド	//	1
3	(G04C) バルブガイド	//	1
4	(G2DB) ガスケット	//	1
5	(G2DD) ガスケット	//	1
6	(G2FD) ガスケット	//	1
7	(P05A) プランジャー	//	1
8	(P07A) パッキン	//	1
9	(S05A) バルブシート	//	1
10	(S05B) バルブシート	//	1
11	(V01A) ボールバルブ	//	2
12	(762) O リング	//	1
13	(763) O リング	//	1
14	(Y52A) O リング	//	1
15	(Y52B) O リング	//	1
16	(Y52C) O リング	//	1
17	(Y52D) O リング	//	1
18	(Y52E) O リング	//	2
19	(Y52F) O リング	//	1
20	(G2FA) ガスケット	//	1
21	(G2FC) ガスケット	//	1
22	背圧弁用(1)バルブシート	15BVA-PV/TI-ZJ10	1
23	背圧弁用(14)ダイヤフラム	//	1
24	背圧弁用(15)O リング	//	1
25	安全弁用(11)バルブシート	15VA-PV/4J1DN	1
26	安全弁用(4)ダイヤフラム	//	1
27	安全弁用(9)バルブ	//	1
28	安全弁用(10)O リング	//	1

10 水橋浄化センター電話交換機設備保守点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター電話交換機設備（以下「設備」という）の保守点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、設備の故障を未然に防ぐため保守点検を実施し、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)保守点検対象設備

①構内電話交換機

②各種ユニット

（主制御ユニット、システムユニット、局線デジタル・アナログユニット、ページングユニット）、LD専用線ユニット）

③バッテリー装置

④多機能電話（表示付停電用電話機（12回線用））

⑤一般電話機（壁掛け）

⑥ストロボリンガー（騒音箇所用）

⑦ファクシミリ

(2)毎月1回、機能、外観点検を行う。点検範囲は保安器以降の全設備とする。

第4条 施工上の留意事項

(1)設備に不具合が発生し、点検の要請をうけた場合、速やかに技術員を派遣し、対応する。それに掛かる費用については、委託者、受託者双方協議の上、決定する。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

内線番号

管理棟		機械棟	
番号	設置場所	番号	設置場所
101 (多機能)	事務室 (所長)	201	自家発電機室
103 (多機能)	事務室	202	工作室
105 (卓上)	水処理監視室	203 (卓上)	控室
106 (卓上)	水処理監視室	204	濃縮機室
107	会議室	205	遠心濃縮機室
110	水質試験室	206	A 濃縮汚泥ポンプ (地下)
111	管廊 (地下)	207	外部ケーシング室 (地下)
		207	B 脱臭塔側ポンプ (地下)
		208	ブロワー室 (地下)
		210	電気室 (A)
		211	電気室 (B)
		220	脱水機室
		221 (卓上)	脱水・焼却・監視室 (3F)
焼却設備		水処理棟	
番号	設置場所	番号	設置場所
301	焼却炉室 (川側)	501	最初沈澱池 (一系)
302	焼却炉室	502	最終沈澱池 (一系)
303	電気室	503	生汚泥ポンプ
304	ブロワー室	504	返送汚泥ポンプ
		505	最初沈澱池 (二系)
		506	最終沈澱池 (二系)
		507	最初沈澱池 (管廊・地下)
		508	最終沈澱池 (管廊・地下)
塩素滅菌棟		沈砂池・ポンプ棟	
番号	設置場所	番号	設置場所
401	塩素注入室入口	601	スクリーン室
402	電気室	602	電気室
		603	ゲート室
特殊内線番号			
番号	機能	番号	機能
70～76	呼出放送	99	保留キャンセル
8	外線応答	94	代理応答
90	ダイヤル保留	95	再発信
*	短縮ダイヤル		

11 水橋浄化センター油タンク点検業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は、水橋浄化センター油タンク点検業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、消防法第14条の3の2に基づき1回／年の点検を行い、異状の早期発見と必要な措置をとることを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務対象箇所は次のとおり。

①非常用発電機・管理本館暖房設備用重油地下タンク 容量 6,000ℓ

(2)検査の内容は次のとおり。

①地下タンク本体 気相部漏洩検査

②地下タンク本体 液相部漏洩検査

③埋設配管加圧式漏洩検査

④ローリーアース等接地抵抗測定

⑤地下タンク底部スラッジ検査

⑥機密検査等実施結果報告書の作成

第4条 施工上の留意事項

(1)業務実施時期は、委託者、受託者双方協議の上、決定すること。

(2)業務実施中、不具合を発見した場合は、速やかに委託者へ報告すること。

(3)検査に伴う手数料等は、受託者の負担とする。

(4)関係官庁への書類提出は、受託者にて行うこと。

第5条 業務完了報告書

(1)受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。

12 水橋浄化センター修景施設整備業務委託仕様書

第1条 一般事項

本仕様書は水橋浄化センター修景施設整備業務委託に必要な事項について定めるものとする。

第2条 業務委託の目的

本業務委託は、水橋浄化センター修景施設を整備し、場内環境を良好に保つことを目的とする。

第3条 業務委託の内容

(1)業務履行施設は次のとおり。

富山市水橋浄化センター（富山市水橋辻ケ堂 101 番地）

(2)業務仕様は次のとおり。

①剪定工（敷地内樹木等の剪定、刈込）

・中低木 1, 170㎡

・生垣 720㎡

・高木 50本

②薬剤防除（敷地内の樹木等に対する殺虫剤散布）

・中低木 1, 170㎡

・高木 420本

③芝生管理工

・敷地内の芝生に対する芝刈り、除草剤散布、施肥、目土、除草等の養生。

④樹木施肥（敷地内の樹木等に対する施肥作業）

・中低木 1, 170㎡・生垣 145㎡・高木 265本

第4条 施工上の留意事項

(1)薬剤散布については次のとおりとする。

①薬剤の使用に際しては、農薬取締法等の法令及びメーカー等で定める使用安全基準及び使用方法等を遵守すること。

②散布量は指定濃度に希釈して混合すること。

③散布に際しては、風が少なく天候の不順でない日を選び、真夏に行う場合は、日中を避け夕方に行うこと。

④散布は対象物以外にかからないよう注意し、風上から散布すること。

⑤散布方法はそれぞれの病害虫の特性に応じ、最も効果的な方法で行うこと。

(2)業務実施上の注意事項は次のとおりとする。

①対象となる樹木の特性、当該作業が対象植物に及ぼす影響等を十分理解し、細心の注意を払い業務にあたること。

②業務実施にあたっては、作業予定表を作成し委託者の承認を得ること。

③剪定は、当該樹木の適期に行うものとし、例に掲げる枝を剪定し、樹木を良好な容姿に整えること。

例：成長の止まった弱小の枝、著しく病害虫に侵された枝、通風・架線・人車の通行等に障害となる枝、ひこばえ等主幹の成長を妨げる恐れのある枝。

- ④受託者は、土木工事安全施工技術指針を参考とし、業務の安全に留意し現場管理を行い、災害の防止を図らなければならない。
- ⑤受託者は、委託者の許可無く、流水、交通の支障、又は一般公衆に迷惑を及ぼすような施工をしてはならない。
- ⑥受託者は、天気予報等に注意を払い、豪雨、出水及び異常気象等の場合には、作業中止・予定の変更を検討しておくこと。
- ⑦受託者は、作業中に事故が発生した場合、直ちに委託者に報告しなければならない。
- ⑧受託者は、業務実施期間中、周辺住民等から苦情又は意見等があったときは丁寧に應對し、直ちに委託者に報告しなければならない。
- ⑨受託者は一般公衆の通行の用に供する道路を使用するときは、路面汚損及び第三者に対する損害が無きよう留意しなければならない。
(施工周知看板、施工範囲区画、誘導員配置)
- ⑩受託者は、業務実施にあたり労働安全衛生法令及び業務に関する諸法規を遵守しなければならない。また、諸法令、諸法規の運用・適用は、受託者の責任において行なわなければならない。

第5条 業務完了報告書

受託者は、業務完了後、業務完了報告書を提出すること。(業務実施状況がわかる写真を添付)